

消 防 年 報

令和 7 年版



弘前地区消防事務組合

令和 8 年 8 月発行

は じ め に

本年報は、弘前地区消防事務組合の消防事情を広く紹介するとともに、令和7年中における消防現勢および消防業務等の統計資料を取りまとめ、今後の消防行政の基礎資料として活用することを目的として作成したものです。

また、本書が当組合の消防行政に対する、地域住民の認識と理解を深める一助となれば幸いです。

令和8年8月

弘前地区消防事務組合消防本部

目 次

1	総務	
	弘前地区消防事務組合の沿革（統合後）	1
	弘前地区消防事務組合管内図	
	組合関係市町村の 及び消防本部等配置図	面積・人口・世帯数 3
	弘前地区消防事務組合組織図	4
	消防本部及び消防署の事務分掌	5
	消防庁舎一覧表	1 2
	消防職員階級別配置状況	1 3
	消防職員階級別年齢調	1 4
	消防職員階級別勤続年数調	1 5
	職員の免許資格取得状況	1 6
	職員研修等実施状況	1 7
	当初予算歳入歳出比較表	1 8
	市町村・組合別負担金状況／消防予算等の推移（5 か年間）	1 9
2	予防	
	市町村別防火対象物の状況	2 1
	防火対象物の階数別状況	2 2
	予防査察の実施状況	2 3
	違反処理状況	2 4
	防火管理者資格取得状況／防火管理者選任及び消防計画届出状況	2 5
	訓練指導・講話・広報等状況／東消防署防災教育室利用状況	2 6
	届出受付状況	2 7
	市町村別危険物施設の状況	2 8
	危険物施設の状況／規模別危険物施設の状況	2 9
	危険物施設の推移（5 か年間）／危険物関係各種届出・申請件数	3 0
	危険物製造所等の処理状況／危険物施設における違反処理状況	3 1
3	警防	
	消防車両等の保有状況	3 3
	車両配置状況	3 4
	主要資機材配置状況	3 6
	林野火災対策機材保有状況	3 7
	消防水利状況（市町村別）	3 8
	消防水利状況（所属別）	3 9
4	通信指令	
	通信設備状況	4 1
	1 1 9 番通報状況（月別）	4 2
	1 1 9 番通報状況（時間帯別）	4 3
	1 1 9 番通報件数の推移（5 か年間）／医療機関紹介状況（科目別・月別）／	
	医療機関紹介状況（5 か年間）	4 4
5	火災	
	令和 7 年における火災概要	4 5
	火災の概況／火災の種別	4 6
	住宅用火災警報器の普及	4 7
	市町村別火災件数等の推移（5 か年間）	4 8
	管内火災件数等の推移（5 か年間）	5 0
	出火原因の状況	5 1

月別発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 2
市町村別、月別の火災件数／市町村別、曜日別の火災件数・・・・・・・・	5 3
市町村別、時間帯別の火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・	5 4
覚知別火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 5
火災種別ごとの初期消火状況／初期消火の状況・・・・・・・・	5 6
6 救急	
救急業務の概況／署別救急出動件数の比較（対前年比）・・・・・・・・	5 7
救急出動件数の推移（5 か年間）／市町村別救急出動件数の比較（対前年比）・・	5 8
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・	5 9
署別、事故種別救急業務実施状況・・・・・・・・	6 0
事故種別救急出動件数／月別救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・	6 1
事故種別、覚知方法別出動件数／現場到着所要時間別出動件数／ 収容所要時間別、事故種別搬送人員・・・・・・・・	6 2
事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員・・・・・・・・	6 3
傷病程度別搬送人員／年齢区分別搬送人員／発生場所別搬送人員・・	6 4
時間帯別救急出動件数／応急手当の普及啓発活動の状況・・・・・・・・	6 5
津軽圏域救急告示医療機関一覧表・・・・・・・・	6 6
津軽地域小児救急病院等一覧表・・・・・・・・	6 7
医療機関別救急搬送状況・・・・・・・・	6 8
7 救助	
事故種別救助業務実施状況（対前年比）・・・・・・・・	6 9
8 消防団	
管内市町村の消防団長・・・・・・・・	7 1
管内市町村の消防副団長・・・・・・・・	7 2
管内市町村別消防団車両配備状況・・・・・・・・	7 3
管内市町村階級別消防団員数・・・・・・・・	7 4
管内市町村在職年数別消防団員数／管内市町村年齢別消防団員数・・	7 5
管内市町村階級別消防団員年報酬・・・・・・・・	7 6
管内市町村消防団員出動手当・・・・・・・・	7 7
9 地域防災組織	
幼・少年消防クラブと婦人（女性）防火クラブ・・・・・・・・	7 9
令和7年度の活動状況・・・・・・・・	8 0
幼年消防クラブの状況・・・・・・・・	8 1
少年消防クラブの状況／婦人（女性）防火クラブの状況・・・・・・・・	8 3
10 議会・・・・・・・・	8 5
11 付録	
明治以降の主な火災・・・・・・・・	8 9
明治以降の主な災害（火災を除く）・・・・・・・・	9 1
歴代消防長等・・・・・・・・	9 3
旧弘前地区消防事務組合の沿革・・・・・・・・	1 0 3
旧黒石地区消防事務組合の沿革・・・・・・・・	1 0 7
旧平川市消防本部の沿革・・・・・・・・	1 0 8
旧板柳町消防本部の沿革・・・・・・・・	1 0 9

総務



弘前地区消防事務組合の沿革（統合後）

年 月	状 況
平成 25 年 7 月	弘前地区消防事務組合、黒石地区消防事務組合、平川市消防本部及び板柳町消防本部の 4 消防本部が統合、関係市町村が 3 市 3 町 2 村、職員定数が 476 名となった。 消防署組織規程改正により、弘前消防署、東消防署、黒石消防署、平川消防署へ「予防調査係」を、板柳消防署へ「総務警防係」と「予防救急係」を設置した。「東消防署碓ヶ関分署」を「平川消防署碓ヶ関分署」へ、分署の「警防係」を「総務警防係」へ改め、目屋分署、西北分署、碓ヶ関分署へ「予防救急係」を置いた。 黒石消防署に指揮隊車を配備
平成 26 年 3 月	弘前地区消防事務組合マスコットキャラクターが「消防犬 火けしくん」に決定
4 月	消防本部組織規則改正により人材育成課を新設し、「人事係」と「研修厚生係」を設け、消防本部 5 課制とした。
5 月	東消防署新消防庁舎での業務開始
12 月	北分署新消防庁舎での業務開始（平成 26 年 12 月 1 日全面供用開始）
	東消防署、平川消防署に指揮隊車を配備
平成 27 年 3 月	東消防署に小型動力ポンプ付水槽車を枳形分署から移動更新配備
4 月	東消防署に防災教育室を開設し、全面供用開始
10 月	高機能消防指令センター運用開始 消防本部組織規則改正により通信指令課の「通信係」を「通信統制係」、「情報管理係」、「システム管理係」に改めた。
平成 28 年 3 月	黒石消防署に資機材搬送車を東消防署から移動配備 東消防署に重機及び重機搬送車を配備（国有財産等無償使用）
令和 2 年 7 月	碓ヶ関分署新消防庁舎での業務開始
令和 3 年 2 月	山形分署新消防庁舎での業務開始
3 月	藤代分署新消防庁舎での業務開始
	板柳消防署新消防庁舎での業務開始
4 月	消防本部組織規則改正により、人材育成課の、「人事係」を「人事研修係」へ、「研修厚生係」を「給与厚生係」と改め、警防課の「装備係」を廃止した。 消防署組織規程改正により、藤代分署及び枳形分署の「予防救急係」を「予防係」「救急係」に改めた。 弘前消防署に高度救助隊発足
令和 4 年 4 月	弘前・西北五地域消防通信指令事務協議会設置
令和 5 年 4 月	消防本部組織規則、消防署組織規程及び職員の任用等に関する規則改正により、消防本部及び消防署に「総括主幹」を配置できるよう改めた。
令和 6 年 6 月	日勤救急隊暫定運用開始

令和7年	10月	枅形分署から松原分署に改め、松原分署新消防庁舎での業務開始
令和8年	4月	消防署組織規程及び職員の任用等に関する規則改正により、消防署に「調査指導主幹」を配置できるよう改めた。 弘前、五所川原、鰺ヶ沢の3地区消防事務組合の119番対応を担う弘前・西北五地域共同消防指令センター運用開始 旧枅形分署を改修し、枅形救急ステーション運用開始 日勤救急隊本格運用

弘前地区消防事務組合管内図及び消防本部等配置図

(令和8年4月1日現在)



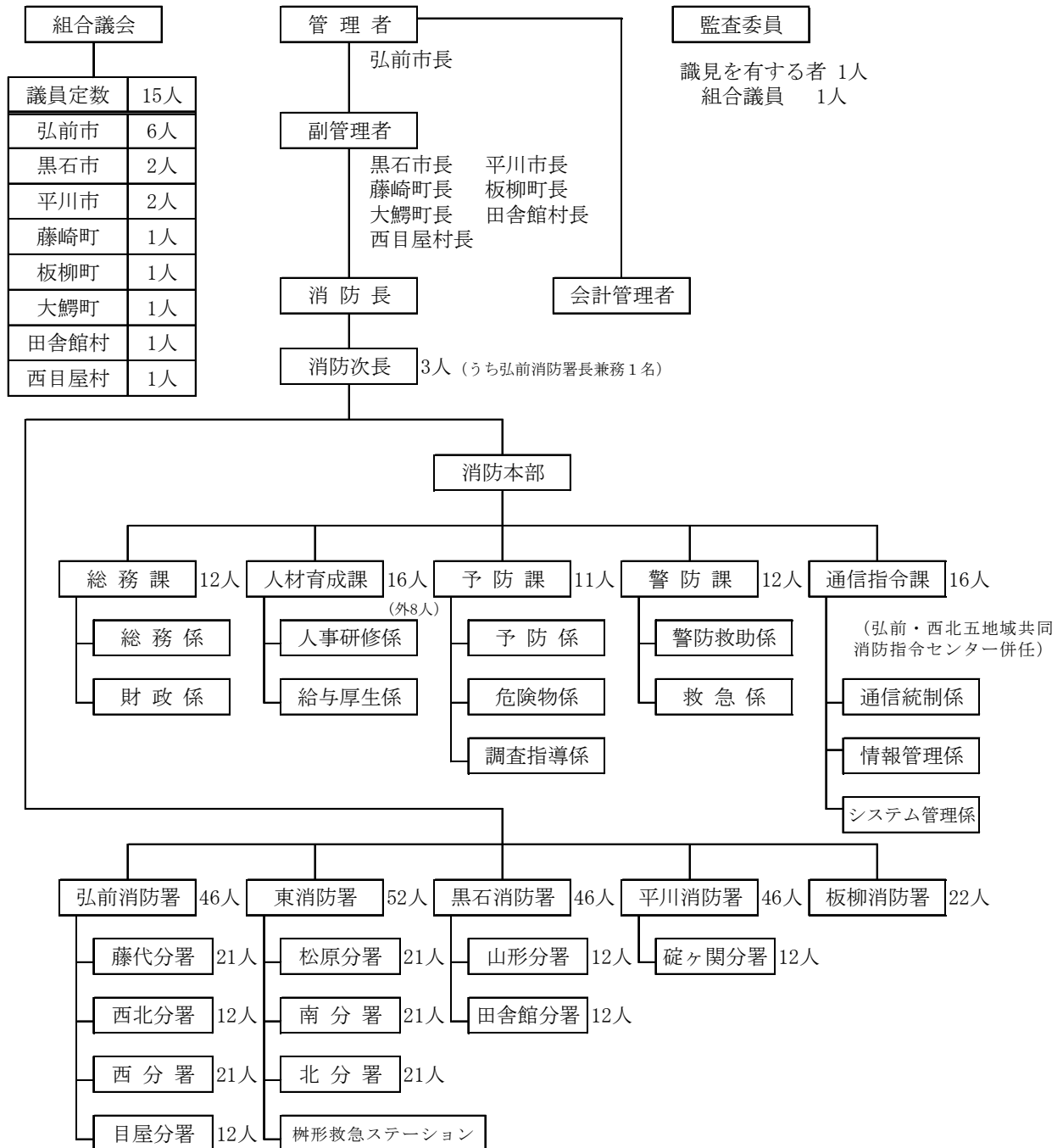
組合関係市町村の面積・人口・世帯数

(令和8年4月1日現在 住民基本台帳調べ)

市町村	分	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数
合	計	1,598.23	256,093	115,663
弘	前	524.20	155,619	70,335
黒	石	217.05	29,636	14,027
平	川	346.01	28,798	12,405
藤	崎	37.29	14,013	6,163
板	柳	41.88	11,869	5,366
大	鰯	163.43	7,917	3,958
田	舎	22.35	7,089	2,892
西	目	246.02	1,152	517

弘前地区消防事務組合組織図

(令和8年4月1日現在)



※職員数は、令和8年4月1日現在の配置人員

消防本部及び消防署の事務分掌

消防本部の事務分掌

総務課 総務係

- 1 消防本部の企画調整、その他重要事項の調査研究に関する事。
- 2 儀式及び行事に関する事。
- 3 物品等の調達に関する事。
- 4 庁舎建設、工事、修繕及び委託契約等に関する事。
- 5 請負契約並びに物品の購入、修繕、検査及び処分に関する事。
- 6 契約の総括に関する事。
- 7 議会に関する事。
- 8 監査に関する事。
- 9 所属長の招集及び会議に関する事。
- 10 消防長会に関する事。
- 11 行政文書の開示に係る事務に関する事。
- 12 公印の管理に関する事。
- 13 文書事務の総括に関する事。
- 14 情報公開及び個人情報保護の取扱事務の総括に関する事。
- 15 条例、規則等の制定及び改廃の総括に関する事。
- 16 消防本部各課に係る事務の連絡調整、消防長の事務の補助に関する事。
- 17 ホームページに関する事。
- 18 広聴及び広報の統括に関する事。
- 19 中長期計画の進行管理に関する事。
- 20 広域行政に関する事。
- 21 被服等の貸与、給与に関する事。
- 22 職員の意見発表に関する事。
- 23 消防年報に関する事。
- 24 所管を明らかにできない事務に関する事。
- 25 消防長の事務の補助に関する事。
- 26 消防署の所管に属しない事務に関する事。
- 27 情報処理機器の維持管理に関する事。
- 28 情報セキュリティ対策に関する事。
- 29 その他総務に関する事。

総務課 財政係

- 1 財産の管理の総括に関する事。
- 2 予算及び決算に関する事。
- 3 決算統計に関する事。
- 4 起債及び一時借入金の申請、借入及び償還に関する事。
- 5 消防施設の建設計画及び維持管理に関する事。

- 6 財政計画に関すること。
- 7 基金の統括管理に関すること。
- 8 公有財産の管理及び調整に関すること。
- 9 月例現金出納検査に関すること。
- 10 その他財政に関すること。

人材育成課 人事研修係

- 1 事務の調整に関すること。
- 2 消防本部の組織、その他重要事項の調査研究に関すること。
- 3 人事に関すること。
- 4 職員の採用試験に関すること。
- 5 消防職員委員会に関すること。
- 6 表彰、叙勲等に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 7 人事記録に関すること。
- 8 人事評価に関すること。
- 9 職員の昇任試験並びに任免、分限、懲戒に関すること。
- 10 職員の交通事故、違反等及び不祥事に関すること並びに懲戒審査委員会に関すること。
- 11 職員の服務及び規律に関すること。
- 12 職員の研修企画及び研修派遣に関すること。
- 13 広聴及び広報に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 14 条例、規則等の制定及び改廃に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 15 その他人事・職員研修に関すること。

人材育成課 給与厚生係

- 1 職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関すること。
- 2 職員の保健、衛生、安全、元気回復及び厚生福利に関すること。
- 3 共済組合事務に関すること。
- 4 職員の公務災害補償等に関すること。
- 5 条例、規則等の制定及び改廃に関すること（他課が所掌する事務に関するものを除く。）。
- 6 職員の旅行命令に関すること。
- 7 職員の退職手当に関すること。
- 8 職員の健康管理、予防接種に関すること。
- 9 再任用職員に関すること。
- 10 女性活躍推進に関すること。
- 11 団体保険に関すること。
- 12 その他給与厚生に関すること。

警防課 警防救助係

- 1 警防救助業務、消防装備の企画調整及び調査研究に関すること。
- 2 警防訓練の基本方針及び実施計画に関すること。

- 3 自動車及び消防機械器具の整備計画、技術指導及び管理並びに調査研究の総括に関すること。
- 4 自動車の運行管理及び安全管理等に関すること。
- 5 消防協力者及び消防職員表彰に関すること。
- 6 消防警戒区域立入許可証の交付等に関すること。
- 7 消防相互応援協定及び受援計画に関すること。
- 8 国民保護計画、地域防災計画、水防計画に関すること。
- 9 消防団との連絡調整に関すること。
- 10 救助業務計画に関すること。
- 11 消防水利に関すること。
- 12 緊急消防援助隊に関すること。
- 13 警防救助に係る統計に関すること。
- 14 災害の指揮及び警防本部に関すること。
- 15 公用車の事故調査及び処理に関すること。
- 16 消防車両に係る国庫補助の申請に関すること。
- 17 開発行為に係る協議に関すること。
- 18 災害時の記録編纂に関すること。
- 19 消防力の整備指針に関すること。
- 20 条例、規則等の制定及び改廃に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 21 広聴及び広報に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 22 その他警防業務に関すること。

警防課 救急係

- 1 救急業務の企画調整及び調査研究に関すること。
- 2 救急業務計画に関すること。
- 3 患者等搬送事業に係る認定及び指導に関すること。
- 4 救急医療機関等との連携調整に関すること。
- 5 応急手当の普及に関すること。
- 6 救急に係る統計に関すること。
- 7 救急車両に係る国庫補助の申請に関すること。
- 8 メディカルコントロール協議会に関すること。
- 9 搬送等証明書の指導、助言に関すること。
- 10 救急活動記録票の検証に関すること。
- 11 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 12 日勤救急隊に関すること。
- 13 柵形救急ステーションに関すること。
- 14 その他救急業務に関すること。

予防課 予防係

- 1 予防業務の企画調整及び調査研究に関すること。
- 2 建築確認等の同意事務に関すること。
- 3 消防用設備等の着工及び設置の届出に関すること。
- 4 防火管理及び防災管理に関すること。
- 5 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 6 火災警報等の発令及び解除に関すること。
- 7 その他予防業務に関すること。

予防課 危険物係

- 1 危険物施設の検査、査察及び指導に関すること。
- 2 危険物施設の申請書等の受理、審査及び指導に関すること。
- 3 危険物施設の検査手数料等に関すること。
- 4 危険物施設に係る調査、統計及び報告に関すること。
- 5 危険物流出等の事故原因の調査に関すること。
- 6 防災協会に関すること。
- 7 条例、規則等の制定及び改廃に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 8 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 9 その他危険物業務に関すること。

予防課 調査指導係

- 1 立入検査及び違反処理に関すること。
- 2 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- 3 広聴及び広報に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 4 火災統計、報告に関すること。
- 5 防火基準適合表示の審査、指導に関すること。
- 6 指定催しの計画、指導に関すること。
- 7 証明事務に関すること。
- 8 防火クラブ等に関すること。
- 9 条例、規則等の制定及び改廃に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 10 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関すること（他課が所管所掌する事務に関するものを除く。）。
- 11 その他調査指導業務に関すること。

通信指令課 通信統制係

- 1 通信業務の基本方針及び調査研究に関すること。
- 2 出動指令業務に関すること。
- 3 通信施設の調査研究及び整備計画に関すること。
- 4 各種報告に関すること。

- 5 条例、規則等の制定及び改廃に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 6 その他通信統制に関すること。

通信指令課 情報管理係

- 1 防災関係機関との連絡調整に関すること。
- 2 気象情報に関すること。
- 3 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 4 広聴及び広報に関すること（他課が所管する事務に関するものを除く。）。
- 5 弘前・西北五地域消防通信指令事務協議会に関すること。
- 6 その他情報管理に関すること。

通信指令課 システム管理係

- 1 通信訓練の基本方針及び実施計画に関すること。
- 2 通信施設の維持管理に関すること。
- 3 情報通信ネットワークの維持管理に関すること。
- 4 その他システム管理に関すること。

消防署の事務分掌

総務第1係、総務第2係（板柳消防署を除く。）

- 1 文書の收受、発送及び整理保管に関する事項
- 2 公印の保管に関する事項
- 3 職員の教養及び服務に関する事項
- 4 庁舎管理及び環境整備に関する事項
- 5 時間外勤務手当、特殊勤務手当及び管内旅行命令に関する事項
- 6 消防隊の編成、通信勤務及び非常召集に関する事項
- 7 他の係に属さない事項

警防救助第1係、警防救助第2係（板柳消防署を除く。）

- 1 職員の訓練及び安全管理に関する事項
- 2 消防水利の保全、管理及び地理に関する事項
- 3 車両及び車両積載器具等の保全整備及び取扱い指導に関する事項
- 4 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 現場指揮に関する事項
- 6 救助業務及び救助技術に関する事項
- 7 その他警防、救助に関する事項

予防第1係、予防第2係（板柳消防署を除く。）

- 1 予防査察及び危険物取締りに関する事項
- 2 火災予防の指導、広報及び宣伝に関する事項

- 3 消防訓練に関する事項
- 4 消防用設備等の点検報告に関する事項
- 5 予防関係の証明に関する事項
- 6 その他予防に関する事項

救急第1係、救急第2係（板柳消防署を除く。）

- 1 救急業務に関する事項
- 2 救急資器材の管理及び救急薬品の保守管理に関する事項
- 3 救急技術の訓練及び指導に関する事項
- 4 救急記録及び統計に関する事項
- 5 救急資器材の滅菌及び汚物処理に関する事項
- 6 搬送証明の交付に関する事項
- 7 その他救急に関する事項

調査指導第1係、調査指導第2係（板柳消防署を除く。）

- 1 火災調査に関する事項
- 2 火災の証明に関する事項
- 3 火災予防条例の届出等に関する事項
- 4 防火対象物の違反処理に関する事項
- 5 その他調査指導に関する事項

総務警防第1係、総務警防第2係（板柳消防署に限る。）

- 1 職員の教養、訓練及び安全管理に関する事項
- 2 車両及び車両積載器具等の保全整備と取扱い指導に関する事項
- 3 消防水利の保全に関する事項
- 4 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 他の係に属さない事項

予防救急第1係、予防救急第2係（板柳消防署に限る。）

- 1 火災予防に関する事項
- 2 予防業務に関する事項
- 3 消防訓練に関する事項
- 4 救急業務に関する事項
- 5 証明事務に関する事項
- 6 その他予防、救急に関する事項

分署の事務分掌

総務警防第1係、総務警防第2係

- 1 職員の教養、訓練及び安全管理に関する事項
- 2 車両及び車両積載器具等の保全整備と取扱い指導に関する事項

- 3 消防水利の保全に関する事項
- 4 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 他の係に属さない事項

予防救急第1係、予防救急第2係（藤代分署、松原分署を除く。）

- 1 火災予防に関する事項
- 2 予防業務に関する事項
- 3 消防訓練に関する事項
- 4 救急業務に関する事項
- 5 証明事務に関する事項
- 6 その他予防、救急に関する事項

予防第1係、予防第2係（藤代分署、松原分署に限る。）

- 1 予防査察及び危険物取締りに関する事項
- 2 予防関係の届出等に関する事項
- 3 火災調査に関する事項
- 4 防火対象物の違反処理に関する事項
- 5 その他予防、調査指導に関する事項

救急第1係、救急第2係（藤代分署、松原分署に限る。）

- 1 救急業務に関する事項
- 2 救急資器材の管理及び救急薬品の保守管理に関する事項
- 3 救急技術の訓練及び指導に関する事項
- 4 救急記録及び統計に関する事項
- 5 その他救急に関する事項

救急ステーションの事務分掌

- 1 日勤救急隊に関する事項
- 2 メディカルコントロール協議会に関する事項
- 3 応急手当の普及に関する事項
- 4 救急隊員の教育に関する事項
- 5 救急業務に係る統計に関する事項
- 6 その他救急業務の円滑な運営に関し必要な事項

消防庁舎一覽表

(令和 8 年 4 月 1 日現在)

名 称	所 在 地	電話番号	面積 (㎡)		構 造	竣工 年月
			敷地面積	延面積		
消防本部	弘前市大字本町 2 番地 1	(代)0172(32)5101	2, 274. 69	3, 819. 44	S R C 造 地下 1 階 地上 4 階 塔屋 1 階	H13. 3
弘前消防署		0172(32)5199				
弘前消防署 藤代分署	弘前市大字石渡三丁目 6 番地 3	0172(34)1317	2015. 52	626. 79	鉄骨造 平屋建	R3. 2
弘前消防署 西北分署	弘前市大字小友字神原 371 番地 2	0172(93)3310	989. 52	495. 00	鉄骨造一部 2 階建	S56. 12
弘前消防署 西分署	弘前市大字鳥井野字宮本 301 番地 2	0172(82)3311	(5, 012. 07)	626. 73	鉄骨造 平屋建	H24. 3
弘前消防署 目屋分署	中津軽郡西目屋村大字 田代字神田 56 番地	0172(85)3119	(1, 854. 58)	354. 24 (136. 54)	鉄骨一部木造 一部 2 階建	H11. 3
東消防署	弘前市大字城東中央五丁目 6 番地 11	0172(27)1151	3, 081. 15	2, 018. 19	鉄骨造 4 階建	H26. 12
東消防署 松原分署	弘前市大字松原西三丁目 2 番地 4	0172(33)4311	3, 086. 49	868. 40	鉄骨造 平屋建	R7. 10
東消防署 南分署	南津軽郡大鰐町大字蔵館 字金坂 57 番地 1	0172(48)2108	1, 668. 24	408. 50	木造一部鉄骨造 平 屋建	S61. 3
東消防署 北分署	南津軽郡藤崎町大字藤崎 字中豊田 7 番地 3	0172(75)3333	(2, 686. 16)	(626. 68)	鉄骨造 平屋建	H26. 12
杵形救急 ステーション	弘前市大字豊原一丁目 3 番地 9	0172(55)8625	415. 09	380. 54	鉄骨造 一部 2 階建	H3. 2 (R8. 4 改修)
黒石消防署	黒石市追子野木一丁目 576 番地	0172(53)1000	(6, 904. 93)	(2, 958. 83)	S R C 造 2 階建	H7. 6
黒石消防署 山形分署	黒石市大字上山形字村岸 9 番地 2	0172(54)8330	(1, 670. 16)	(427. 60)	鉄骨造 平屋建	R3. 1
黒石消防署 田舎館分署	南津軽郡田舎館村大字 八反田字古館 206 番地 1	0172(58)2962	(1, 156. 50)	(417. 81)	鉄骨造 平屋建	H7. 11
平川消防署	平川市平田森前田 331 番地	0172(44)3122	(5, 554. 00)	(1, 807. 00)	鉄骨造 2 階建	H2. 2
平川消防署 碓ヶ関分署	平川市碓ヶ関湯向川添 31 番地 9	0172(45)2240	(1, 864. 24)	(563. 36)	鉄骨造 平屋建	R2. 6
板柳消防署	北津軽郡板柳町大字 福野田字増田 60 番地 6	0172(73)2339	(3, 226. 32)	(784. 88)	鉄骨造 平屋建	R3. 3

※延面積は庁舎のみ。（ ）は、所在市町村所有である。

消防職員階級別配置状況

(令和8年4月1日現在)

階 級 所 属		現 員	消 防 吏 員							
			消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計		446(19)	1	6	12	80(1)	113(3)	140(6)	8(1)	86(8)
消 防 本 部		69(5)	1	1	8	16(1)	25	18(4)		
	総 務 課	14(2)	1	1	1	3	4	4(2)		
	人 材 育 成 課	16			2	4	7	3		
	予 防 課	11(1)			2	2	5	2(1)		
	警 防 課	12(2)			2	3(1)	3	4(1)		
	通 信 指 令 課	16			1	4	6	5		
弘 前 消 防 署 管 轄		112(4)		1	1	18	28(1)	36(2)	3	25(1)
	弘 前 消 防 署	46(2)		1	1	10	10	16(2)	1	7
	藤 代 分 署	21(1)				2	6	6		7(1)
	西 北 分 署	12				2	4	4		2
	西 分 署	21(1)				2	4(1)	6	1	8
	目 屋 分 署	12				2	4	4	1	1
東 消 防 署 管 轄		115(4)		1	1	16	24(1)	36	2(1)	35(2)
	東 消 防 署	52(2)		1	1	10	10	18	1(1)	11(1)
	松 原 分 署	21(1)				2	6	6		7(1)
	南 分 署	21				2	4	6	1	8
	北 分 署	21(1)				2	4(1)	6		9
黒 石 消 防 署 管 轄		70(2)		1	1	15	18(1)	24	1	10(1)
	黒 石 消 防 署	46(2)		1	1	11	10(1)	16		7(1)
	山 形 分 署	12				2	4	4	1	1
	田 舎 館 分 署	12				2	4	4		2
平 川 消 防 署 管 轄		58(2)		1	1	13	14	20		9(2)
	平 川 消 防 署	46(2)		1	1	11	10	16		7(2)
	碓 ヶ 関 分 署	12				2	4	4		2
板 柳 消 防 署		22(2)		1		2	4	6	2	7(2)

※短時間再任用職員は含まず。()は、女性消防職員。

消防職員階級別年齢調

(令和8年4月1日現在)

区 分 年 齢	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	446	1	6	12	80	113	140	8	86
18 歳	2								2
19 "	3								3
20 "	3								3
21 "	8								8
22 "	10								10
23 "	12								12
24 "	11								11
25 "	13								13
26 "	8								8
27 "	5								5
28 "	5							2	3
29 "	14						6	1	7
30 "	13						9	3	1
31 "	2						2		
32 "	8						8		
33 "	15						15		
34 "	13						13		
35 "	5						5		
36 "	20						18	2	
37 "	11					3	8		
38 "	14					1	13		
39 "	10					1	9		
40 "	21					9	12		
41 "	7					3	4		
42 "	6					3	3		
43 "	2					2			
44 "	11					7	4		
45 "	8				1	1	6		
46 "	10					9	1		
47 "	12				1	11			
48 "	12				2	10			
49 "	16				4	11	1		
50 "	21				3	18			
51 "	17				8	6	3		
52 "	22				15	7			
53 "	14			2	9	3			
54 "	15		2	2	7	4			
55 "	17			1	13	3			
56 "	2		1		1				
57 "	5		1	2	1	1			
58 "	13	1	1	4	7				
59 "	6		1	1	4				
60 "	1				1				
61 "	3				3				
平均年齢	40.7	58.0	56.3	56.2	53.6	47.4	36.6	30.9	24

※短時間再任用職員は含まず。

消防職員階級別勤続年数調

(令和8年4月1日現在)

区 分 年 齢	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	446	1	6	12	80	113	140	8	86
1 年 未 満	9								9
1年 以上 2年 未満	15								15
2年 " 3年 "	14								14
3年 " 4年 "	11								11
4年 " 5年 "	11						1		10
5年 " 6年 "	10						1		9
6年 " 7年 "	7								7
7年 " 8年 "	5								5
8年 " 9年 "	5						2		3
9年 " 10年 "	8						5		3
10年 " 11年 "	9						5	4	
11年 " 12年 "	9						7	2	
12年 " 13年 "	26						24	2	
13年 " 14年 "	0								
14年 " 15年 "	13						13		
15年 " 16年 "	24					3	21		
16年 " 17年 "	22					2	20		
17年 " 18年 "	5					2	3		
18年 " 19年 "	24					9	15		
19年 " 20年 "	3					1	2		
20年 " 21年 "	13					5	8		
21年 " 22年 "	0								
22年 " 23年 "	8				1	5	2		
23年 " 24年 "	4					2	2		
24年 " 25年 "	9					7	2		
25年 " 26年 "	2					2			
26年 " 27年 "	13				1	11	1		
27年 " 28年 "	5					3	2		
28年 " 29年 "	4					3	1		
29年 " 30年 "	17			1	4	11	1		
30年 " 31年 "	20			1	8	11			
31年 " 32年 "	31				13	17	1		
32年 " 33年 "	13				3	10			
33年 " 34年 "	17			1	12	3	1		
34年 " 35年 "	16		1		13	2			
35年 " 36年 "	14		1	4	8	1			
36年 " 37年 "	10		1	2	4	3			
37年 " 38年 "	2				2				
38年 " 39年 "	3	1			2				
39年 " 40年 "	3		1	1	1				
40年 " 41年 "	7		1	2	4				
41年 " 42年 "	4		1		3				
42年 " 43年 "	1				1				
平 均 年 数	19.9	38.0	30.7	35.3	33.5	26.8	15.4	10.8	3.4

※短時間再任用職員は含まず。

職員の免許資格取得状況

(令和8年4月1日現在)

階級別 免許別		計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
機械 運転・ 操作・ 整備 関係	大型自動車	304	1	5	9	71	96	108	4	10
	中型自動車	156		1		4	24	102	6	19
	中型自動車8t限定	244	1	5	13	76	103	46		
	準中型自動車	5						1		4
	準中型自動車5t限定	123		1		1	11	90	8	12
	大型特殊自動車	74	1	1	2	15	29	25		1
	けん引	3			1	1	1			
	自動二輪 (大 型)	42	1	1	4	9	13	10		4
	自動二輪 (中 型)	133	1	5	5	27	40	42	1	12
	三級整備士 (シャシ)	1				1				
	玉掛技能	164	1	2	4	41	54	59	1	2
	移動式クレーン運転業務	171	1	2	4	43	55	64		2
	クレーン運転業務	23			1	1	8	13		
	小型船舶操縦士 (2 級)	51	1		2	19	18	10		1
	車両系建設機械 (整地等)	46	1	1	1	11	17	14		1
	車両系建設機械 (解 体)	30	1			7	12	9		1
	小型車両系 (整 地)	51				2	15	26	2	6
	整備管理者選任前研修修了者 (整備士含む)	18				9	9			
通信 関係	第一級陸上特殊無線技士	1					1			
	第二級陸上特殊無線技士	237	1	6	11	71	104	42		2
	第三級陸上特殊無線技士	198			1	9	9	98	8	73
	第三級アマチュア無線技士	1					1			
	第四級アマチュア無線技士	7	1			1	5			
予防 関係	予防技術資格者(防火査察専門員)	104		2	2	15	30	48	2	5
	予防技術資格者(消防用設備等専門員)	39			1	7		15	14	2
	予防技術資格者(危険物専門員)	37		1	1	3	16	15		1
	危険物取扱者 (甲)	4				2		2		
	危険物取扱者 (乙 三)	16					6	8	1	1
	危険物取扱者 (乙 四)	86	1		2	8	24	31	3	17
	危険物取扱者 (丙)	22		1	1	8	5	6		1
	消防設備士 (甲 四)	3				1	1	1		
	消防設備士 (乙 六)	18			1	5	4	8		
	消防設備士 (乙 七)	3					1	2		
救急 関係	指導救命士	14				8	6			
	救急救命士	135		2	3	32	29	44		25
	気管挿管認定救命士	103		2	3	32	29	34		3
	薬剤投与認定救命士	118		2	3	31	29	42		11
	処置拡大2行為	117		2	3	30	29	42		11
	救急標準課程又は救急科	343		2	7	55	104	125	8	42
	救急Ⅰ課程	45	1	4	6	28	6			
	救急Ⅱ課程	42	1	4	6	25	6			
	応急手当指導員	415	1	5	11	80	113	140	8	57
そ の 他	潜水士	46	1	1	1	8	11	18	1	5
	第二種酸素欠乏危険作業主任者	135	1	2	5	35	55	36	1	
	特定化学物質等作業主任者	54	1	3	2	29	17	2		
	衛生管理者	6				2	2	2		
	ガス溶接技能	72	1	2	2	25	28	13		1
	電気工事士 (二 種)	6				1	1	3		1
	ボイラー技士 (二 級)	6		1		2	2	1		

職員研修等実施状況

(令和8年4月1日現在)

学校教育

	課 題	対 象	回数	期 間	人員
消防 大学 校	指揮隊長コース	消防司令補	1	R7.5.8 ～ R7.5.20	1
	幹部科	消防司令補	1	R7.8.18 ～ R7.10.3	1
	女性活躍推進コース	消防士長	1	R7.12.11 ～ R7.12.19	1
	NBCコース	消防司令補	1	R8.1.8 ～ R8.1.29	1
	高度救助・特別高度救助コース	消防司令補	1	R8.2.6 ～ R8.2.25	1
	特別講習（名古屋市）	消防司令補	1	R8.2.19	1
県 消 防 学 校	初任総合教育(初任科)	新任採用者	1	R7.4.3 ～ R7.9.27	14
	特別教育（救助）交通救助技術研修	全階級	1	R7.10.10	12
	特別教育(救助) 特殊災害研修	全階級	1	R7.9.20	5
	緊急走行研修	全階級	2	R7.9.6 ～ R7.9.13	6
	実火災体験型訓練	全階級	2	R7.8.5 ～ R7.8.6	7
	実火災体験型訓練指導者養成研修	消防士長以上	1	R8.3.19	2
	あおり女性消防吏員研修交流会	全階級	1	R7.10.22	6
	災害対応力（HP-CPR・心肺蘇生検証会）弘前消防	県内消防	1	R7.8.2	54
	女性消防吏員緊急消防援助隊訓練	県内消防	2	R8.2.12 ～ R8.2.13	4
	特別講義聴講（救助科）	全階級	4	12.5・12.9・12.17	18
	特別講義聴講（中級幹部科）	全階級	3	9.30・10.1・10.3	2
	特別講義聴講（予防査察科）	全階級	2	R8.3.6 ～ R8.3.10	5
	特別講義聴講（火災調査科）	全階級	2	R8.3.5 ～ R8.3.12	8
	災害対応力「消防人財育成研修会」十和田消防主催	全階級	1	R7.7.16	3
	災害対応力（消防強制進入技術研修）下北消防主催	全階級	1	R7.11.7	5
	災害対応力（人材育成研修）青森消防主催	全階級	1	R8.1.29	8
	救助科	全階級	1	R7.12.1 ～ R7.12.26	5
	警防科	消防士長以上	1	R7.12.1 ～ R7.12.12	5
	中級幹部科	消防司令補以上	1	R7.9.29 ～ R7.10.7	3
	初任総合教育(救急科)	新救急隊員	1	R8.1.5 ～ R8.2.27	9
	火災調査科	全階級(5年以上)	1	R8.3.2 ～ R8.3.13	5
	予防査察科	全階級(5年以上)	1	R8.3.2 ～ R8.3.13	5

研 修

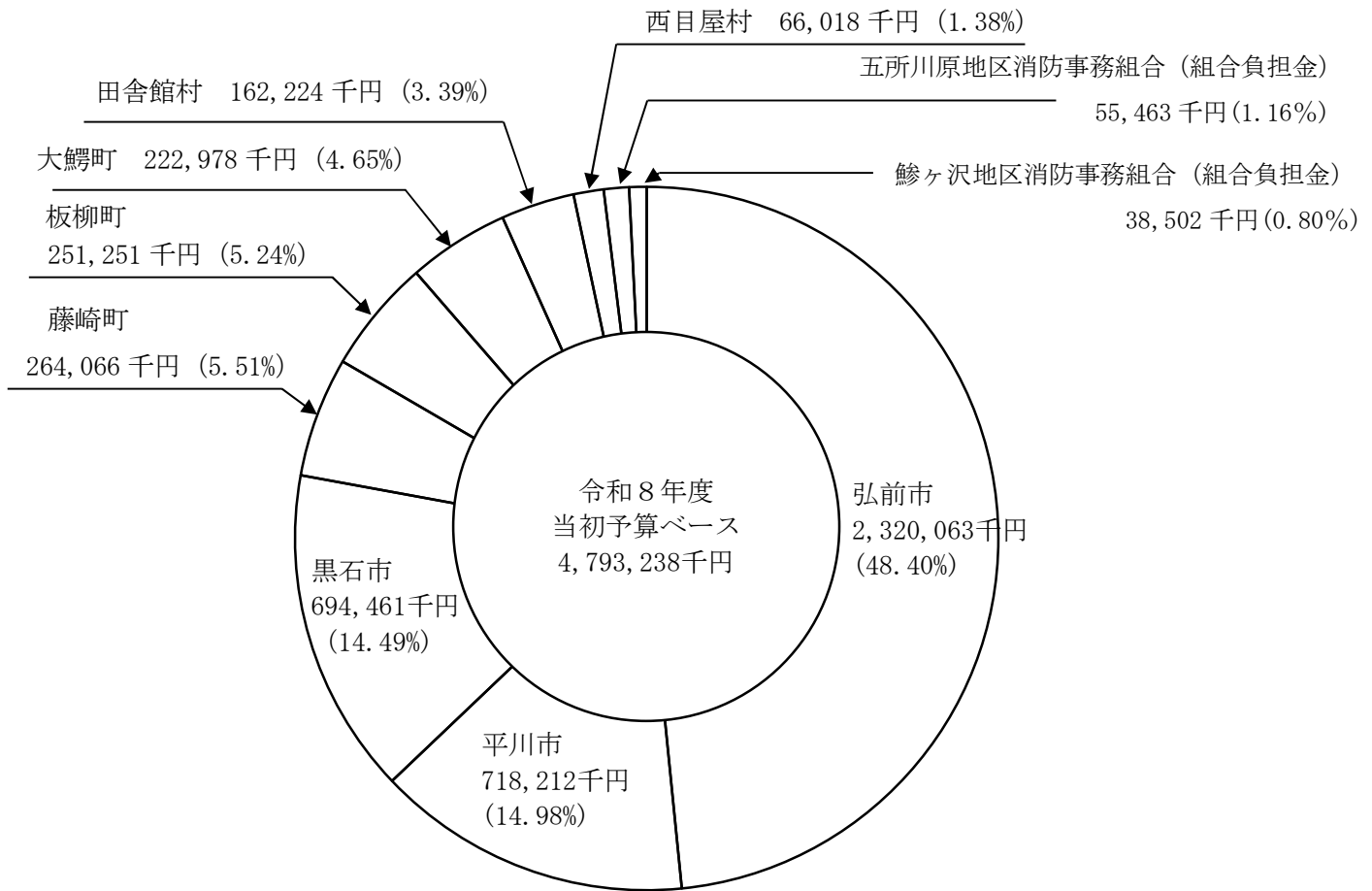
	課 題	対 象	回数	期 間	人員
弘 前 市 研 修	行政実務研修	司令補以上	1	R7.5.22	8
	エルダー研修	年齢制限	1	R7.6.4	1
	採用後2～10年目研修	採用年数	1	R7.7.1	1
	事例に学ぶハラスメント研修	全階級	2	R7.7.3	2
	男女共同参画推進研修	全階級	1	R7.7.8	1
	ファシリテーション研修	採用年数	1	R7.8.26	2
	ビジネススキルアップ研修	採用年数	3	R7.8.30 ～ R7.9.12	2
	決断力向上研修	全階級	1	R7.10.7	3
	補助金制度の基礎知識	採用年数	1	R7.10.23	1
	ワンペーパーの資料作成研修	全階級	1	R7.11.18	3
	ハードクレーン対応研修	全階級	1	R7.11.19	3
	市民サービス研修	全階級	1	R8.1.14	1
県 自 治	法制執務Ⅱ	全階級	1	R8.1.15	4
	法制執務（オンライン）	全階級	1	R7.7.28	4
	交渉力向上研修	全階級	1	R7.7.29 ～ R7.7.30	1
	カウンセリングマインド研修	全階級	1	R7.8.26	2
	人事評価面談スキル向上研修	司令以上	1	R7.8.25	1
東 北 自 治	カスタマーハラスメント対策研修	全階級	1	R7.10.29	2
	ハラスメント防止指導者研修	消防司令補以上	1	R7.7.3 ～ R7.7.4	1
市 町 村 ア カ デ ミ ー	政策形成のためのデータ分析研修	消防司令補以上	1	R7.11.5 ～ R7.11.6	1
	広報の効果的実践	全階級	1	R7.6.2 ～ R7.6.10	1
			1	R8.2.12 ～ R8.2.20	1
	組織のリスクマネジメント	全階級	1	R7.9.17 ～ R7.9.19	1
	職場のリーダー養成講座	全階級	1	R8.3.2 ～ R8.3.6	1
	DX推進リーダー育成セミナー	全階級	1	R8.3.2 ～ R8.3.6	1
安全衛生管理者研修会		全階級	1	R7.7.17 ～ R7.7.18	1
消防・救急緊急自動車運転技能者課程		全階級	1	R7.9.30 ～ R7.10.3	1
ビデオ喉頭鏡実習		救急救命士	1	R7.7.7 ～ R7.9.19	6
救急救命士養成所専任教員講習会		全階級	1	R7.10.6 ～ R7.10.10	1
救命士養成研修（九州研修所）		消防司令補	1	R7.7.6 ～ R7.8.21	1
全国消防技術者会議（東京都）		全階級	1	R7.11.20 ～ R7.11.21	2
予防調査技術会議（仙台市）		全階級	1	R7.9.19	1
全国消防長会東北支部研修会（盛岡市）		全階級	1	R7.9.2	2
危険物等事故防止講習会（仙台市）		全階級	1	R7.11.7	1
救急救命士養成所専任教員講習会		救命士	1	R7.10.6 ～ R7.10.10	1
全国消防協会東北支部警防実務講習会(盛岡市)		全階級	1	R7.10.21	1
予防業務研修会（八戸市）		全階級	1	R7.12.5	4
女性消防吏員活躍推進研修		全階級	1	R7.12.8	56
安全管理委託研修（静岡市消防局）		消防署配属	1	R8.2.4 ～ R8.2.5	2
登山リーダー夏山研修会（富山）		全階級	1	R7.10.4 ～ R7.10.9	1
潜水研修（海上自衛隊大湊警備隊水中処分隊）		全階級	1	R7.5.13 ～ R7.5.15	2
全国山岳遭難対策協議会		全階級	1	R7.7.11	1

当初予算歳入歳出比較表

(単位：千円)

区 分		令和 8 年度		令和 7 年度		増減額
		予算額	構成比%	予算額	構成比%	
歳 入	1 分担金及び負担金	4,793,238	95.9	4,507,327	64.1	285,911
	2 使用料及び手数料	2,010	0.0	1,512	0.0	498
	3 財産収入	100	0.0	435	0.0	△335
	4 繰入金	47,692	1.0	44,291	0.7	3,401
	5 繰越金	1,000	0.0	1,000	0.0	0
	6 諸収入	21,915	0.4	13,203	0.2	8,712
	7 組合債	132,200	2.7	2,461,700	35.0	△2,329,500
	合 計	4,998,155	100.0	7,029,468	100.0	△2,031,313
歳 出	1 議会費	4,167	0.1	1,347	0	2,820
	2 総務費	590	0.0	590	0	0
	3 消防費	4,459,520	89.2	6,660,548	94.8	△2,201,028
	4 公債費	443,173	8.9	280,209	4.0	162,964
	5 基金積立金	89,705	1.8	85,774	1.2	3,931
	6 予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0
	合 計	4,998,155	100.0	7,029,468	100.0	△2,031,313
性 質 別 歳 出	人件費	3,769,974	75.4	3,522,979	50.1	246,995
	物件費	416,798	8.4	466,119	6.6	△49,321
	維持補修費	6,856	0.1	3,307	0.0	3,549
	扶助費	65,850	1.3	67,170	1.0	△1,320
	補助費等	35,114	0.7	32,243	0.5	2,871
	普通建設事業費	169,685	3.4	2,570,667	36.6	△2,400,982
	公債費	443,173	8.9	280,209	4.0	162,964
	積立金	89,705	1.8	85,774	1.2	3,931
	予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0
	合 計	4,998,155	100.0	7,029,468	100.0	△2,031,313

市町村・組合別負担金状況



消防予算等の推移 (5 か年間)

年 度	消防予算 (千円)	一世帯当たり (円)	住民一人当たり (円)
令和 4 年度	4,369,315	34,879	16,056
令和 5 年度	4,702,288	37,445	17,518
令和 6 年度	6,916,153	59,698	26,236
令和 7 年度	7,029,468	60,611	27,046
令和 8 年度	4,998,155	43,213	19,517

予 防



市町村別防火対象物の状況

(令和8年4月1日現在)

市町村別 用途別			合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村
合計			10,266	6,747	1,175	870	473	447	285	205	64
1	イ	劇場・映画館等	18	8	3	2	3		1	1	
	ロ	公会堂・集会場	375	167	48	64	25	29	19	18	5
2	イ	キャバレー等									
	ロ	遊技場・ダンスホール	18	12	4		1	1			
	ハ	性風俗関連店舗									
	ニ	カラオケボックス等	4	4							
3	イ	待合・料理店等	2		2						
	ロ	飲食店	403	286	52	25	15	12	5	7	1
4		百貨店・マーケット等	417	274	53	31	20	25	8	6	
5	イ	旅館・ホテル	204	90	57	7		10	28	1	11
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	2,481	2,128	157	85	48	35	14	12	2
6	イ	病院・診療所等	219	159	23	14	9	8	4	2	
	ロ	老人福祉施設等	263	157	32	21	11	14	13	13	2
	ハ	デイサービス等	423	263	48	40	22	12	25	12	1
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	22	17	4		1				
7		小・中・高・大・各種学校等	305	222	21	34	13	8	3	2	2
8		図書館・博物館等	20	8	4	3	1	1		3	
9	イ	蒸気浴場等									
	ロ	公衆浴場等	30	11	4	7	2	1	1	1	3
10		車両の停車場	2		1			1			
11		神社・寺院・教会等	191	122	18	14	12	12	10	3	
12	イ	工場・作業場	1,029	544	161	122	49	55	34	57	7
	ロ	スタジオ等									
13	イ	自動車庫車庫・駐車場	203	110	29	30	10	13	6	3	2
	ロ	特殊格納庫									
14		倉庫	1,405	742	177	175	142	99	37	25	8
15		前各項に該当しない事業所	1,005	596	132	113	45	44	36	25	14
16	イ	特定を含む複合用途	771	524	79	63	32	30	30	8	5
	ロ	非特定の複合用途	380	247	55	19	12	29	11	6	1
16の2		地下街									
16の3		準地下街									
17		文化財	76	56	11	1		8			
18		アーケード									

※ 1 防火対象物数は指定査察対象物を計上し、休業中等の防火対象物（高層建築物を除く）については計上していない。

2 単位：棟

防火対象物の階数別状況

(令和8年4月1日現在)

用途別		階数別 対 象 物 数	階数別対象物数															
			地 階 の み	1 ～ 2 階	3 階	中高層建築物												
						計	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階
合 計		10,266	1	9,110 (5)	762	393(28)	218	73	36	15	9(2)	6(2)	10(3)	9(4)	3(3)	2(2)	4(4)	8(8)
1	イ 劇場・映画館等	18		14	4													
	ロ 公会堂・集会場	375		366	6	3	3											
2	イ キャバレー等																	
	ロ 遊技場・ダンスホール	18		16	1	1	1											
	ハ 性風俗関連店舗																	
	ニ カラオケボックス等	4		4														
3	イ 待合・料理店等	2		1	1													
	ロ 飲食店	403		380	13	10	3	6	1									
4	百貨店・マーケット等	417		399	17	1	1											
5	イ 旅館・ホテル等	204		167	15	22(3)	5	5	2	3	2	1	2(1)		1(1)		1(1)	
	ロ 寄宿舍・共同住宅等	2,481		2,111	205	165(16)	98	27	5	3	3	3(1)	6	8(3)	1(1)	1(1)	2(2)	8(8)
6	イ 病院・診療所等	219		173	19	27(1)	11	8	6	1			1(1)					
	ロ 老人福祉施設等	263		239	14	10	7	1	1	1								
	ハ デイサービス等	423		402	14	7	1	5	1									
	ニ 幼稚園・特別支援学校等	22		18	3	1	1											
7	小・中・高・大・各種学校等	305		182	91	32(2)	20	4	5		2(1)			1(1)				
8	図書館・博物館等	20		19		1		1										
9	イ 蒸気浴場等																	
	ロ 公衆浴場等	30		30														
10	車両の停車場	2		2														
11	神社・寺院・教会等	191		177	13	1	1											
12	イ 工場・作業場	1,029		1,007	16	6	4	1	1									
	ロ スタジオ等																	
13	イ 自動車車庫・駐車場	203	1	191 (5)	5	6	2	2	1	1								
	ロ 特殊格納庫																	
14	倉庫	1,405		1,385	19	1		1										
15	前各項に該当しない事業所	1,005		858	102	45(1)	29	7	6	2		1(1)						
16	イ 特定を含む複合用途	771		591	142	38(4)	22	3	4	3	2(1)	1			1(1)	1(1)	1(1)	
	ロ 非特定の複合用途	380		308	56	16(1)	9	2	3	1			1(1)					
16の2	地下街																	
16の3	準地下街																	
17	文化財	76		70	6													
18	アーケード																	

※ 1 () は、内書きで高さ3.1mを超える高層建築物を計上。
2 防火対象物数は指定査察対象物を計上し、休業中等の防火対象物（高層建築物を除く）については計上していない。
3 単位：棟

予防査察の実施状況

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

市町村別 用途別			合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村
合計			2,623	1,656	332	255	103	130	94	42	11
1	イ	劇場・映画館等	12	5	3	1	2			1	
	ロ	公会堂・集会場	94	31	21	16	9	10	3		4
2	イ	キャバレー等									
	ロ	遊技場・ダンスホール	8	7	1						
	ハ	性風俗関連店舗									
	ニ	カラオケボックス等	2	2							
3	イ	待合・料理店等									
	ロ	飲食店	150	101	20	14	9	4	1	1	
4		百貨店・マーケット等	136	85	18	15	6	8	4		
5	イ	旅館・ホテル等	123	50	41			8	22	1	1
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	410	369	4	18	14	4	1		
6	イ	病院・診療所等	43	31	10	1	1				
	ロ	老人福祉施設等	76	42	18	6		1	6	3	
	ハ	デイサービス等	117	53	26	15		3	19	1	
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	8	7			1				
7		小・中・高・大・各種学校等	57	40	4	5	3	3			2
8		図書館・博物館等	4	2	1			1			
9	イ	蒸気浴場等									
	ロ	公衆浴場等	7	4		1		1			1
10		車両の停車場									
11		神社・寺院・教会等	35	20	3		2	3	7		
12	イ	工場・作業場	236	123	30	37	10	16	5	13	2
	ロ	スタジオ等									
13	イ	自動車車庫・駐車場	48	29	7	5	2	3	1	1	
	ロ	特殊格納庫									
14		倉庫	399	236	44	47	20	30	9	12	1
15		前各項に該当しない事業所	243	138	29	44	6	16	6	4	
16	イ	特定を含む複合用途	279	181	34	24	17	10	10	3	
	ロ	非特定の複合用途	62	46	7	5	1	1		2	
16の2		地下街									
16の3		準地下街									
17		文化財	74	54	11	1		8			
18		アーケード									

※ 単位：棟

違反処理状況

年度	警告	命令	告発	特例認定の取消
令和 3 年度	2	2	—	1
令和 4 年度	2	2	—	—
令和 5 年度	4	0	—	—
令和 6 年度	0	0	—	—
令和 7 年度	2	0	—	—

※ 単位：件



防火管理者資格取得状況

年別	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
人数	233	380	365	286	310

防火管理者選任及び消防計画届出状況

(令和８年４月１日現在)

区 分 用途別			義務対象物件数	防火管理者選任 届出対象物件数		消防計画作成 届出対象物件数	
				選任率%		作成率%	
合 計			2,302	2,271	99	2263	98
1	イ	劇場・映画館等	11	11	100	10	91
	ロ	公会堂・集会場	177	175	99	174	98
2	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場・ダンスホール	18	18	100	18	100
	ハ	性風俗関連店舗					
	ニ	カラオケボックス等	4	4	100	4	100
3	イ	待合・料理店等	2	2	100	2	100
	ロ	飲食店	230	222	97	221	96
4		百貨店・マーケット等	288	287	100	287	100
5	イ	旅館・ホテル等	65	65	100	65	100
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	87	87	100	86	99
6	イ	病院・診療所等	71	71	100	71	100
	ロ	老人福祉施設等	186	186	100	186	100
	ハ	デイサービス等	212	212	100	212	100
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	17	17	100	17	100
7		小・中・高・大・各種学校等	110	110	100	110	100
8		図書館・博物館等	8	8	100	8	100
9	イ	蒸気浴場等					
	ロ	公衆浴場等	20	20	100	20	100
10		車両の停車場					
11		神社・寺院・教会等	115	113	98	112	97
12	イ	工場・作業場	67	65	97	65	97
	ロ	スタジオ等					
13	イ	自動車車庫・駐車場					
	ロ	特殊格納庫					
14		倉庫	8	8	100	8	100
15		前各項に該当しない事業所	200	198	99	198	99
16	イ	特定を含む複合用途	356	343	96	340	96
	ロ	非特定の複合用途	30	29	97	29	97
16の2		地下街					
16の3		準地下街					
17		文化財	20	20	100	20	100

※ 単位：件

選任率（％）は小数第一位を四捨五入

訓練指導・講話・広報等状況

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

		消 防 訓 練	防 火 講 話	消防施設見学	火災予防広報	合 計
消 防 本 部	回数		3			3
	人員		50			50
弘前消防署 管 轄	回数	31	11	34	302	378
	人員	3,077	313	942	926	5,258
東 消 防 署 管 轄	回数	29	1	109 (115)	315	454 (115)
	人員	2,449	12	2,662 (2,653)	1,116	6,239 (2,653)
黒石消防署 管 轄	回数	25	2	5	146	178
	人員	2,689	21	138	598	3,446
平川消防署 管 轄	回数	65		12	130	207
	人員	2,107		154	274	2,535
板柳消防署	回数	7		1	102	110
	人員	792		14	336	1,142
合 計	回数	157	17	161 (115)	995	1,330 (115)
	人員	11,114	396	3,910 (2,653)	3,250	18,670 (2,653)

※ ()は、内書きで東消防署防災教育室利用状況を計上。

東消防署防災教育室利用状況

年 度	件 数	利用者数	体験内容						延べ時間
			消 火	煙	地 震	応急手当	その他	庁舎見学	
3年度	34件	842人	32件	32件	32件	1件	0件	34件	52時間40分
4年度	81件	2,014人	74件	78件	77件	5件	3件	73件	99時間40分
5年度	93件	2,813人	84件	90件	90件	10件	5件	87件	112時間25分
6年度	112件	2,756人	105件	109件	109件	7件	7件	106件	139時間35分
7年度	115件	2,653人	102件	101件	104件	6件	13件	88件	119時間25分

届出受付状況

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

	防火管理者 選 解 任	消 防 計 画 作 成 変 更	改 修 報 告	防火対象物 使用開始届	消防用設備 等点検報告	変電設備等	そ の 他	消防同意	合 計
4 月	117	188	25	35	329	6	16	12	728
5 月	37	70	4	19	376	3	25	14	548
6 月	40	50	4	14	435	6	43	16	608
7 月	65	70	179	30	608	6	73	24	1055
8 月	41	52	228	13	410	5	28	19	796
9 月	28	35	250	38	503	9	48	21	932
10 月	59	67	195	23	527	6	38	20	935
11 月	27	43	55	19	349	4	22	9	528
12 月	24	26	54	25	481	6	11	12	639
1 月	22	23	5	10	267	2	14	12	355
2 月	20	20	19	9	289	9	18	8	392
3 月	60	62	7	16	307	3	10	14	479
合計	540	706	1025	251	4881	65	346	181	7995

※ 1 「その他」は、炉、厨房設備、ボイラー等の設置及び変更や露店等開設の届出

2 単位：件

市町村別危険物施設の状況

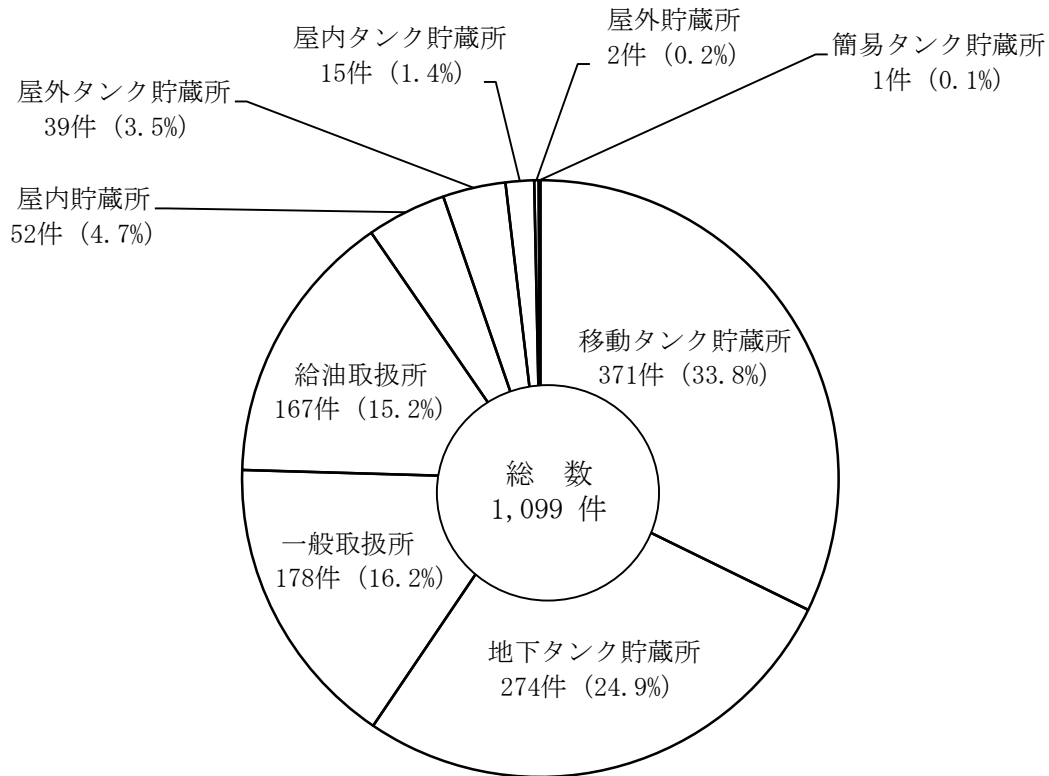
(令和8年4月1日現在)

市町村別 施設別		合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村
合 計		1,099	639	135	132	68	56	34	23	12
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	52	31	4	9	4	1	1	2	
	屋外タンク貯蔵所	39	17	3	5	4	2	1	7	
	屋内タンク貯蔵所	15	11	1	1		1		1	
	地下タンク貯蔵所	274	163	31	32	17	10	11	2	8
	簡易タンク貯蔵所	1	1							
	移動タンク貯蔵所	371	214	57	46	23	19	5	6	1
	屋外貯蔵所	2	2							
小 計		754	439	96	93	47	33	18	18	9
取 扱 所	給油取扱所	167	86	24	20	13	15	6	2	1
	販売取扱所									
	一般取扱所	178	114	15	19	7	8	10	3	2
小 計		345	200	39	39	20	23	16	5	3

※ 単位：施設

危険物施設の状況

(令和8年4月1日現在)



規模別危険物施設の状況

(令和8年4月1日現在)

施設別 区 分		合 計	貯 蔵 所							取 扱 所		
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	一 般
合 計		1,099	52	39	15	274	1	371	2	167		178
数 量	倍数が5以下	613	20	14	12	131	1	346		9		80
	倍数が5を超え10以下	173	17	3	3	88		5	2	9		46
	倍数が10を超え50以下	147	9	13		30		5		48		42
	倍数が50を超え100以下	57	4	4		14		7		20		8
	倍数が100を超え150以下	28	2	3		2		8		12		1
	倍数が150を超え200以下	23				1				21		1
	倍数が200を超えるもの	58		2		8				48		

※ 倍数は、貯蔵最大数量又は取扱最大数量を消防法別表で定める指定数量で除して得た数値である。

※ 単位：施設

危険物施設の推移（５か年間）

（令和８年４月１日現在）

施設別 年度別	合 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所
３年	1,212	52	44	18	314	1	407	3	180		193
４年	1,186	51	43	18	304	1	398	3	180		188
５年	1,165	51	41	17	295	1	396	2	176		186
６年	1,116	52	40	15	277	1	382	2	168		179
７年	1,099	52	39	15	274	1	371	2	167		178

※ 単位：施設

危険物関係各種届出・申請件数

（令和７年４月１日～令和８年３月３１日）

区 分	総 数	危険物関係届出・申請						少量危険物等届出			
		廃 止 届 出 書	予 防 規 程 に 係 る 所 長 等 の 書	名 称 等 変 更 届 出 書	保 安 監 督 者 選 任 ・ 解 任 届 出 書	軽 微 な 変 更 届 出 書	そ の 他 の 届 出 ・ 申 請	少 量 危 険 物 貯 蔵 ・ 取 扱 い 届 出 書	指 定 可 燃 物 貯 蔵 ・ 取 扱 い 届 出 書	液 化 石 油 ガ ス 設 備 工 事 届 出 書	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 の 貯 蔵 又 は 取 扱 い の 開 始 届 出 書
件数	495	35	36	126	68	86	31	73	17	0	23

※ 危険物関係届出・申請：その他の届出・申請内訳
 品名、数量又は指定数量の倍数変更届出書
 予防規程認可申請書
 譲渡・引渡届出書
 許可証等再交付申請書
 休止中の地下貯蔵タンクの点検期間延長申請書
 危険物製造所等使用休止再開届出書

14件
7件
5件
2件
2件
1件

危険物製造所等の処理状況

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

製造所等の別 区 分		合 計	設 置		変 更		タンク検査		仮貯蔵・仮取扱	仮使用
			許可	完成	許可	完成	水張	水圧		
令和7年度(合計)		160	20	22	44	44		6		24
仮貯蔵・仮取扱										
貯蔵所	屋内貯蔵所									
	屋外タンク貯蔵所									
	屋内タンク貯蔵所	1	1							
	地下タンク貯蔵所	10	1	3	3	3				
	簡易タンク貯蔵所									
	移動タンク貯蔵所	52	16	16	10	10				
	屋外貯蔵所									
小 計		63	18	19	13	13				
取扱所	給油取扱所	79	1		25	25		6		22
	販売取扱所	第1種								
		第2種								
	移送取扱所									
	一般取扱所	18	1	3	6	6				2
小 計		97	2	3	31	31		6		24

※ 単位：施設

危険物施設における違反処理状況

年度	警告	命令	告発	特例認定の取消
令和3年度	0	2	—	—
令和4年度	2	1	—	1
令和5年度	0	0	—	—
令和6年度	2	0	—	—
令和7年度	4	0	—	—

※ 単位：件

警 防



消防車両等の保有状況

(令和8年4月1日現在)

種別 署別	合 計	普通 ポン プ車	水槽 付ポン プ車	梯 子 車	救助 工作 車	化 学 車	救 急 車	司 令 車	指 揮 車	広 報 連 絡 車	資 機 材 搬 送 車	重 機 搬 送 車	小付 型水 動力 ポン プ車	燃 料 補 給 車	そ の 他
合 計	台 80(6)	台 6	台 17(3)	台 2	台 4	台 1	台 19(3)	台 1	台 4	台 11	台 6	台 1	台 1	台 1	台 6
消防本部	6							1		4					1
弘前消防署	7		1	1	1		2		1						1
藤代分署	4		1				1			1					1
西北分署	3		1				1			1					
西分署	4(1)	1	2(1)				1								
目屋分署	3		1				1			1					
東消防署	11(1)			1	1	1	2(1)		1		2	1	1		1
松原分署	4(2)		2(1)				1(1)				1				
北分署	4	1	1				1								1
南分署	3	1	1				1								
黒石消防署	9(1)	1	1		1		2(1)		1		2			1	
山形分署	3		1				1			1					
田舎館分署	3		1				1			1					
平川消防署	7(1)	1	2(1)		1		1		1		1				
碓ヶ関分署	3		1				1			1					
板柳消防署	5	1	1				1			1					1
桝形救急 ステーション	1						1								

※1 その他は、防火指導1号車、防火指導2号車、人員搬送車、5t重機、ミニホイールローダ(2台)。

2 ()は予備車、内書き。

車両配置状況

(令和8年4月1日現在)

署 別	種 別	名 称	車 名	年式	摘 要
消 防 本 部	司 令 車	司 令 車	ト ヨ タ	R3	9 人乗り 弘前地区消防防災協会寄贈
	広 報 車	広 報 1 号 車	三 菱	H19	
	広 報 車	広 報 2 号 車	三 菱	H22	
	防 火 査 察 指 導 車	査 察 1 号 車	日 産	H24	
	機 動 査 察 車	機 動 査 察 車	ト ヨ タ	R5	
	査 察 車	防火指導 2 号車	ダイハツ	H20	
弘前消防署	救 助 工 作 車	救 助 1 号 車	日 野	R2	Ⅲ型 水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 40m 級 高規格救急車 15 人乗り
	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H22	
	はしご付消防自動車	梯子 1 号車	日 野	H29	
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	R6	
	指 揮 隊 車	指 揮 1 号 車	ト ヨ タ	H22	
	防 火 指 導 車	防火指導 1 号車	ト ヨ タ	H23	
藤 代 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H24	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 高規格救急車 24 人乗り
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	R元	
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	日 産	H16	
	弘 前 人 員 搬 送 車	弘前人員搬送 1 号車	日 野	R3	
西 北 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	R2	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 高規格救急車
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	R6	
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	日 産	H27	
西 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	R3	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 CD-I 型 A-2 級 高規格救急車 水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	ポンプ 1 号車	日 野	R7	
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	R8	
	水槽付消防ポンプ自動車	弘前予備消防 3 号車	日 野	H17	
目 屋 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	R3	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 高規格救急車
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	R7	
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	スズキ	R7	
東 消 防 署	救 助 工 作 車	救 助 1 号 車	日 野	H31	Ⅱ型 化学Ⅱ型 積載水 1,500L 薬液 500L A-2 級 30m級 先端屈折式 小型動力ポンプ付水槽車Ⅰ型 積載水 5,000L 高規格救急車 高規格救急車 最大積載量 9.2 t 緊急消防援助隊無償使用車両 アタッチメント (掘削・破碎・切断・解体用つかみ) 緊急消防援助隊無償使用車両 最大積載量 0.5 t 最大積載量 3 t
	化学消防ポンプ自動車	化 学 1 号 車	日 野	H29	
	はしご付消防自動車	梯子 1 号車	日 野	R8	
	水 槽 車	水 槽 1 号 車	日 野	H27	
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	R5	
	指 揮 隊 車	指 揮 1 号 車	ト ヨ タ	H26	
	救 急 自 動 車	弘前予備救急 1 号車	ト ヨ タ	H20	
	重 機 搬 送 車	弘前重機搬送 1 号車	三 菱	H28	
	5 t 重 機	弘前重機 1 号車	コベルコ	H28	
	資 機 材 搬 送 車	東支援 1 号車	ト ヨ タ	R3	
松 原 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	R3	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 高規格救急車 水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 最大積載量 2 t 高規格救急車
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	H27	
	水槽付消防ポンプ自動車	弘前予備消防 1 号車	日 野	H15	
	資 機 材 搬 送 車	弘前資機材搬送 3 号車	いすゞ	R8	
	救 急 自 動 車	弘前予備救急 3 号車	ト ヨ タ	H24	
北 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	R3	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級 CD-I 型 A-2 級 高規格救急車 ミニホイールローダ
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	ポンプ 1 号車	日 野	R7	
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	H28	
	小 型 特 殊 自 動 車	作 業 1 号 車	キャタピラー	H26	

署 別	種 別	名 称	車 名	年式	摘 要
南 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H30	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	ポンプ 1 号車	日 野	H19	C D - I 型 A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	R 元	高規格救急車
黒石消防署	救 助 工 作 車	救 助 1 号 車	日 野	H24	Ⅱ型
	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H24	水Ⅰ-B 型 積載水 1,500L 圧縮空気泡消火装置付 A-2 級
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	ポンプ 1 号車	日 野	R2	C D - I 型 A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	日 産	H30	高規格救急車
	指 揮 隊 車	指 揮 1 号 車	ト ヨ タ	H25	
	資 機 材 搬 送 車	支 援 1 号 車	ト ヨ タ	H24	最大積載量 1 t
	資 機 材 搬 送 車	弘前資機材搬送 2 号車	三 菱	H25	最大積載量 3 t 緊急消防援助隊無償使用車両
	燃 料 補 給 車	弘前燃料補給 1 号車	三 菱	H24	990L(軽油) 緊急消防援助隊無償使用車両
	救 急 自 動 車	弘前予備救急 2 号車	日 産	H15	高規格救急車
山 形 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H30	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	日 産	H27	高規格救急車
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	ト ヨ タ	R3	
田舎館分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H31	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	R 元	高規格救急車
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	ス ブ キ	R7	
平川消防署	救 助 工 作 車	救 助 1 号 車	日 野	H27	Ⅱ型
	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H31	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	ポンプ 1 号車	日 野	R7	C D - I 型 A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	R3	高規格救急車
	指 揮 隊 車	指 揮 1 号 車	ト ヨ タ	H26	
	資 機 材 搬 送 車	支 援 1 号 車	ト ヨ タ	H27	最大積載量 1 t
	水槽付消防ポンプ自動車	弘前予備消防 2 号車	日 野	H14	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
碓ヶ関分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H27	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	R 元	高規格救急車
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	三 菱	H22	
板柳消防署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H27	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	ポンプ 1 号車	日 野	H21	C D - I 型 圧縮空気泡消火装置付 A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	R4	高規格救急車
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	ス バ ル	H30	
	小 型 特 殊 自 動 車	作 業 1 号 車	コ マ ツ	R3	ミニホイールローダ
特殊救急ステーション	救 急 自 動 車	日勤救急 1 号車	ト ヨ タ	R7	高規格救急車

主要資機材配置状況

(令和8年4月1日現在)

所 属 品 名	合 計	弘 前 消 防 署	藤 代 分 署	西 北 分 署	西 分 署	目 屋 分 署	東 消 防 署	枅 形 分 署	北 分 署	南 分 署	黒 石 消 防 署	山 形 分 署	田 舎 館 分 署	平 川 消 防 署	碓 ヶ 関 分 署	板 柳 消 防 署
空 気 呼 吸 器	154	17	4	4	10	4	18	8	8	7	17	4	4	34	4	11
同 上 ボ ン ベ	464	71	18	8	35	10	48	21	28	28	50	18	19	61	12	37
エンジンカッター	26	3	1	1	2	1	3	2	1	1	3	1	1	4	1	1
潜 水 器 具	16						16									
救 命 ボ ー ト	6		1				2				2			1		
救 命 索 発 射 銃	4	1					1				1			1		
マンホール救助器具	4	1					1				1			1		
信 号 器 付 投 光 器	18	2	1	1	1	1	1	1	2		2		1	3	1	1
救 命 胴 衣	187	24	7	4	18	9	34	12	8	7	20	5	4	20	6	9
酸 素 呼 吸 器	17	5					2				5			5		
空 気 式 救 助 マ ッ ト	4	1					2				1					
防 毒 マ ス ク	51	15			5		5				14		2	10		
耐 熱 服	17	6					7				2			2		
エ ア ー ジャ ッ キ	6	2					1				1		1	1		
エアーラインマスク	1						1									
可 燃 性 ガ ス 測 定 器	21	3	1	1	2	1	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1
画 像 探 索 機	5	1					2				1			1		
可 搬 ウ イ ン チ	16	2	1	1	2		1	1	1		2		1	3		1
登 山 器 具	15	10									5					
酸素・ガス溶断機	4	1					1				1			1		
送 排 風 機	8	1					1				2		1	3		
油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	11	1			1	1	1	1	1	1	1		1	1		1
削 岩 機	4	1					1				1			1		
ガス採取器（北川式）	19	2	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1
放 射 線 測 定 器	13	4					2				5			2		
放 射 線 防 護 服	10	4					2				2			2		
熱 画 像 直 視 装 置	15	2		1	2		3		1		1	1	1	3		
エ ア ー テ ン ト	9	2									5			2		
バスケット型担架	23	3	1	1	1	1	3	2	1	1	2	2	1	2	1	1
化学防護服（陽圧式）	16	7					4							5		

林野火災対策機材保有状況

(令和8年4月1日現在)

	軽可搬消防ポンプ	可搬式散水装置	簡易水槽	チェーンソー
合 計	5 台	112 台	12 台	31 台
弘 前 消 防 署		10	1	3
藤 代 分 署		6	1	1
西 北 分 署	1	9	1	1
西 分 署		6	1	2
目 屋 分 署		8	1	2
東 消 防 署	1	11	1	4
枡 形 分 署	1	2	1	2
北 分 署		5	1	1
南 分 署				1
黒 石 消 防 署		15	2	3
山 形 分 署		9		1
田 舎 館 分 署		5		2
平 川 消 防 署	2	16	2	4
碓 ヶ 関 分 署		5		2
板 柳 消 防 署		5		2

消 防 水 利 状 況

【市町村別】

(令和8年4月1日現在)

水利種別 市町村別	合 計	消 火 栓										防 火 水 槽						
		公 設								私設	計	小計	m³	m³	m³	100m³ 以上	私設	小計
		口 径 mm 設置別	75 ㄱ	100 ㄱ	125 ㄱ	150 ㄱ	200 ㄱ	300 ㄱ	500 以上				20 ㄱ	40 ㄱ	60 ㄱ			
			99	124	149	199	299	499	39				59	99				
弘前市	3, 252	地上式	310	203	26	70	18	3		8	638	2, 503	30	670	31	10	8	749
		地下式	745	490	25	368	157	72	8		1, 865							
黒石市	712	地上式	136	172	12	116	29	17	1	3	486	486	29	174	15		8	226
		地下式																
平川市	841	地上式	120	202	1	178	77	15		1	594	594	39	192	8	1	7	247
		地下式																
藤崎町	422	地上式	106	61	1	91	13				272	283	27	106	3	1	2	139
		地下式	6	1		3	1				11							
板柳町	420	地上式	92	136	2	95	34	10			369	372	6	38	2		2	48
		地下式		2		1					3							
大鰐町	293	地上式	151	18		30	5			1	205	222	9	57	3		2	71
		地下式	10	1		6					17							
田舎館村	242	地上式	27	34		47	22			3	133	134	2	102	2		2	108
		地下式				1					1							
西目屋村	97	地上式	29							1	30	33	4	60				64
		地下式	2	1							3							
合 計	6, 279	地上式	971	826	42	627	198	45	1	17	2, 727	4, 627	146	1, 399	64	12	31	1, 652
		地下式	763	495	25	379	158	72	8		1, 900							
		計	1, 734	1, 321	67	1, 006	356	117	9	17	4, 627							

消 防 水 利 状 況

【所属別】

(令和8年4月1日現在)

水利種別 所属別		合 計	消 火 栓										防 火 水 槽						
			公 設							私設	計	小計	m³ 20 ㄱ 39	m³ 40 ㄱ 59	m³ 60 ㄱ 99	100m³ 以上	私設	小計	
			口径 mm 設置別	75 ㄱ 99	100 ㄱ 124	125 ㄱ 149	150 ㄱ 199	200 ㄱ 299	300 ㄱ 499										500 以上
弘前消防署		736	地上式	32	13		3		2		1	51	659		59	15	2	1	77
			地下式	299	125		78	53	50	3		608							
藤代分署		539	地上式	65	20		3	5			2	95	383	2	149	2	1	2	156
			地下式	92	78	6	78	24	6	4		288							
西北分署		205	地上式	25	8		1					34	125	10	69	1			80
			地下式	23	20	1	38	9				91							
西分署		547	地上式	108	107	26	46	10			1	298	407	13	124	2		1	140
			地下式	41	28	10	24	6				109							
目屋分署		164	地上式	31	4						1	36	65	9	90				99
			地下式	8	10	8	3					29							
うち東目屋		(67)	地上式	(2)	(4)							(6)	(32)	(5)	(30)				(35)
			地下式	(6)	(9)	(8)	(3)					(26)							
東消防署		712	地上式	30	17		8	3			4	62	557		138	8	6	3	155
			地下式	187	162		101	42	2	1		495							
松原分署		443	地上式	48	34		9		1			92	337		101	3	1	1	106
			地下式	94	68		46	23	14			245							
北分署		423	地上式	107	61	1	91	13				273	284	27	106	3	1	2	139
			地下式	6	1		3	1				11							
南分署		293	地上式	151	18		30	5			1	205	222	9	57	3		2	71
			地下式	10	1		6					17							
黒石消防署		621	地上式	115	156	12	105	29	17	1	1	436	436	18	147	14		6	185
			地下式																
山形分署		93	地上式	21	16		11				2	50	50	12	27	2		2	43
			地下式																
田舎館分署		242	地上式	27	34		47	22			3	133	134	2	102	2		2	108
			地下式				1					1							
平川消防署		748	地上式	87	190		163	77	15		1	533	533	39	161	7	1	7	215
			地下式																
碓ヶ関分署		92	地上式	33	11	1	15					60	60		31	1			32
			地下式																
板柳消防署		420	地上式	92	136	2	95	34	10			369	372	6	38	2		2	48
			地下式		2		1					3							
合 計		6, 278	地上式	972	825	42	627	198	45	1	17	2, 727	4, 624	147	1, 399	65	12	31	1, 654
			地下式	760	495	25	379	158	72	8		1, 897							
			計	1, 732	1, 320	67	1, 006	356	117	9	17	4, 624							

通 信 指 令



令和8年4月1日から、弘前・西北五地域共同消防指令センター運用開始

通信設備状況

(令8年4月1日現在)

設置区分 常置場所		有線							無線							県防災情報 ネットワーク				携帯電話		
		一 一 九 回 線	F A X 一 一 九 回 線	一 般 F A X 回 線	医 療 紹 介 電 話	災 害 情 報 テ レ フ ォ ン	N E X C O 東 日 本 回 線	指 令 回 線	デジタル					アナログ		電 話 機	衛 星 電 話	防 災 情 報 端 末 置	映 像 受 信 装 置	衛 星 携 帯 電 話	救 急 車 用	指 揮 隊 用
									基 地 局	車 載 （ A V M ）	卓 上 型 半 固 定	可 搬 移 動 局	携 帯 移 動 局	署 活 系 携 帯 波	防 災 相 互							
消 防 本 部	通信指令課	16	1	1			1	2	1			3	29	68	3	1		1		1		
	本 部			2	1	1				5				3		1	1	1	1		3	1
弘 前 消 防 署 管 轄	弘前消防署			2						6	1	1	6	16							1	1
	藤 代 分 署			1				1		4	1		3	8							1	
	西 北 分 署			1				1	1	3	1		3	5							1	
	西 分 署			1				1		4	1		3	8							1	
	目 屋 分 署			1				1	1	3	1		3	5							1	
	東 消 防 署 管 轄	東 消 防 署			1				2		10	1	1	8	21	2						1
	松 原 分 署			1				1		5	1		3	8							1	
	南 分 署			1				1		3	1		3	8							1	
	北 分 署			1				1		3	1		3	8							1	
	枅形救急ステーション			1				1		1											1	
黒 石 消 防 署 管 轄	黒石消防署			1				1	1	9	1	1	8	16						1	1	1
	田舎館分署			1				1		3	1		3	5							1	
	山 形 分 署			1				1		3	1		3	5							1	
平 川 消 防 署 管 轄	平川消防署			1				2		7	1	1	6	16							1	1
	碓ヶ関分署			1				1		3	1		3	5							1	
板 柳 消 防 署				1				2		4	1		4	8							1	
高 速 道 路 坂 梨									2													
平 川 市 小 国 山									1													
計		16	1	20	1	1	1	20	7	76	15	7	91	213	5	2	1	2	1	2	19	5
合 計		13		43				414							6				26			

※AVMとは、自車位置や支援情報を送信する車両運用端末装置です。

1 1 9 番通報状況（月別）

（令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日）

種別 月	合 計	火 災	救 急	救 助	警 戒	通 報 訓 練	いた ず ら	間 違 い	そ の 他
合 計	18,193 (9,223)	236 (176)	11,864 (6,426)	94 (77)	234 (159)	3,024 (371)	154 (126)	535 (371)	2,052 (1,517)
1 月	1,787 (941)	16 (8)	1,305 (681)	30 (20)	35 (24)	120 (9)	5 (2)	59 (39)	217 (158)
2 月	1,349 (692)	18 (10)	959 (503)	13 (12)	18 (11)	156 (24)	5 (5)	45 (33)	135 (94)
3 月	1,372 (625)	10 (6)	881 (441)	5 (5)	19 (11)	267 (22)	14 (10)	41 (31)	135 (99)
4 月	1,358 (686)	32 (21)	865 (464)	6 (6)	20 (18)	214 (21)	14 (12)	53 (34)	154 (110)
5 月	1,390 (703)	33 (28)	884 (465)	4 (4)	18 (14)	240 (28)	35 (30)	50 (37)	126 (97)
6 月	1,576 (752)	25 (23)	927 (501)	4 (2)	23 (9)	343 (36)	9 (6)	53 (33)	192 (142)
7 月	1,471 (781)	21 (15)	1,010 (552)	6 (5)	20 (14)	199 (35)	9 (7)	27 (20)	179 (133)
8 月	1,521 (863)	14 (13)	1,072 (594)	8 (7)	19 (13)	143 (33)	4 (4)	48 (36)	213 (163)
9 月	1,489 (735)	13 (9)	892 (487)	4 (4)	23 (19)	325 (38)	12 (9)	35 (24)	185 (145)
1 0 月	1,697 (772)	23 (20)	962 (525)	5 (4)	11 (7)	466 (52)	18 (15)	36 (22)	176 (127)
1 1 月	1,577 (793)	20 (16)	996 (576)	5 (5)	13 (10)	336 (38)	8 (6)	41 (29)	158 (113)
1 2 月	1,606 (880)	11 (7)	1,111 (637)	4 (3)	15 (9)	215 (35)	21 (20)	47 (33)	182 (136)

（ ）については、携帯電話による通報で内書きです。

「その他」とは、問合せ、無応答、回線試験などによる件数です。

1 1 9 番通報状況（時間帯別）

（令和7年1月1日～令和7年12月31日）

種別 時間帯	合 計	火 災	救 急	救 助	警 戒	通 報 訓 練	いた ずら	間 違 い	そ の 他
合計	18,193	236	11,864	94	234	3,024	154	535	2,052
0～1	340	2	267	0	2	3	10	5	51
1～2	290	9	197	2	5	2	15	5	55
2～3	302	3	218	0	5	0	8	9	59
3～4	269	5	200	1	2	0	6	8	47
4～5	266	0	207	0	5	0	0	13	41
5～6	360	11	289	4	7	1	2	2	44
6～7	543	11	429	1	8	3	2	21	68
7～8	722	8	558	4	18	28	3	23	80
8～9	1,116	8	726	8	10	227	6	39	92
9～10	1,606	5	834	6	16	578	2	35	130
10～11	1,571	31	741	7	13	608	3	30	138
11～12	1,090	8	742	9	7	184	5	41	94
12～13	864	20	634	0	13	85	5	27	80
13～14	1,189	14	641	12	20	341	4	36	121
14～15	1,299	7	618	9	15	481	10	35	124
15～16	963	14	585	2	9	210	6	31	106
16～17	858	4	585	6	11	112	5	26	109
17～18	916	37	632	4	11	74	10	27	121
18～19	820	8	620	7	9	35	9	33	99
19～20	699	12	522	5	14	17	10	27	92
20～21	679	8	515	2	10	15	11	21	97
21～22	527	2	409	0	9	1	8	16	82
22～23	494	2	381	4	8	9	6	15	69
23～24	410	7	314	1	7	10	8	10	53

「その他」とは、問合せ、無応答、回線試験などによる件数です。

1 1 9 番通報件数の推移（5 か年間）

年 \ 種類	通報件数	内 訳		
		固定電話	携帯電話	IP電話
令和 3 年	14,420	4,582	5,891	3,947
令和 4 年	17,149	4,956	7,587	4,606
令和 5 年	18,657	4,760	8,994	4,903
令和 6 年	17,678	4,343	8,308	5,027
令和 7 年	18,193	4,078	9,223	4,892

医療機関紹介状況（科目別・月別）

（令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日）

種別 \ 月	合計	内科	外科	小児科	眼科	歯科	耳鼻科	皮膚科	婦人科	精神科	泌尿器科
合計	8,923	4,227	2,401	2,086	56	69	39	23	4	17	1
1 月	1,240	712	239	251	10	13	10	3	1	1	0
2 月	617	317	161	122	7	8	1	1	0	0	0
3 月	607	276	160	165	0	1	2	0	0	3	0
4 月	569	273	171	112	7	1	2	1	0	2	0
5 月	731	342	224	145	10	5	1	1	0	3	0
6 月	518	206	186	121	1	2	0	0	1	1	0
7 月	641	290	216	134	1	0	0	0	0	0	0
8 月	918	407	283	191	7	17	4	6	1	2	0
9 月	722	304	229	175	1	3	4	3	0	2	1
10 月	556	249	166	123	4	10	2	1	1	0	0
11 月	1,082	503	175	390	3	5	5	0	0	1	0
12 月	722	348	191	157	5	4	8	7	0	2	0

医療機関紹介状況（5 か年間）

年別 \ 件数	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年
件数	8,239	8,775	10,405	10,314	8,923

火 災



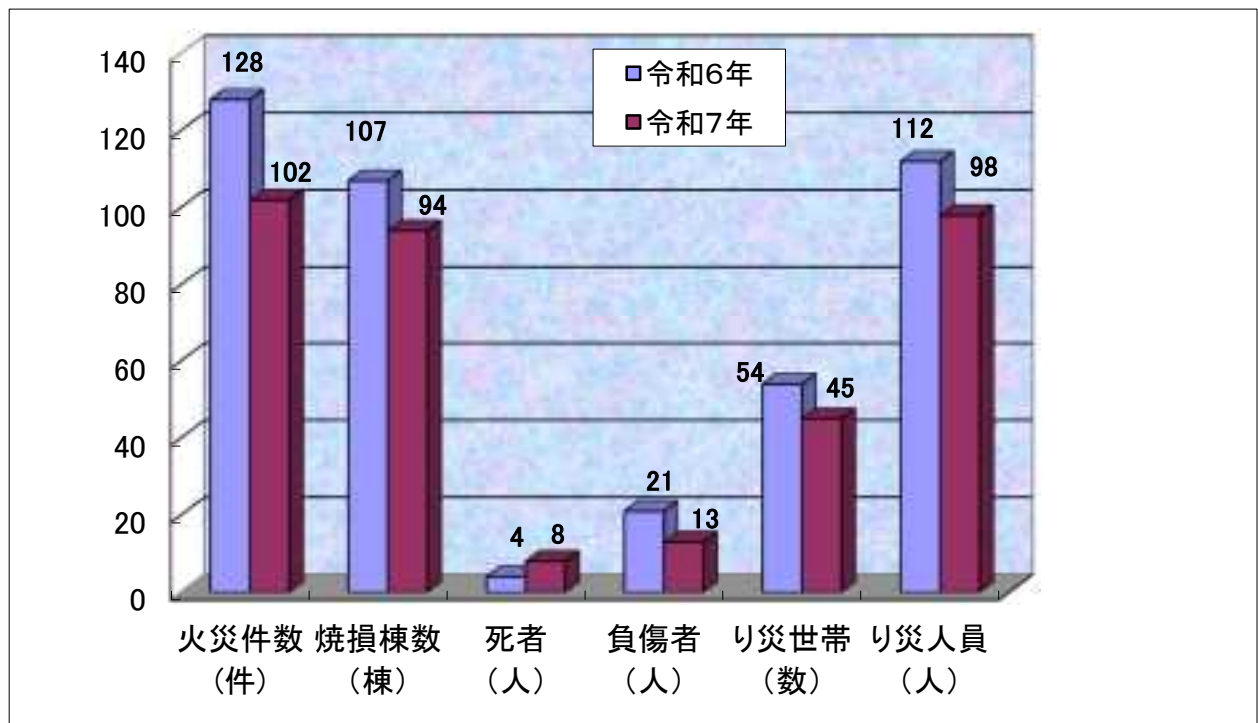
令和 7 年における火災概要

令和 7 年（1 月～1 2 月）における当事務組合管内の火災件数は 1 0 2 件で、前年に比べ 2 6 件減少した。火災種別ごとでは、建物火災 5 7 件（前年 5 7 件）、林野火災 0 件（前年 4 件）、車両火災 4 件（前年 1 2 件）、その他の火災 4 1 件（前年 5 5 件）となっている。死者は 8 人（前年 4 人）、負傷者 1 3 人（前年 2 1 人）となっている。

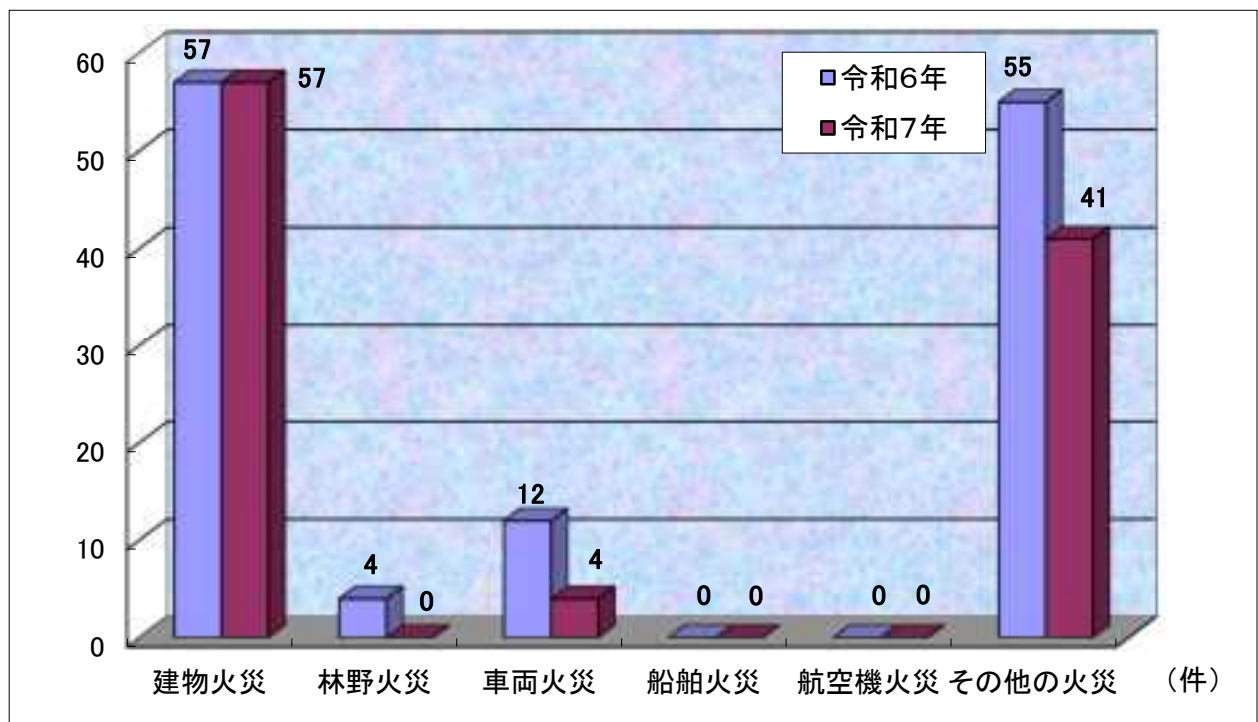
火災による死者の火災種別では、建物火災が 6 人、その他の火災が 2 人となっている。

区 分	令和 7 年（A）	令和 6 年（B）	増減（C） 「（A）－（B）」
火 災 件 数（件）	102	128	△26
建 物	57	57	0
林 野	0	4	△4
車 両	4	12	△8
船 舶	0	0	0
航 空 機	0	0	0
そ の 他	41	55	△14
焼 損 棟 数（棟）	94	107	△13
全 焼	20	41	△21
半 焼	5	4	1
部 分 焼	25	25	0
ぼ や	44	37	7
建物焼損面積（㎡）	3, 816	5, 239	△1, 423
林野焼損面積（a）	0	599	△599
死 者（人）	8	4	4
負 傷 者（人）	13	21	△8
り 災 世 帯 数（世帯）	45	54	△9
全 損	14	16	△2
半 損	0	2	△2
小 損	31	36	△5
り 災 人 員（人）	98	112	△14
損 害 額（千円）	233, 074	240, 171	△7, 097
建 物	223, 674	209, 828	13, 846
林 野	0	170	△170
車 両	5, 707	4, 981	726
船 舶	0	0	0
航 空 機	0	0	0
そ の 他	3, 693	25, 192	△21, 499

火災の概況



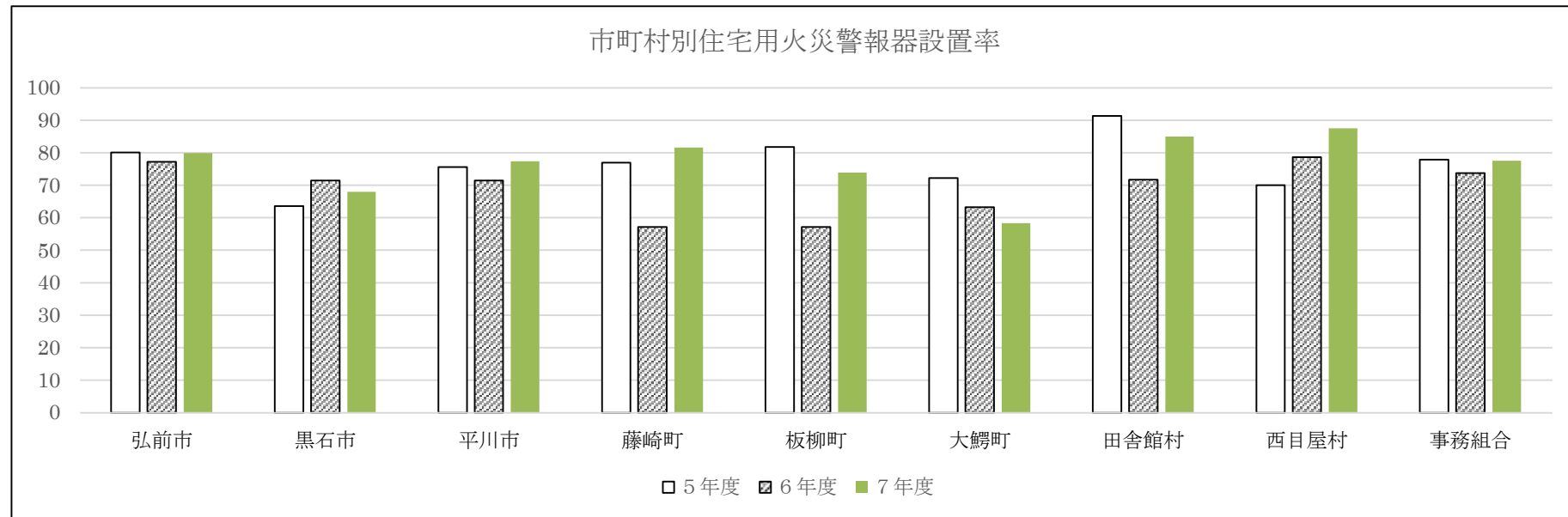
火災の種別



住宅用火災警報器の普及

構成市町村における、住宅用火災警報器の設置調査の結果、設置率は77.5%となっています。

構成市町村		弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村	計
年度										
7	調査世帯数	364	75	84	38	23	24	20	8	636
	設置世帯数	291	51	65	31	17	14	17	7	493
	設置率	79.9%	68.0%	77.4%	81.6%	73.9%	58.3%	85.0%	87.5%	77.5%
6	調査世帯数	276	35	70	21	14	19	46	28	509
	設置世帯数	213	25	50	12	8	12	33	22	375
	設置率	77.2%	71.4%	71.4%	57.1%	57.1%	63.2%	71.7%	78.6%	73.7%
5	調査世帯数	251	44	41	13	11	18	23	10	411
	設置世帯数	201	28	31	10	9	13	21	7	320
	設置率	80.1%	63.6%	75.6%	76.9%	81.8%	72.2%	91.3%	70.0%	77.9%



市町村別火災件数等の推移（５か年間）

区分 市町村別	年 別	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 状 況				死 傷 者		焼 損 面 積		損 害 額 (千円)					
		計	建物 火災	林 野 火災	車 両 火災	その 他の 火災	計	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	計	世 帯 数			人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火災	林 野 火災	車 両 火災	その 他の 火災
													全 損	半 損	小 損										
弘前市	3年	51	32		3	16	62	19	3	13	27	44	14	1	29	91	2	12	2,737		135,820	133,680		1,564	576
	4年	55	39	1	1	14	56	18	4	11	23	26	11	1	14	51	4(1)	5	2,571	7	75,683	72,726	270	1,154	1,533
	5年	37	30		1	6	47	15	2	16	14	34	13	2	19	70	4	9	1,876		63,372	63,228		1	143
	6年	65	31	4	7	23	46	13	1	12	20	29	9	1	19	59	3(2)	9	1,417	599	105,047	98,040	170	898	5,939
	7年	59	36	0	1	22	49	12	2	12	23	21	8	0	13	49	5(3)	2	1,958		143,970	143,461		56	453
黒石市	3年	11	5			6	14	6	1	4	3	10	7	1	2	15			627		15,466	15,152			314
	4年	9	2	1	1	5	2	2									1	63	99	4,265	253	1,328	2,680	4	
	5年	14	8		1	5	15	5	1	4	5	13	3	1	9	21	2	1	1,140		85,612	83,128		69	2,415
	6年	19	11		1	7	16	5		2	9	6	2		4	8	1	4	534		42,249	40,358		1,381	510
	7年	13	6		1	6	15	1	1	5	8	7	2		5	15		4	631		23,641	20,238		2,390	1,013
平川市	3年	15	9		1	5	26	10	2	7	7	16	6		10	32	1		1,222		57,874	32,968		20,834	4,072
	4年	10	2		1	7	8	2	1	4	1	4	1		3	15		2	252		39,668	18,746		744	20,178
	5年	8	5			3	9	1		6	2	9	2		7	13	1	1	407		10,985	10,984			1
	6年	17	7		2	8	9	2	2	4	1	5	1	1	3	17		3	452		21,558	13,835		374	7,349
	7年	15	8		2	5	19	4	2	5	8	10	2		8	24	2(1)	5	708		45,145	44,454		561	130
藤崎町	3年	9	3		1	5	3			1	2	2			2	11			285		5,479	4,850			629
	4年	4	2			2	2				2	1			1	4		1			448	448			
	5年	7	4			3	4	1		1	2	3	1		2	10			197		26,604	26,541			63
	6年	9	4		2	3	5	3	1	1		1	1			2		2	466		10,163	7,880		2,007	276
	7年	3	2			1	4	1		3		2	1		1	2	1		445		19,305	19,305			

※ 死傷者欄中の（ ）は内書きで放火自殺者数

区分 市町村別	年 別	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 状 況				死 傷 者		焼 損 面 積		損 害 額 (千円)					
		計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他の 火災	計	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	計	世 帯 数			人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その 他の 火災
													全 損	半 損	小 損										
板柳町	3年	6	4		1	1	4	1		1	2	3	1		2	9			134		3,659	3,633		26	
	4年	10	3		1	6	3	2			1	2	1		1	6		1	9		592	72		64	456
	5年	6	2		1	3	2	1		1								15		942	853		83	6	
	6年	6	1			5	1				1	1			1	1		2		27	16			11	
	7年	3	2			1	4	1			3	4	1		3	5		1	57		981	981			
大鰐町	3年	4	1			3	1				1	1			1	3		2			136	136			
	4年	2	1			1	2	1			1	1			1	5			9		58	58			
	5年	3	2			1	5	3		1	1	4	3		1	10	1	1	734		37,899	37,899			
	6年	3	2			1	29	18		5	6	11	3		8	24			2,365		60,799	49,650		321	10,828
	7年	4	2			2	2	1			1							1	17		25	20			5
田舎館村	3年	3				3															21				21
	4年	9	7			2	13	7		1	5	4	1		3	10	1	2	402		10,678	10,602			76
	5年	5	1			4	2	1			1	2	1		1	3		1	106		3,194	3,194			
	6年	9	1			8	1			1		1			1	1		1	5		328	49			279
	7年	4	1			3	1				1	1			1	3					7	4			3
西目屋村	3年																								
	4年	1				1																			
	5年	2	2				2	1			1	2	1		1	4			302		10,069	10,069			
	6年																								
	7年	1				1																			

※ 死傷者欄中の（ ）は内書きで放火自殺者数

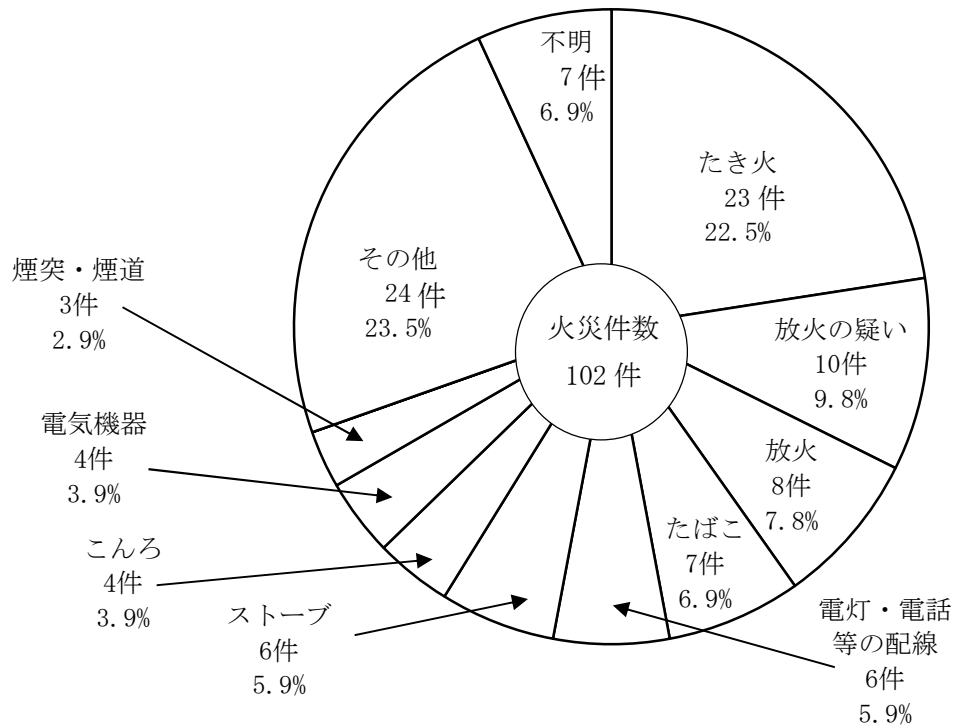
管内火災件数等の推移（５か年間）

区分 年別	火 災 件 数					焼損棟数					り災状況				死傷者		焼損面積		損 害 額 （千円）					
	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他の 火災	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	世 帯 数			人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その 他の 火災
												全 損	半 損	小 損										
3 年	99	54	0	6	39	110	36	6	26	42	76	28	2	46	161	3	14	5,005	0	218,455	190,419	0	22,424	5,612
4 年	100	56	2	4	38	86	32	5	16	33	38	14	1	23	91	5 (1)	12	3,306	106	132,148	103,257	1,598	4,642	22,651
5 年	82	54	0	3	25	86	28	3	29	26	67	24	3	40	131	8	13	4,777	0	238,677	235,896	0	153	2,628
6 年	128	57	4	12	55	107	41	4	25	37	54	16	2	36	112	4 (2)	21	5,239	599	240,171	209,828	170	4,981	25,192
7 年	102	57	0	4	41	94	20	5	25	44	45	14	0	31	98	8 (4)	13	3,816	0	233,074	223,674	0	5,707	3,693

※ 死傷者欄中の（ ）は内書きで放火自殺者数

出火原因の状況

火災件数 102 件の出火原因は、たき火によるものが 23 件と最も多く、次いで放火の疑い、放火、たばこ、電灯・電話等の配線、ストーブの順となっている。



令和 7 年		
原因別	火災件数	102
た き 火	23	
放 火 の 疑 い	10	
放 火	8	
た ば こ	7	
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	6	
ス ト ー ブ	6	
こ ん ろ	4	
電 気 機 器	4	
煙 突 ・ 煙 道	3	
そ の 他	24	
不 明	7	

令和 6 年		
原因別	火災件数	128
た き 火	33	
放 火 の 疑 い	8	
た ば こ	6	
ス ト ー ブ	6	
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	6	
放 火	6	
取 灰	4	
火 入 れ	4	
煙 突 ・ 煙 道	3	
電 気 機 器	3	
配 線 器 具	3	
そ の 他	30	
不 明	16	

令和 5 年		
原因別	火災件数	82
た き 火	19	
電 気 配 線	7	
た ば こ	5	
ス ト ー ブ	4	
こ ん ろ	3	
煙 突	3	
放 火	3	
火 花	2	
そ の 他	27	
不 明	9	

令和 4 年		
原因別	火災件数	100
た き 火	29	
ス ト ー ブ	10	
煙 突	5	
電 気 配 線	5	
た ば こ	4	
こ ん ろ	4	
放 火 の 疑 い	4	
ラ イ タ ー	3	
ろ う そ く	2	
そ の 他	25	
不 明	7	

月別発生状況

火災件数は１０２件で、月ごとにみると４月と７月が１８件と最も多く、３月が３件と最も少なくなっている。

区分 月別	火 災 件 数	火 災 の 種 別				焼 損 棟 数	建 物 焼 損 面 積	林 野 焼 損 面 積	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死 者 数	負 傷 者 数	損 害 額
		建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災								
合計	102 件	57 件	0 件	4 件	41 件	94 棟	3,816 ㎡	0 a	45 世帯	98 人	8 人	13 人	233,074 千円
１月	５	３		１	１	３	２		２	２		１	５４１
２月	７	６			１	１４	８６１		７	１６	２	２	４５,８５８
３月	３	２		１		２	４１		２	２	１	２	４,６９８
４月	１８	１１			７	２５	７４６		１０	２４	１	４	７２,５８９
５月	６	２			４	２	１１０				１		３,７７１
６月	１０	６			４	９	７８１		４	９		１	５４,９４６
７月	１８	５			１３	５	８		２	４	１		２９２
８月	１４	３		１	１０	８	３３２		２	９		１	２６,９５９
９月	４	４				６	５１８		２	６		１	１３,０５７
１０月	５	４		１		５	１８０		３	６		１	５,７１２
１１月	６	５			１	９	２３１		８	１２	１		４,３３８
１２月	６	６				６	６		３	８	１		３１３

市町村別、月別の火災件数

火災件数１０２件中、弘前市が５９件で５７．８％を占め、次いで、平川市が１５件で１４．７％となっている。

市町村別 月別	火災 件数	弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村
合 計 (件)	102	59	13	15	3	3	4	4	1
１ 月	5	3	1	1					
２ 月	7	3	1	1	1		1		
３ 月	3	2		1					
４ 月	18	11	3	1		1		1	1
５ 月	6	6							
６ 月	10	7		2			1		
７ 月	18	9	3	1	2		1	2	
８ 月	14	8	3	2				1	
９ 月	4	2	1			1			
10 月	5	3		2					
11 月	6	1	1	3		1			
12 月	6	4		1			1		

市町村別、曜日別の火災件数

火災件数１０２件中、土曜日の発生が２０件と最も多く、水曜日の発生が１１件と最も少なくなっている。

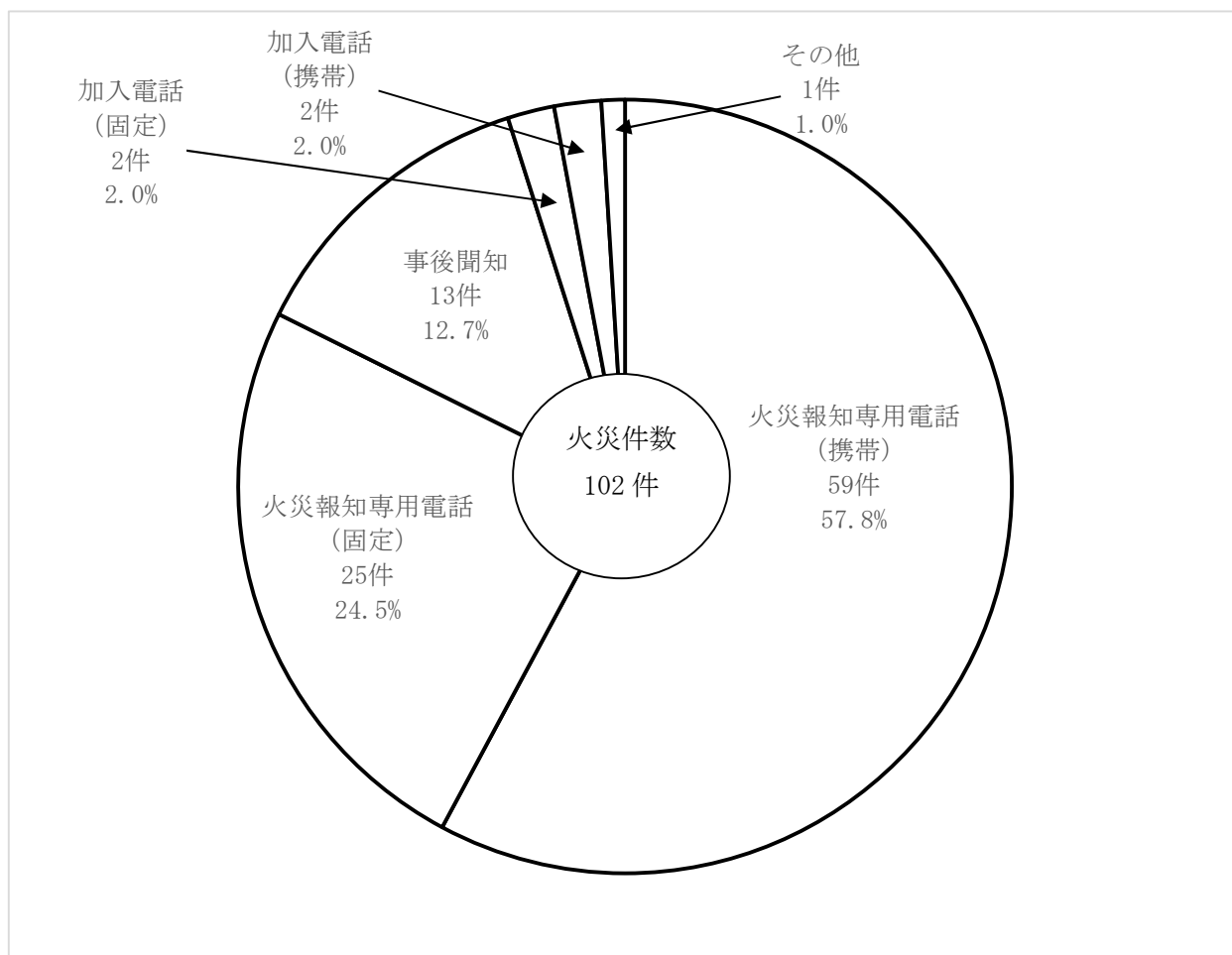
市町村別 月別	火災 件数	弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村
合 計 (件)	102	59	13	15	3	3	4	4	1
日	17	10		1	2	2		2	
月	12	6	3	2		1			
火	15	6	2	3			3		1
水	11	6	2	2	1				
木	14	9	3	2					
金	12	10		2					
土	20	11	3	3			1	2	
不明	1	1							

市町村別、時間帯別の火災件数

時間帯別の火災発生状況は、１０時から１２時の間が２０件と最も多く、深夜帯から朝方にかけて少なくなっている。

市町村別 時間帯	火 災 件 数	弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村
合 計 (件)	102	59	13	15	3	3	4	4	1
０～２	5	3	1	1					
２～４	4	3	1						
４～６	3	2	1						
６～８	5	3	1			2			
８～１０	8	5		1					1
１０～１２	20	13	1	3			2	1	
１２～１４	18	10	4	3		1			
１４～１６	13	5	3	3			1	1	
１６～１８	13	7	1	2	2			1	
１８～２０	7	2		2	1		1	1	
２０～２２	1	1							
２２～２４	2	2							
不 明	3	3							

覚知別火災件数



覚知別 市町村別	火災件数	火災報知専用電話		加入電話		駆付け	事後聞知	その他
		固 定	携 帯	固 定	携 帯			
合 計 (件)	102	25	59	2	2	0	13	1
弘 前 市	59	13	35	2	1		8	
黒 石 市	13	3	6		1		2	1
平 川 市	15	4	10				1	
藤 崎 町	3	2	1					
板 柳 町	3	1	2					
大 鰐 町	4		3				1	
田 舎 館 村	4	1	2				1	
西 目 屋 村	1	1						

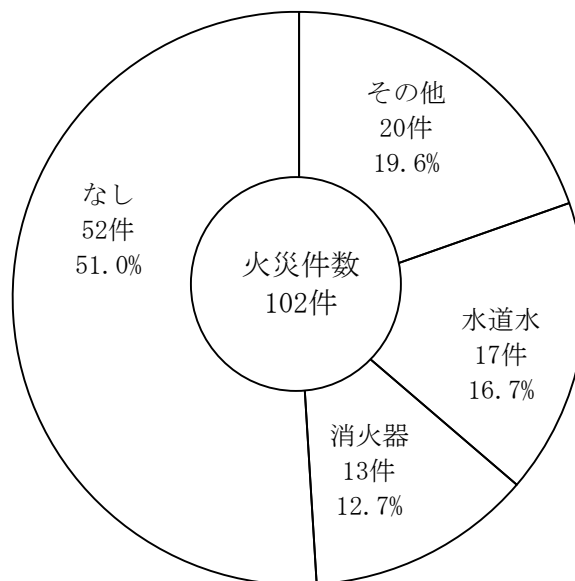
火災種別ごとの初期消火状況

火災件数１０２件中、初期消火が実施された火災は５０件（建物火災３１件、車両火災１件、その他の火災１８件）で、使用された器具等はその他（寝具等をかけた、もみ消したなど）が２０件と最も多く、続いて水道水が１７件となっている。

初期消火が実施された火災で、消火に成功した件数は２１件（建物火災１６件、その他の火災５件）である。

区分 火災種別	火災 件数 件	初期消火実施件数					初期消火成功件数					初期消火なし	
		計 件	内 訳			実施率 (%)	計 件	内 訳			成功率 (%)	計 件	未実施率 (%)
			消火器 件	水道水 件	その他 件			消火器 件	水道水 件	その他 件			
合 計	102	50	13	17	20	49.0	21	8	9	4	42.0	52	51.0
建物火災	57	31	10	11	10	54.4	16	5	7	4	51.6	26	45.6
車両火災	4	1			1	25.0	0				0.0	3	75.0
その他の火災	41	18	3	6	9	43.9	5	3	2		27.8	23	56.1

初期消火の実施状況



救 急



救急業務の概況

令和7年中の組合管内の出動件数は、13,821件、搬送人員は12,626人で前年に比べ、出動件数が380件（+2.7%）、搬送人員が314人（+2.5%）とそれぞれ増加を記録した。

このことは、管内で一日平均37.9件、約38.1分に1回の割合で救急隊が出動し、管内人口の約21人に1人が救急隊によって医療機関等へ搬送されたことを示している。

救急出動件数及び搬送人員を事故種別ごとにみると、出動件数では第1位が急病によるもので8,930件、第2位が一般負傷2,186件、第3位が転院搬送1,640件、第4位が交通事故549件となっている。また、搬送人員では第1位が急病8,192人、第2位が一般負傷2,007人、第3位が転院搬送1,635人、第4位が交通事故510人となっている。

搬送された12,626人の傷病程度の内訳は、死亡286人、重症1,646人、中等症7,030人、軽症3,664人となっている。

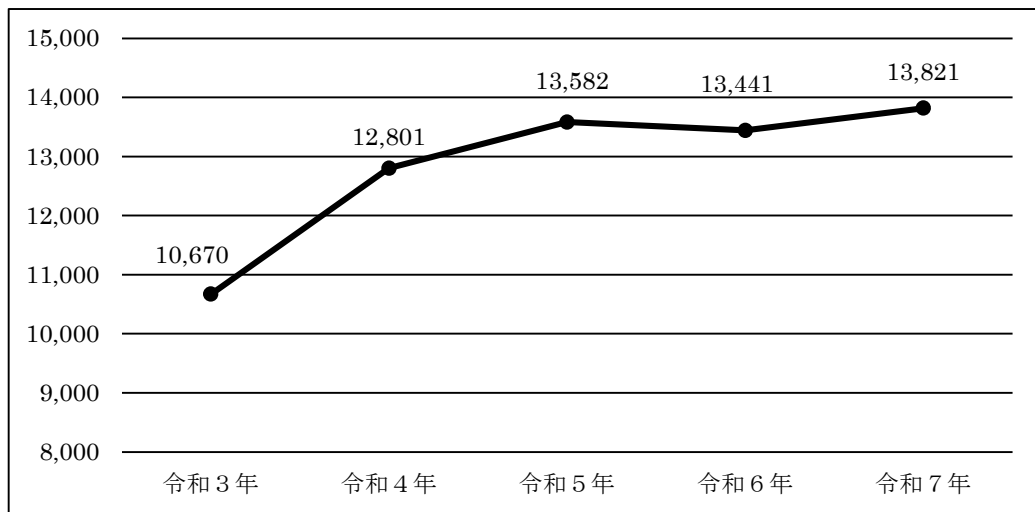
医療機関等へ搬送された12,626人のうち、99%にあたる12,507人が組合の管轄内の医療機関へ、残りの1%にあたる119人が管轄外の医療機関へ搬送されている。

署別救急出動件数の比較（対前年比）

署別	件数 年別	件 数		増 減
		令和7年	令和6年	
合 計		13,821	13,441	380
弘 前 消 防 署		2,652（※623）	2,343（※277）	309
藤 代 分 署		1,267	1,279	△12
西 北 分 署		310	299	11
西 分 署		707	731	△24
目 屋 分 署		154	138	16
東 消 防 署		1,837	1,796	41
松 原 分 署		2,152	2,111	41
北 分 署		661	622	39
南 分 署		543	526	17
黒 石 消 防 署		1,186	1,207	△21
山 形 分 署		156	156	0
田 舎 館 分 署		506	533	△27
平 川 消 防 署		910	903	7
碓 ヶ 関 分 署		184	185	△1
板 柳 消 防 署		596	612	△16

※括弧内は日勤救急隊による出動件数

救急出動件数の推移（５か年間）



年 別	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年
出 件 数	10, 670	12, 801	13, 582	13, 441	13, 821
対 前 年 増 減	708	2, 131	781	△141	380

市町村別救急出動件数の比較（対前年比）

市町村別 年別	合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村	高 速 道 路	管 外
令和 7 年	13, 821	9, 117	1, 426	1, 321	586	536	480	267	70	17	1
令和 6 年	13, 441	8, 753	1, 419	1, 341	535	554	450	317	55	16	1
増 減	380	364	7	△20	51	△18	30	△50	15	1	0

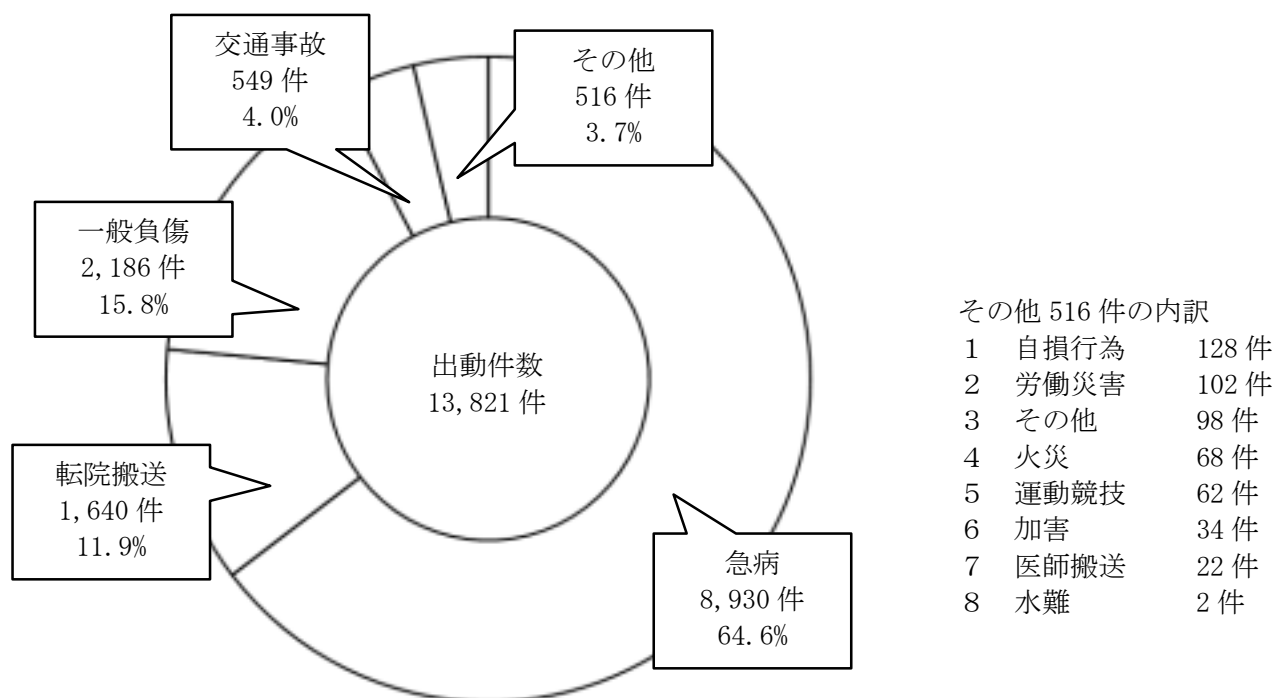
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員

市町村別	事故種別 区分	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
													転院搬送	医師搬送	その他
合計	出動件数	13,821	68	5	2	549	102	62	2,186	34	128	8,930	1,640	22	93
	搬送人員	12,626	11		1	510	96	60	2,007	24	90	8,192	1,635		
弘前市	出動件数	9,117	38	1	2	346	52	45	1,368	22	81	5,746	1,337	12	67
	搬送人員	8,308	3		1	318	49	44	1,244	16	57	5,242	1,334		
黒石市	出動件数	1,426	9	2		43	15	4	244	6	20	924	150	4	5
	搬送人員	1,316	3			40	14	4	226	3	16	862	148		
平川市	出動件数	1,321	12			66	12	4	210	2	13	972	22	1	7
	搬送人員	1,204	4			58	12	4	195	3	6	900	22		
藤崎町	出動件数	586	3	1		22	5	3	105		4	371	66	2	4
	搬送人員	536				20	5	3	98		1	343	66		
板柳町	出動件数	536	3			22	5	2	119	1	2	339	38		5
	搬送人員	493				26	3	1	115		2	308	38		
大鰐町	出動件数	480	2			17	8	3	79	3	3	345	17	2	1
	搬送人員	451	1			17	8	3	75	2	3	325	17		
田舎館村	出動件数	267	1	1		19	3		49		3	178	10	1	2
	搬送人員	240				18	3		43		3	163	10		
西目屋村	出動件数	70					2	1	11		1	54			1
	搬送人員	62					2	1	10		1	48			
高速道路	出動件数	17				13			1		1	1			1
	搬送人員	14				11			1		1	1			
管外	出動件数	1				1									
	搬送人員	2				2									

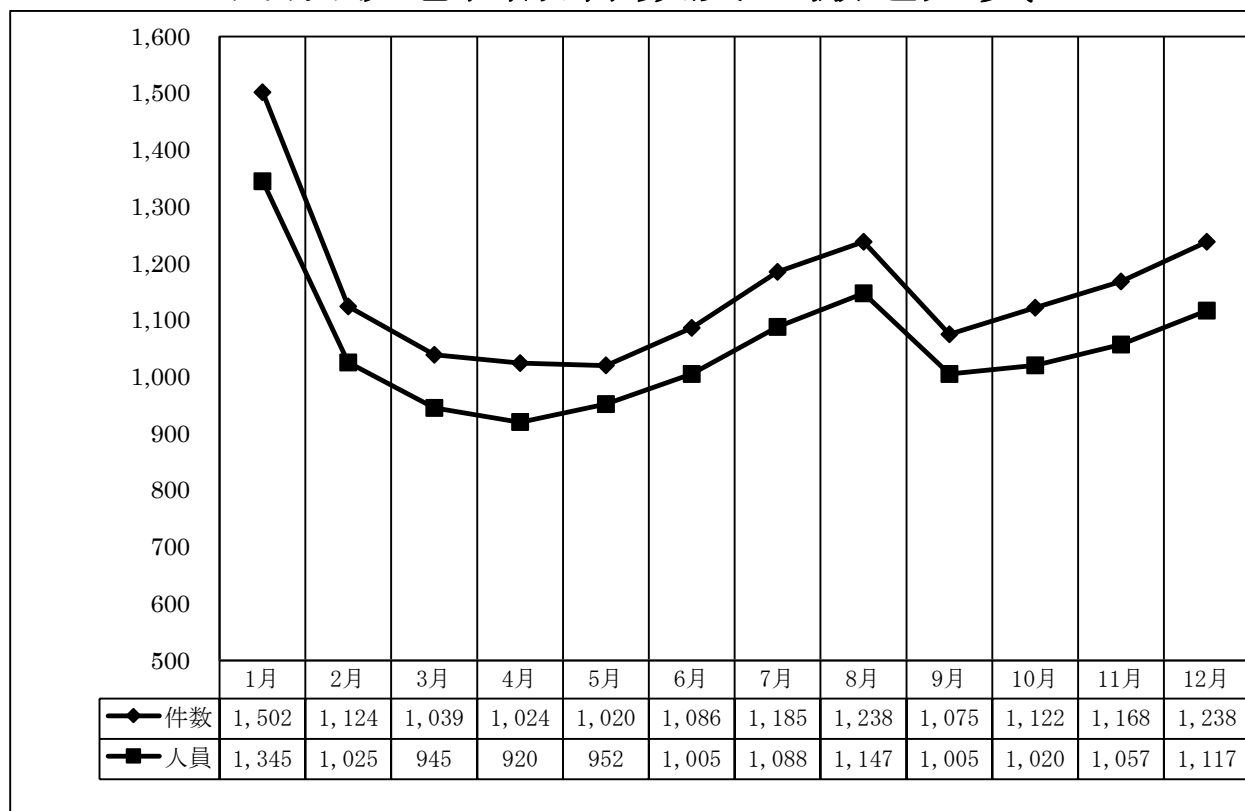
署別、事故種別救急業務実施状況

署別	区分	合計	事故種別			火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
																転院搬送	医師搬送	その他
合計	出動件数	13,821	68	5	2	549	102	62	2,186	34	128	8,930	1,640	22	93			
	搬送人員	12,626	11		1	510	96	60	2,007	24	90	8,192	1,635					
弘前消防署	出動件数	2,652	13			89	11	4	383	9	20	1,455	637	14	17			
	搬送人員	2,382				81	12	4	344	6	13	1,285	637					
藤代分署	出動件数	1,267	11			32	8	4	219	3	11	881	93	1	4			
	搬送人員	1,153	1			32	6	4	196	2	7	813	92					
西北分署	出動件数	310				16	4		59	1	2	226	1		1			
	搬送人員	290				18	3		53	1	2	212	1					
西分署	出動件数	707			1	32	10	8	135		7	484	20	3	7			
	搬送人員	658				32	9	8	129		3	457	20					
目屋分署	出動件数	154				1	1	2	23		1	125			1			
	搬送人員	142				1	1	2	22		1	115						
東消防署	出動件数	1,837	11			98	8	16	243	4	20	1,070	352		15			
	搬送人員	1,679	3			85	7	16	220	2	15	979	352					
松原分署	出動件数	2,152	6	1	1	73	10	10	305	5	22	1,479	216		24			
	搬送人員	1,952	1		1	62	10	9	276	5	16	1,357	215					
北分署	出動件数	661	2			28	7	2	116		4	427	71		4			
	搬送人員	602				26	7	2	105		2	389	71					
南分署	出動件数	543				25	10	5	85	3	5	382	25		3			
	搬送人員	506				20	10	5	82	2	5	357	25					
黒石消防署	出動件数	1,186	10	3		42	8	3	207	5	15	761	128	1	3			
	搬送人員	1,101	3			40	8	3	195	2	12	712	126					
山形分署	出動件数	156				9	3		38		2	101	1		2			
	搬送人員	145				9	3		37		1	94	1					
田舎館分署	出動件数	506	2			26	7	2	77	1	9	353	29					
	搬送人員	464				26	6	2	69	1	7	324	29					
平川消防署	出動件数	910	12			44	8	4	140	2	5	665	23	2	5			
	搬送人員	831	2			43	8	4	131	3	2	616	22					
碓ヶ関分署	出動件数	184	1			9	3		30		2	130	7	1	1			
	搬送人員	167	1			7	3		26		1	122	7					
板柳消防署	出動件数	596		1		25	4	2	126	1	3	391	37		6			
	搬送人員	554				28	3	1	122		3	360	37					

事故種別救急出動件数



月別救急出動件数及び搬送人員



事故種別、覚知方法別出動件数

事故種別 覚知別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	13,821	68	5	2	549	102	62	2,186	34	128	8,930	1,755
自己覚知	21				8	1	2	4			4	2
専用電話	12,158	65	3	2	461	99	60	2,104	27	112	8,720	505
加入電話	1,552	3	2		75			53	7	15	153	1,244
駆け付け	86				3	2		25		1	52	3
警察電話	1										1	
そ の 他	3				2							1

現場到着所要時間別出動件数

現場所要 時間 事故種別	合 計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	平均所要 時間 (分)
合 計	13,821	96	529	8,670	4,260	266	8.9
急 病	8,930	44	314	5,619	2,831	122	8.9
交 通	549	5	16	309	190	29	9.9
一 般 負 傷	2,186	21	62	1,340	705	58	9.3
そ の 他	2,156	26	137	1,402	534	57	8.5

収容所要時間別、事故種別搬送人員

収容所要 時間 事故種別	合 計	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	平均所要 時間 (分)
合 計	12,626	0	187	2,215	9,273	935	16	40.3
急 病	8,192	0	51	1,199	6,342	592	8	41.1
交 通	510	0	6	48	387	67	2	45.0
一 般 負 傷	2,007	0	11	277	1,536	181	2	42.1
そ の 他	1,917	0	119	691	1008	95	4	34.1

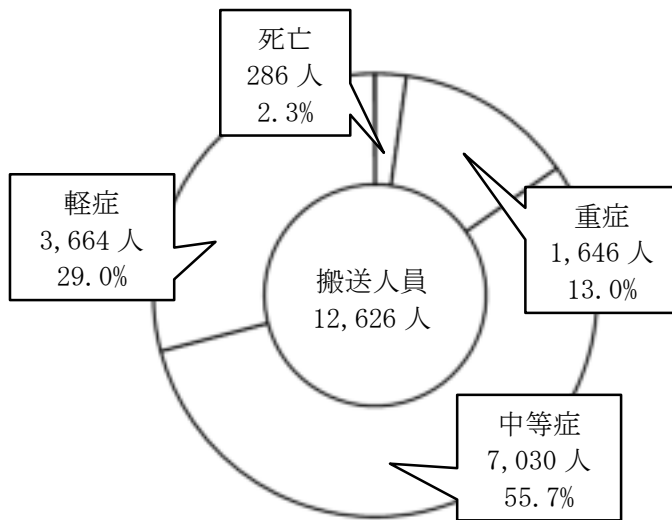
事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員

年齢区分	事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
	傷病程度												
合 計	死 亡	286	1			6			22		13	244	
	重 症	1,646	1			22	11	2	220		8	864	518
	中 等 症	7,030	5		1	180	52	23	992	8	47	4,674	1048
	軽 症	3,664	4			302	33	35	773	16	22	2,410	69
	そ の 他												
	計	12,626	11		1	510	96	60	2,007	24	90	8,192	1,635
新 生 児	死 亡												
	重 症	4										1	3
	中 等 症	23										1	22
	軽 症	1										1	
	そ の 他												
	計	28										3	25
乳 幼 児	死 亡												
	重 症	4										2	2
	中 等 症	138				1			17			97	23
	軽 症	211				10			44			157	
	そ の 他												
	計	353				11			61			256	25
少 年	死 亡												
	重 症	12				1			2			1	8
	中 等 症	131				22		13	25	1	7	49	14
	軽 症	189				42		24	26		2	94	1
	そ の 他												
	計	332				65		37	53	1	9	144	23
成 人	死 亡	32				1			2		5	24	
	重 症	284	1			7	11	1	18		6	112	128
	中 等 症	1,542	1			91	40	10	177	6	35	930	252
	軽 症	1,216	2			166	27	10	174	9	18	787	23
	そ の 他												
	計	3,074	4			265	78	21	371	15	64	1,853	403
高 齢 者	死 亡	254	1			5			20		8	220	
	重 症	1,342				14		1	200		2	748	377
	中 等 症	5,196	4		1	66	12		773	1	5	3,597	737
	軽 症	2,047	2			84	6	1	529	7	2	1,371	45
	そ の 他												
	計	8,839	7		1	169	18	2	1,522	8	17	5,936	1,159

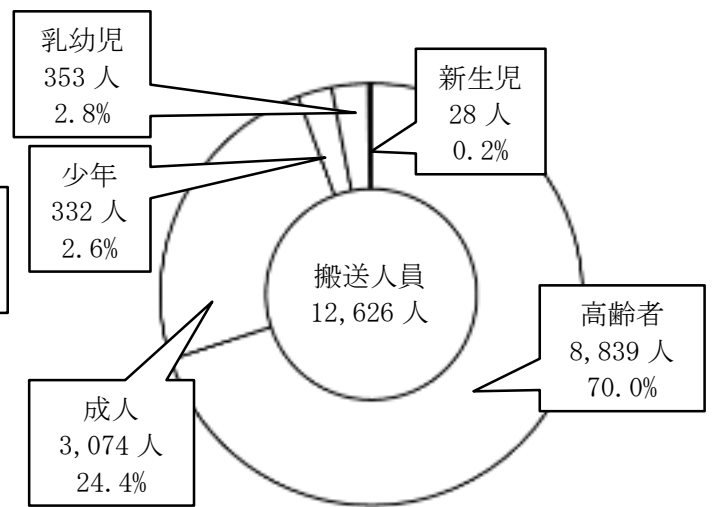
※○新生児・・・・・・生後 28 日未満
 ○乳幼児・・・・・・生後 28 日以上満 7 歳未満
 ○少 年・・・・・・満 7 歳以上満 18 歳未満
 ○成 人・・・・・・満 18 歳以上満 65 歳未満
 ○高齢者・・・・・・満 65 歳以上

※○死 亡・・・・・・初診時において死亡が確認されたもの
 ○重 症・・・・・・3 週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症・・・・・・入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽 症・・・・・・入院加療を必要としないもの
 ○その他・・・・・・医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 （傷病程度は、初診時における医師の判断に基づく）

傷病程度別搬送人員



年齢区分別搬送人員



発生場所別搬送人員

発生場所 事故種別	合 計	住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他
合 計	12,626	6,965	4,352	240	871	198
急 病	8,192	5,664	2,154	158	158	58
交 通	510	4	21	1	475	9
一 般 負 傷	2,007	1,191	454	18	226	118
そ の 他	1,917	106	1,723	63	12	13

※ 住 宅…一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所

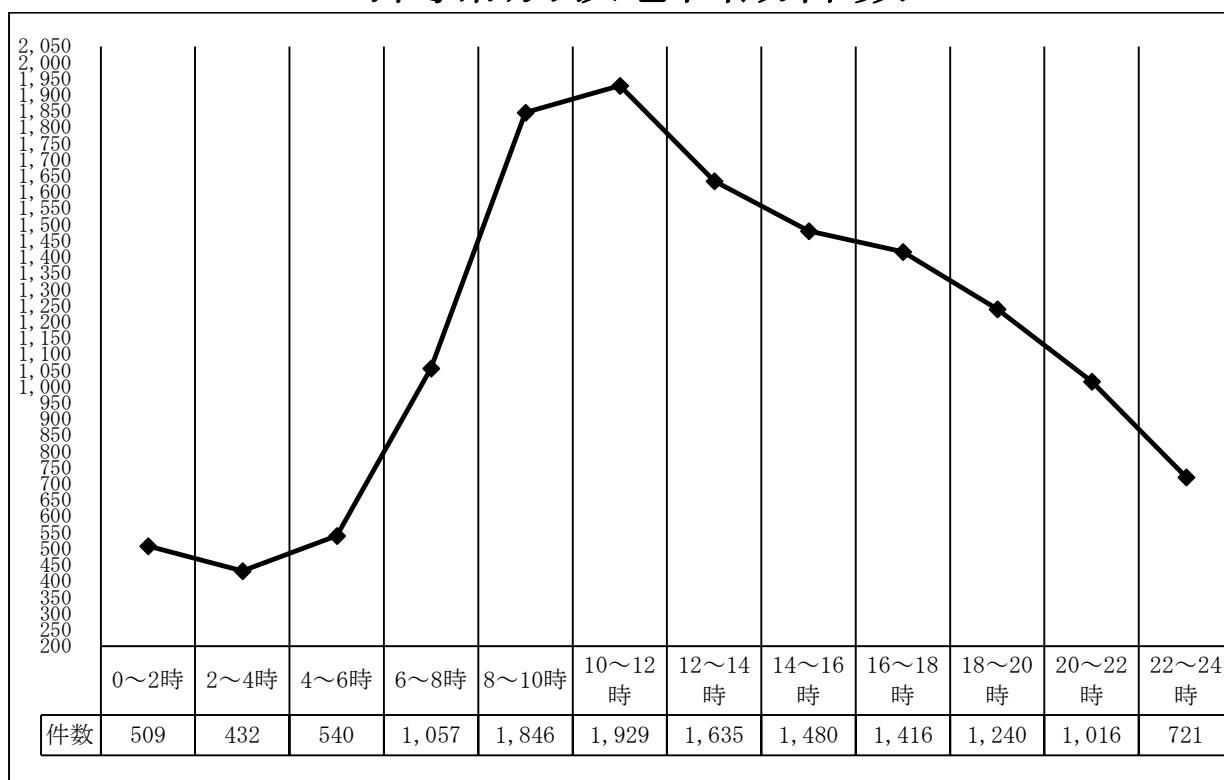
公衆出入場所…多数の人が集まる場所

仕 事 場…工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所

道 路…一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等

そ の 他…公園、広場、空地等及び発生場所不明

時間帯別救急出動件数



応急手当の普及啓発活動の状況

令和7年中における地域住民を対象とした応急手当の方法等についての講習会は284回で、受講人員は、6,683名となっている。

また、昭和57年から、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む一週間を「救急医療週間」と定め、全国的にこの趣旨に沿った行事が行われている。

講習区分	上級救命講習	普通救命講習Ⅰ	普通救命講習Ⅱ	普通救命講習Ⅲ	救命入門コース	その他の講習
実施回数	6回	133回	8回	28回	78回	31回
受講人数	87名	3,649名	95名	302名	1,751名	799名

津軽圏域救急告示医療機関一覧表

(令和8年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
●弘前大学医学部附属病院	弘前市大字 本町53番地	0172-33-5111
●独立行政法人国立病院機構 弘前総合医療センター	弘前市大字 富野町1番地	0172-32-4311
●津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字 扇町二丁目2番地2	0172-55-7717
医療法人元秀会 弘前小野病院	弘前市大字 和泉二丁目19番地1	0172-27-1431
財団法人 黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	弘前市大字 扇町一丁目2番地1	0172-28-8220
医療法人弘愛会 弘愛会病院	弘前市大字 宮川三丁目1番地4	0172-33-2871
一般財団法人医療と育成のための研究会 清明会 鳴海病院	弘前市大字 品川町19番地	0172-32-5211
一般財団法人医療と育成のための研究会 清明会 弘前中央病院	弘前市大字 吉野町3番地1	0172-36-7111
国民健康保険 黒石病院	黒石市北美町一丁目70番地	0172-52-2121
国民健康保険 板柳中央病院	北津軽郡板柳町 大字灰沼字岩井74番地2	0172-73-3231
医療法人ときわ会 ときわ会病院	南津軽郡藤崎町 大字榊字亀田2番地1	0172-65-3771

※ ●は、第二次輪番制参加病院等協議会参加病院を示す。

救急医療体制は、初期救急、二次救急、三次救急で構築されています。

初期救急医療は、入院治療の必要がなく外来診療を行う救急医療で弘前市急患診療所や休日在宅医が担っています。

入院救急医療とは、県が認定した救急医療機関が担っており、その中で、上記●印第二次輪番制参加病院等協議会参加病院である3病院が、休日・夜間において入院・手術を必要とする患者の内科・外科診療を毎月当番制で対応しております。また、入院救急医療で対応できない重篤な患者を弘前大学医学部附属病院高度救命救急センターが担っております。

※ 体制時間について

○初期救急医療

・弘前市急患診療所：内科、小児科（平日・土曜日19時～22時30分）（日曜・祝日10時～16時19時～22時30分）
外科（日曜・祝日10時～16時）

・休日在宅：内科（日曜・祝日9時～12時）耳鼻科・眼科・歯科（日曜・祝日10時～16時）

○入院救急医療：第二次輪番制参加病院等協議会参加病院

○三次救急医療：弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター

津軽地域小児救急病院等一覧表

(令和8年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
弘前市急患診療所	弘前市大字野田二丁目7番地1	0172-34-1131
●独立行政法人国立病院機構 弘前総合医療センター	弘前市大字富野町1番地	0172-32-4311
●津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字扇町二丁目2番地2	0172-55-7717
弘前大学医学部附属病院	弘前市大字本町53番地	0172-33-5111

※ ●印は津軽地域小児救急二次輪番病院

弘前市を中心とする津軽地域8の市町村で、15歳未満あるいは中学三年生までの患者（交通事故による外傷など外科治療が必要な対象は除く）を対象に常時、小児科医が診療する「小児救急医療体制」が平成18年1月10日より開始されました。

この小児救急医療体制の仕組みにつきましては、弘前市急患診療所で外来診療を行い、万が一入院が必要になった場合には、小児科のある2病院（小児救急二次輪番病院）が交代で対応するとともに、重症な患者は、弘前大学医学部附属病院へ紹介するという事となっております。

※ 体制時間について

○初期救急（外来）：弘前市急患診療所

- ・平日、土曜日（19時～22時30分）
- ・休日（10時～16時・19時～22時30分）

○二次救急（入院）：小児救急二次輪番病院

- ・平日（毎日17時～翌朝8時30分）
- ・土曜日、休日（8時30分～翌朝8時30分）

○三次救急（高度医療）：弘前大学医学部附属病院（小児科）

- ・毎日24時間（二次病院では対応できない重症の患者）

医療機関別救急搬送状況

三次医療機関	輪番時間 帯	輪番時間 帯以外	小計	転院搬送	合計
弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター	812	210	1,022	493	1,515
弘前市 二次輪番制参加医療機関	輪番時間 帯	輪番時間 帯以外	小計	転院搬送	合計
独立行政法人国立病院機構 弘前総合医療センター	2,803	979	3,782	342	4,124
健生病院	2,219	859	3,078	229	3,307
管内 救急告示医療機関	輪番時間 帯	輪番時間 帯以外	小計	転院搬送	合計
弘前大学医学部附属病院	39	35	74	90	164
弘前脳卒中センター	308	159	467	94	561
弘愛会病院	43	157	200	43	243
鳴海病院	13	26	39	26	65
弘前中央病院	54	36	90	30	120
黒石病院	803	443	1,246	65	1,311
ときわ会病院	142	139	281	8	289
板柳中央病院	100	56	156	5	161
弘前小野病院	1	21	22	19	41
管外 救急告示医療機関	輪番時間 帯	輪番時間 帯以外	小計	転院搬送	合計
青森県立中央病院	5	8	13	18	31
八戸市立市民病院					
国立青森病院	1	1	2	11	13
つがる総合病院	10	8	18	30	48
その他医療機関 (診療所)	輪番時間 帯	輪番時間 帯以外	小計	転院搬送	合計
管内	163	325	488	118	606
管外	4	9	13	14	27
その他場所					
合計	7,520	3,471	10,991	1,635	12,626

救 助



事故種別救助業務実施状況（対前年比）

種別		年別	令和 7 年	令和 6 年	増 減
合 計		出動件数	118	158	△40
		活動件数	95	107	△12
		救助人員	108	102	6
火 災	建 物	出動件数	8	9	△1
		活動件数	8	9	△1
		救助人員	14	6	8
	建 物 以 外	出動件数	2	0	2
		活動件数	2	0	2
		救助人員	6	0	6
交 通 事 故		出動件数	36	57	△21
		活動件数	28	36	△8
		救助人員	32	41	△9
水 難 事 故		出動件数	2	5	△3
		活動件数	1	5	△4
		救助人員	1	6	△5
風 水 害 等 災 害 自 然 災 害		出動件数	10	0	10
		活動件数	8	0	8
		救助人員	8	0	8
機械による事故		出動件数	4	5	△1
		活動件数	3	3	0
		救助人員	2	3	△1
建 物 等 に 関 する 事 故 よ る 事 故		出動件数	26	35	△9
		活動件数	26	30	△4
		救助人員	23	27	△4
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故		出動件数	1	4	△3
		活動件数	1	3	△2
		救助人員	1	2	△1
破 裂 事 故		出動件数	0	0	0
		活動件数	0	0	0
		救助人員	0	0	0
そ の 他 の 事 故		出動件数	29	26	3
		活動件数	18	21	△3
		救助人員	21	21	0

※ 出動件数とは、消防機関が救助活動を行う目的で出動した件数をいい、活動件数とは出動件数のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った件数をいう。

消 防 団



管内市町村の消防団長

(令和8年4月1日現在)

市 町 村 名	団 長 名	就任年月日
弘 前 市	久 保 順 一	令和 4年 8月 21日
黒 石 市	佐 藤 松 男	令和 5年 11月 1日
平 川 市	白 川 秋 徳	令和 7年 4月 1日
藤 崎 町	福 田 隆 寿	令和 6年 2月 16日
板 柳 町	三 上 義 勝	令和 7年 4月 1日
大 鰐 町	山 崎 高 男	令和 2年 6月 1日
田 舎 館 村	工 藤 鑄 逸	令和 7年 4月 1日
西 目 屋 村	山 下 幸 弘	令和 5年 10月 1日

管内市町村の消防副団長

(令和8年4月1日現在)

市 町 村 名	副 団 長 名	就任年月日
弘 前 市	仲 野 浩 二	令和 2 年 3 月 1 日
	佐 藤 哲 之	令和 4 年 7 月 1 日
	田 澤 順 造	令和 4 年 8 月 7 日
	田 中 誠 一	令和 4 年 8 月 2 1 日
	工 藤 郁 男	令和 8 年 4 月 1 日
黒 石 市	村 上 禎 亮	平成 2 9 年 1 1 月 1 日
	工 藤 昭 則	令和 2 年 1 1 月 1 日
	宇 野 秀 行	令和 2 年 1 1 月 1 日
	今 大 介	令和 4 年 5 月 1 日
	高 橋 晃 司	令和 5 年 1 1 月 1 日
	鈴 木 美 香	令和 5 年 1 1 月 1 日
平 川 市	齋 藤 涉	令和 3 年 4 月 1 日
	古 川 恭 司	令和 5 年 1 2 月 1 日
	佐々木 晴 道	令和 7 年 4 月 1 日
藤 崎 町	平 田 浩 昭	令和 5 年 9 月 1 日
	鈴 木 祐 輔	令和 5 年 1 1 月 1 日
	三 上 道 人	令和 6 年 2 月 1 6 日
	佐々木 栄 人	令和 6 年 2 月 1 6 日
板 柳 町	三 戸 康 正	平成 2 9 年 2 月 1 日
	會 津 丞	平成 2 9 年 4 月 1 日
	村 上 一 貴	令和 3 年 3 月 2 3 日
	米 谷 礼 行	令和 7 年 4 月 1 日
大 鰯 町	小 野 光 一	平成 3 0 年 5 月 1 日
	齋 藤 孝 幸	令和 2 年 6 月 1 日
	外 崎 登	令和 2 年 7 月 1 日
	小 竹 輝 人	令和 8 年 4 月 1 日
田 舎 館 村	田 澤 隆	平成 2 8 年 4 月 1 日
	八 木 橋 宣 之	平成 3 0 年 1 0 月 1 6 日
	鈴 木 哲 也	令和 3 年 4 月 1 日
	山 本 太 郎	令和 7 年 4 月 1 日
西 目 屋 村	坂 田 知 巳	令和 5 年 1 0 月 1 日
	澤 田 尚 希	令和 5 年 1 0 月 1 日

管内市町村別消防団車両配備状況

(令和8年4月1日現在)

車種 市町村	合 計	普 通 消 防 ポ ン プ 自 動 車	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	水 槽 付 ポ ン プ 自 動 車	警 備 車	司 令 車	そ の 他	小 型 動 力 ポ ン プ
合 計	台 284	台 81	台 184	台 0	台 8	台 3	台 8	台 15
弘 前 市	114	27	76		8	1	2	4
黒 石 市	49	15	32				2	
平 川 市	38	17	21					2
藤 崎 町	23		22			1		2
板 柳 町	18	12	5			1		4
大 鰐 町	17	7	9				1	2
田 舎 館 村	20		19				1	
西 目 屋 村	5	3					2	1

備考 小型動力ポンプは、合計に計上せず。

管内市町村階級別消防団員数

(令和8年4月1日現在)

階級 市町村	条 例 定 数	現 在 数	分 団 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
合 計	人 4,795	人 3,885 (87)	分団 204 (4)	人 13	人 67 (2)	人 253 (3)	人 215 (3)	人 279 (6)	人 641 (8)	人 2,421 (65)
弘 前 市	2,080	1,564 (24)	112 (1)	6	30 (1)	132 (1)	112 (1)	112 (1)	224 (2)	948 (18)
黒 石 市	740	698 (19)	9	1	6 (1)	15	11	49 (1)	121 (1)	495 (16)
平 川 市	680	589 (27)	18 (1)	1	8	18 (1)	19 (1)	41 (3)	82 (4)	419 (18)
藤 崎 町	411	328	22 (1)	1	9	32	21	21	63	186
板 柳 町	270	205 (2)	18	1	4	23	17	17	47	96 (2)
大 鰐 町	300	263 (13)	17 (1)	1	4	22 (1)	17 (1)	17 (1)	36 (1)	166 (9)
田舎館村	234	187 (2)	5	1	4	5	14	19	56	88 (2)
西目屋村	80	51	3	1	2	6	4	3	12	23

備考 () については、女性団員で内書き。団員には、機能別団員及び支援団員を含む。

管内市町村在職年数別消防団員数

(令和8年4月1日現在)

年数 市町村	人員 合計	平 均 在職年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
合 計	人 3,885	年 14.3	人 639	人 658	人 792	人 652	人 564	人 337	人 243
弘 前 市	1,564	13.0	276	260	336	261	216	138	77
黒 石 市	698	13.1	91	123	140	142	116	54	32
平 川 市	589	13.9	124	115	86	89	78	55	42
藤 崎 町	328	16.6	38	52	61	57	62	30	28
板 柳 町	205	14.6	40	36	46	33	28	14	8
大 鰐 町	263	20.1	20	28	55	34	41	37	48
田舎館村	187	12.2	38	34	56	29	14	8	8
西目屋村	51	11.0	12	10	12	7	9	1	0

管内市町村年齢別消防団員数

(令和8年4月1日現在)

年数 市町村	人員 合計	平 均 年 齢	18歳以上 25 歳	26 歳	31 歳	36 歳	41 歳	46 歳	51 歳	56 歳	61歳 以上
合 計	人 3,885	歳 45.2	人 107	人 206	人 377	人 575	人 788	人 720	人 487	人 336	人 289
弘 前 市	1,564	44.4	46	90	140	244	345	298	190	135	76
黒 石 市	698	43.8	21	49	69	107	153	128	78	62	31
平 川 市	589	47.5	15	22	41	82	97	106	76	68	82
藤 崎 町	328	45.6	11	16	31	40	59	64	46	26	35
板 柳 町	205	43.2	2	11	29	34	46	34	38	7	4
大 鰐 町	263	47.9	9	6	32	22	43	36	38	27	50
田舎館村	187	42.0	2	10	32	37	40	42	14	6	4
西目屋村	51	47.5	1	2	3	9	5	12	7	5	7

管内市町村階級別消防団員年報酬

(令和8年4月1日現在 単位：円)

市町村 \ 階級	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
弘 前 市	82,500	69,000	50,500	45,500	37,000	37,000	36,500
黒 石 市	82,500	69,000	50,500	45,500	36,500	36,500	36,500 15,000
平 川 市	82,500	69,000	50,500	45,500	42,000	38,400	36,600 15,000
藤 崎 町	77,500	66,500	57,500 53,500	42,500	40,500	38,500	36,500
板 柳 町	83,000	67,000	52,000 50,000	43,000	39,000	38,000	36,500
大 鰐 町	82,500	69,000	50,700	45,600	41,100	37,200	36,600 15,000
田 舎 館 村	74,400	62,400	50,400	42,000	38,400	37,200	36,600 10,000
西 目 屋 村	76,500	66,500	52,500	42,500	40,500	38,500	36,500 20,000

備考 黒石市の団員下段は、機能別団員
 平川市の団員下段は、機能別団員
 藤崎町の分団長上段は、団付分団長
 板柳町の分団長上段は、団付分団長
 大鰐町の団員下段は、機能別団員
 田舎館村の団員下段は、機能別団員
 西目屋村の団員下段は、支援団員

管内市町村消防団員出動手当

(令和8年4月1日現在 単位：円)

市町村	区分	1 回 あ た り の 出 動 手 当 額			
		水 ・ 火 災 等	警 戒	訓 練	そ の 他
弘 前 市		3,000	3,000	2,000	2,000
黒 石 市		4 時間以上 8,000 4 時間未満 4,000 誤報 2,000			儀式等(観閲式) 2,000
平 川 市		8,000 4 時間未満 4,000 誤報 2,000	8,000 4 時間未満 4,000	2,000	儀式等(観閲式) 2,000
藤 崎 町		4 時間以上 8,000 4 時間未満 4,000 誤報 2,000	2,000	2,000	2,000
板 柳 町		4 時間以上 8,000 4 時間未満 4,000 誤報 2,000	2,000	2,000	捜索 4 時間以上 8,000 4 時間未満 4,000 その他 . 2,000
大 鰯 町		1 日 (2 時間以内) 1 日 (2 時間以上 4 時間以内) 1 日 (4 時間以上)	2,000 4,000 8,000		捜索による出動 8,000/日 式典等による出動 4,000/日
田 舎 館 村		4 時間超 8,000 4 時間以内 4,000 2 時間以内 2,000		2,000	捜索による出動 4 時間超 8,000 4 時間以内 4,000 式典等による出動 2,000
西 目 屋 村		1 日 8,000 半日 4,000	2,000	2,000	2,000

※ その他は除雪作業等必要により特に招集した時の手当額

地域防災組織



幼・少年消防クラブと婦人(女性)防火クラブ

- 幼年消防クラブは、幼年期に正しい火の取扱いを教え、防災教育を通して家庭や周囲の人々の意識を高め、家族ぐるみ、地域ぐるみの防火の輪を広げることを目的としている。
- 少年消防クラブは、少年少女たちが火災を予防する方法や、火についての問題を身近な生活の中に見出し、それをお互いに研究実行し、少年少女たちの学習を基調とした社会、理科等の勉学の向上を図ることを目的とし、地域または学校単位で小学校1年生から中学校3年生の少年、少女の有志によって結成されており、Boys&Girls Fire Clubの頭文字をとってB F Cともいう。
- 婦人(女性)防火クラブは、「火災の大半は住宅火災」であることから、常日頃の家庭の火気を取扱う機会をふまえて、火災予防の知識の習得と消火、避難等の行動知識の習熟を図り、家庭からの火災防止と地域の連帯感を高めるものである。

このように各クラブを通じて「自分たちの地域は自分たちで守る」という地域に根ざした自主防災をめざし、恒久的で明るく安全な家庭づくり、地域づくりのため、今後も大いなる活躍が期待されます。

令和 7 年度の活動状況

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日)

幼年消防クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	88	4,983
青森県中弘地区消防協会観閲式	1	57
巡回広報・街頭広報・防火パレード	67	1,676
視察研修・野外研修・指導者研修	7	156
合 計 (A)	163 回	6,872 人

少年消防クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火教室・消防訓練	1	508
青森県中弘地区消防協会観閲式	1	22
巡回広報・街頭広報・防火パレード	12	106
視察研修・野外研修・指導者研修	8	405
合 計 (B)	22 回	1,041 人

婦人(女性)防火クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	3	12
青森県中弘地区消防協会観閲式	1	32
青森県南黒地区消防協会観閲式	1	20
巡回広報・街頭広報・防火パレード	25	96
視察研修・野外研修・指導者研修	20	100
合 計 (C)	50 回	260 人

総 合 計 (A) + (B) + (C)	253 回	8,173 人
-----------------------------	-------	---------

幼年消防クラブの状況

(令和8年4月20日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員 数	結成年月日	代 表 者
弘 前 市	大沢保育園幼年消防クラブ	12名	H 4. 5. 11	成 田 真 弓
〃	大開保育園幼年消防クラブ	10名	H 4. 7. 1	成 田 宣 子
〃	サムエル保育園幼年消防クラブ	25名	H 3. 7. 25	山 鹿 紀 夫
〃	城東保育園幼年消防クラブ	19名	H13. 9. 1	三 浦 テ ッ
〃	すみれ保育園幼年消防クラブ	32名	H 3. 7. 25	○ 齋 藤 霊 一
〃	高杉保育園幼年消防クラブ	41名	H 4. 7. 1	△ 下 山 京 子
〃	ダビデ保育園幼年消防クラブ	26名	H 3. 7. 25	山 鹿 智 子
〃	致遠保育園幼年消防クラブ	38名	H 4. 7. 1	長 内 昭 子
〃	とよだ幼年消防クラブ	19名	H11. 4. 1	奈 良 岡 統 一
〃	ひまわり保育園幼年消防クラブ	23名	R7. 7. 11	村 上 隆 志
〃	めぐみ保育園幼年消防クラブ	21名	H 3. 7. 25	黒沼 忠由樹
〃	ようせい保育園幼年消防クラブ	74名	H 4. 7. 1	△ 武 田 芳 子
黒 石 市	あけぼのこども園幼年消防クラブ	13名	H 5. 2. 1	谷 君 雄
〃	アリス保育園幼年消防クラブ	46名	H 1. 12. 1	木 立 睦 子
〃	黒石若葉保育園幼年消防クラブ	60名	H 3. 7. 1	明 本 謙 治
〃	幸成保育園幼年消防クラブ	55名	H10. 12. 5	○ 福 士 富 美 子
〃	東雲幼稚園幼年消防クラブ	30名	R 6. 4. 1	佐 藤 俊 裕
〃	千徳こども園幼年消防クラブ	18名	H 1. 12. 1	村 上 隆 昭
〃	つくし第一こども園幼年消防クラブ	20名	H 2. 12. 1	工 藤 哲 悟 郎
〃	つくし第二こども園幼年消防クラブ	15名	H 2. 12. 1	工 藤 悟
〃	中郷こども園幼年消防クラブ	17名	H 1. 12. 1	三 上 智 佳 子
〃	美郷こども園幼年消防クラブ	57名	H13. 4. 1	湯 瀬 高 央
平 川 市	あすなろこども園幼年消防クラブ	54名	S62. 7. 1	小 笠 原 勝 則

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ 数	結成年月日	代 表 者
平 川 市	尾上保育園幼年消防クラブ	18名	H2. 10. 1	藤 山 祐 一
〃	大坊こども園幼年消防クラブ	14名	H15. 4. 1	◎ 古 川 香
〃	はすね子ども園幼年消防クラブ	45名	H15. 2. 1	小 田 桐 寛 人
〃	日の出こども園幼年消防クラブ	26名	H 6. 4. 5	小 野 一 治
藤 崎 町	小畑保育所幼年消防クラブ	19名	H24. 4. 1	阿 保 真 紀 子
〃	西中野目保育所幼年消防クラブ	13名	H24. 4. 1	太 田 亜 矢 子
〃	藤崎保育所幼年消防クラブ	20名	H24. 4. 1	三 浦 真 紀 子
板 柳 町	板柳第一保育所鶴住幼年消防クラブ	64名	H21. 4. 1	阿 部 真 由 美
〃	板柳第二保育所鶴住幼年消防クラブ	32名	H17. 4. 1	高 橋 真 由 美
〃	板柳第三保育所鶴住幼年消防クラブ	63名	H17. 4. 1	盛 由 香
〃	小阿弥保育所鶴住幼年消防クラブ	36名	H17. 4. 1	今 し の ぶ
大 鰐 町	大鰐保育園幼年消防クラブ	23名	H16.12.14	村 上 睦 子
田 舎 館 村	田舎館こども園幼年消防クラブ	40名	H18. 5. 1	小 野 や す 子
〃	光田寺保育園幼年消防クラブ	63名	H18. 5. 9	福 士 敬 博
計	3 7 ク ラ ブ	1,201名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

※ 役員職は、令和8年4月20日改選により就任

少年消防クラブの状況

(令和8年4月21日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員数	結成年月日	幹 事 長
弘 前 市	大 沢 地 区 少 年 消 防 ク ラ ブ	52 名	S52. 7. 5	△ 小田桐 誠一郎
〃	藤 代 地 区 少 年 消 防 ク ラ ブ	35 名	S55. 3. 30	齊 藤 博
〃	千 年 地 区 少 年 消 防 ク ラ ブ	34 名	S55. 3. 30	◎ 吉 川 城 人
〃	東 目 屋 地 区 少 年 消 防 ク ラ ブ	61 名	H 3. 7. 14	○ 西 澤 春 菜
黒 石 市	黒 石 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	76 名	S52. 4. 11	武 田 勇 人
計	5 ク ラ ブ	258 名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

※ 役員職は、令和8年4月21日改選により就任

婦人(女性)防火クラブの状況

(令和8年4月22日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員数	結成年月日	委 員 長
弘 前 市	藤 代 地 区 婦 人 防 火 ク ラ ブ	13 名	S55. 2. 3	△ 浅 原 雅 子
〃	和 徳 地 区 婦 人 防 火 ク ラ ブ	20 名	S55. 3. 30	舘 田 妙 子
黒 石 市	黒 石 市 女 性 防 火 ク ラ ブ	20 名	H 3. 4. 12	◎ 鈴 木 美 香
平 川 市	平 賀 地 区 婦 人 防 火 ク ラ ブ	20 名	S53. 4. 1	成 田 由 美 子
田 舎 館 村	田 舎 館 村 女 性 防 火 ク ラ ブ	6 名	S58. 3. 13	田 澤 明 美
西 目 屋 村	西 目 屋 村 婦 人 防 火 ク ラ ブ	19 名	S55. 8. 27	○ 檜 山 る み 子
計	6 ク ラ ブ	98 名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

※ 役員職は、令和8年4月22日改選により就任

議 会



1 概 要

(1) 定数及び現員数

定数 15人

現員数 15人

(2) 選出方法

ア 弘前市の議会の議員の互選による者 6人

イ 黒石市及び平川市の議会の議員の互選による者 各2人

ウ 関係市町村のうち町村の議会の議員の互選による者 各1人

(3) 任期

組合議員の属している関係市町村の議会の議員の任期による。

(4) 議員名簿

(令和8年4月1日現在)

議席番号	氏 名	組合議員職	選出議会
1	工 藤 裕 介		弘前市議会
2	竹 浪 敦	議会運営委員	
3	畑 山 聡	議会運営委員	
4	千 葉 浩 規		
5	松 橋 武 史	議 長	
6	田 中 元	監査委員	
7	今 大 介	副 議 長	黒石市議会
8	大久保 朝 泰	議会運営委員	
9	葛 西 厚 平		平川市議会
10	佐 藤 保	議会運営委員長	
11	三 上 道 人	議会運営副委員長	藤崎町議会
12	工 藤 貢		板柳町議会
13	前 田 一 裕		大鰐町議会
14	浅 原 尚 子		田舎館村議会
15	三 上 金 一	議会運営委員	西目屋村議会

(5) 正副議長（統合後）

就任年月日	議 長	副議長
H25. 7. 24	三 上 秋 雄（弘前市議会）	山 田 紘 一（黒石市議会）
H27. 7. 22	一 戸 兼 一（弘前市議会）	福 士 幸 雄（黒石市議会）
R 元. 7. 9	鶴ヶ谷 慶 市（弘前市議会）	大久保 朝 泰（黒石市議会）
R3. 7. 13	工 藤 光 志（弘前市議会）	〃
R5. 7. 14	松 橋 武 史（弘前市議会）	今 大 介（黒石市議会）

2 定例会

(1) 回数

毎年2回（11月、2月）

(2) 開催状況（直近5年間）

（単位：回）

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
定例会	2	2	2	2	2
臨時会	1	1	1	1	1
計	3	3	3	3	3

3 議会運営委員会

(1) 定数 6人

(2) 所管事項

- ア 会期に関する事。
- イ 議事日程に関する事。
- ウ 議事の進行に関する事。
- エ 議会関係例規の制定、改廃に関する事。
- オ 意見書その他議員発議の取り扱いに関する事。
- カ 請願及び陳情の取り扱いに関する事。
- キ その他議会運営及び議長の諮問に関する事項。

(3) 正副委員長（統合後）

就任年月日	委員長	副委員長
H25. 7. 24	山 田 尚 人（平川市議会）	小 野 稔（藤崎町議会）
H26. 11. 18	小 野 稔（藤崎町議会）	今 浩 一（板柳町議会）
H27. 11. 25	山 田 忠 利（平川市議会）	〃
H28. 11. 15	〃	内 海 繁 勝（大鰐町議会）
H31. 2. 20	〃	山 崎 洋（田舎館村議会）
R 元. 11. 21	石 田 隆 芳（平川市議会）	三 浦 清 則（西目屋村議会）
R 5. 11. 21	原 田 淳（平川市議会）	今 浩 一（板柳町議会）
R 6. 5. 30	〃	三 上 道 人（藤崎町議会）
R 7. 9. 2	佐 藤 保（平川市議会）	〃

4 議員派遣（統合後）

平成 25 年	目 的	大規模特殊災害の対応及び消防広域化の組合運営等に関する調査
	期 間	H25. 10. 2 ～ 10. 4
	場 所	湖北地域消防組合（滋賀県） 京都市市民防災センター（京都府）
	派遣議員数	1 2 人
平成 27 年	目 的	大規模特殊災害の対応及び消防広域化の組合運営等に関する調査
	期 間	H27. 8. 24 ～ 8. 26
	場 所	埼玉東部消防組合消防局（埼玉県） 千葉市消防局消防指令センター（千葉県） 東京消防庁第三消防方面本部（東京都）
	派遣議員数	1 2 人
平成 29 年	目 的	大規模な自然災害に対する国及び被災地消防機関の災害対応及び 防災対策等の調査
	期 間	H29. 7. 19 ～ 7. 21
	場 所	東京臨海広域防災公園（東京都） 常総地方広域市町村圏事務組合（茨城県）
	派遣議員数	1 2 人
令和元年	目 的	広域化、多様化する災害への取り組み状況及び消防運営等の調査
	期 間	R 元. 10. 28 ～ 10. 30
	場 所	入間東部地区事務組合消防本部（埼玉県） 総務省消防庁危機管理センター（東京都） 川崎市消防局消防訓練センター（神奈川県）
	派遣議員数	1 4 人
令和 4 年	目 的	高機能消防指令システム共同運用に関する調査 地震災害の教訓を踏まえた防災・減災の取組に関する調査 消防車両の製造過程及び最新装備に関する調査
	期 間	R4. 10. 11 ～ 10. 13
	場 所	宝塚市・川西市・猪名川町消防指令センター（兵庫県） 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター（兵庫県） 株式会社モリタ三田工場（兵庫県）
	派遣議員数	1 3 人

令和6年度	目 的	単独で運用している施設の取組状況、教育訓練施設の調査及び防災・減災の取組に関する調査
	期 間	R6.7.22 ～ 7.24
	場 所	札幌市消防局石狩ヘリポート（北海道） 札幌市消防学校（北海道） 札幌市消防局出先施設救急ワークステーション（北海道）
	派遣議員数	13人

付 録

明治以降の主な火災

(表中の平成 22 年以前は、旧弘前地区消防事務組合管内で発生した災害のみ掲載)

明治 13 年 5 月 15 日	元寺町より出火し、本町、元大工町、元長町、親方町、元寺町、元寺町小路、上鞆師町、鉄砲町、一番町、百石町、下土手町、鍛冶町、新鍛冶町、北川端町、桶屋町にかけて、1,064 戸焼損。死者 3 名
明治 18 年 9 月 12 日	中郡公立中学校より出火し、同校及び東奥義塾全焼
10 月 21 日	和徳町より出火、代官町、茶畑町に延焼し、100 戸焼損
明治 22 年 10 月 25 日	東奥義塾より出火し、2 棟 400 坪全焼
明治 23 年 3 月 4 日	第一大成小学校全焼
明治 25 年 6 月 20 日	市役所、警察署、県尋常中学校焼損
明治 34 年 5 月 1 日	楮町より出火、松森町に延焼し、61 戸焼損
明治 36 年 5 月 8 日	元寺町の旅館より出火し、55 戸焼損
明治 39 年 4 月 21 日	弘前城北の郭の櫓、花火により焼損
5 月 25 日	輔重隊より出火し、大隊本部、1. 2 中隊舎 7 棟、332 坪焼損
8 月 23 日	弘前城西の郭の櫓(埋御門内側)焼損
9 月 28 日	土手町蓬莱橋際より出火し、38 戸焼損
明治 42 年 5 月 2 日	鞆師町より出火、百石町に延焼し、43 戸焼損、死者 3 名
明治 43 年 12 月 7 日	土手町の旅館より出火し、44 戸焼損、死者 1 名
大正 2 年 12 月 4 日	弘前裁判所全焼、4 棟 113 坪焼損
大正 6 年 5 月 18 日	清水村富田より出火、土手町、品川町、新品川町、松森町、楮町、新楮町、豊田村小比内、外崎一円が焼損。全焼 533 戸、半焼 8 戸、死者 1 名、郡役所、清水村役場、第二大成小学校焼損
昭和 2 年 5 月 29 日	北横町遊郭より出火し、和徳町、南横町、萱町、植田町、代官町、茶畑町、和徳町の一部を焼損、全焼 538 戸の外、和徳小学校焼損
昭和 3 年 4 月 18 日	富田町より出火、富田大通、偕行社通、住吉町、中土手町、上土手町、松森町、品川町、新品川町、楮町、代官町、上瓦ケ町、和徳町、停車場通、豊田村の一部に及び全焼 610 戸、半焼 19 戸、死者 1 名、第一大成小学校、第二大成小学校焼損
11 月 8 日	富田小学校焼損
昭和 5 年 6 月 15 日	時敏小学校焼損
昭和 9 年 5 月 18 日	市立弘前病院焼損、4 棟 400 坪
昭和 22 年 2 月 5 日	紺屋町秩父宮殿下元御仮邸(菊池別邸)全焼、3 棟 1,386 m ² 焼損
昭和 24 年 4 月 14 日	津軽病院全焼、8 棟焼損 (5,221 m ²)、死者 5 名
4 月 18 日	弘前税務署(元師団経理部)全焼、3 棟焼損 (1,274 m ²)
10 月 12 日	時敏小学校焼損
10 月 23 日	朝陽小学校全焼、塩分町、15 戸焼損
12 月 31 日	弘前裁判所全焼
昭和 27 年 5 月 4 日	土手町繁華街(蓬莱橋東側) 16 戸焼損
12 月 20 日	上白銀町 藤田別邸焼損(1,079 m ²)
昭和 31 年 5 月 21 日	弘前市小比内地区、全焼(住家 10 戸、非住家 17 棟)、半焼(住家 1 戸、非住家 1 棟)
7 月 21 日	第一中学校一部焼損(832 m ²)
昭和 35 年 5 月 13 日	柴田学園全焼、北瓦ケ町 10 戸焼損(6,280 m ²)
昭和 37 年 1 月 27 日	下白銀町 弘前大学教育学部西校舎焼損(3,098 m ²)

昭和 39 年 4 月 6 日	土手町 Kデパート焼損(1,377 m ²)
昭和 42 年 4 月 17 日	富田町印刷工場全焼(1,075 m ²)
昭和 44 年 1 月 31 日	弘前高等学校焼損(1,130 m ²)
1 月 31 日	津軽病院全焼(4,125 m ²)
昭和 47 年 7 月 20 日	柴田女子高校全焼(2,460 m ²)
昭和 50 年 10 月 12 日	西目屋中学校全焼(1,497 m ²)
昭和 54 年 8 月 21 日	一野渡鷺ノ巣国有林 1,110a 焼損
昭和 59 年 10 月 18 日	相馬村、りんごパック製造工場全焼 (1,376 m ²)、損害額 1 億 323 万円
昭和 60 年 6 月 29 日	一野渡鷺ノ巣国有林 620a 焼損
昭和 61 年 2 月 8 日	大森 知的障害者更生施設焼損(145 m ²)、死者 2 名、負傷者 6 名
3 月 28 日	清水二丁目 缶詰工場焼損(1,524 m ²)、損害額 1 億 9,682 万円
平成 8 年 11 月 1 日	碓ヶ関村 旅館 2 棟全焼(1,692 m ²)、死者 1 名、負傷者 2 名、損害額 5,961 万円
平成 13 年 5 月 8 日	消費者金融支店 (Nビル 3 階)、96.30 m ² のうち事務室及び管理室 85.16 m ² 焼損、死者 5 名、負傷者 4 名
平成 16 年 1 月 3 日	大鰐町 住宅 1 棟焼損 (132 m ²)、死者 5 名、負傷者 2 名
1 月 26 日	弘前市国吉 温泉旅館 1 棟焼損 (1,077 m ²)、損害額 1 億 1,059 万円
平成 17 年 9 月 5 日	弘前市 連続 8 件火災(建物 6、車輛 1、その他 1)
12 月 25 日	常盤村 住宅 1 棟全焼(145 m ²)、死者 3 名、負傷者 1 名
平成 21 年 3 月 8 日	弘前市 住宅等 7 棟焼損(1,667 m ²)、負傷者 1 名
平成 22 年 11 月 20 日	弘前市 飲食店舗兼住宅等 6 棟焼損(505 m ²)、死者 1 名、負傷者 10 名
平成 26 年 4 月 27 日	大鰐町 住宅等 18 棟焼損(1,012 m ²)、死者 1 名
6 月 5 日	大鰐町 国有林 15.64ha 焼損
平成 27 年 8 月 4 日	大鰐町 作業所兼住宅等 14 棟焼損 (1,848 m ²)、負傷者 4 名
9 月 18 日	黒石市 小学校 1 棟焼損 (48 m ²)、死者 1 名、負傷者 7 名
平成 30 年 1 月 18 日	弘前市 写真館併用住宅 2 棟焼損 (287 m ²)、損害額 5,953 万円)
平成 31 年 3 月 10 日	弘前市 住宅 1 棟全焼 (243 m ²)、死者 4 名、負傷者 1 名
令和 3 年 8 月 17 日	弘前市 車庫兼小屋等 15 棟焼損 (808 m ²)、損害額 2,985 万円
令和 6 年 6 月 19 日	大鰐町 工場等 28 棟焼損 (2,093 m ²)、損害額 5,826 万円

明治以降の主な災害（火災を除く）

（表中の平成9年以前は、旧弘前地区消防事務組合管内で発生した災害のみ掲載）

明治 29 年 7 月 21 日	県下に大雨あり、土洳川氾濫、徒町川端一帯床上浸水								
昭和 7 年 8 月 3 日 5 日	津軽地方 30 年来の洪水、岩木川、土洳川氾濫、駒越町、新町、徒町川端町、北横町、品川町被害甚大、床上浸水 41 棟、床下 90 棟、南塘は鏡ヶ池再現								
昭和 10 年 8 月 21 日 24 日	豪雨により土洳川氾濫、床上浸水 73 棟、床下浸水 369 棟 平川の氾濫により大鰐町全町浸水、平川鉄橋流失、死者行方不明 25 名、負傷者 181 名								
昭和 30 年 7 月 3 日 4 日 8 月 20 日	津軽地方一帯豪雨となり、各河川が急激に増水し、岩木川氾濫 3 橋梁流失 中弘地方を襲った豪雨で、岩木川氾濫、目屋の 4 橋梁流失								
昭和 33 年 8 月 11 日 12 日	豪雨により岩木川氾濫、下町を中心に 51 町会 3,037 世帯被害、家屋全壊流失 45 棟、半壊 90 棟、床上浸水 1,435 棟、床下浸水 1,467 棟、死者 3 名、11 橋梁流出、損害合計 13 億 5 千万円								
9 月 17 日 18 日	台風 21 号の影響により、土洳川氾濫、唐金橋外 4 橋梁流出、家屋全壊流失 37 棟、半壊 7 棟、床上浸水 570 棟、床下浸水 988 棟								
昭和 35 年 8 月 2 日 3 日	津軽地方の豪雨により、平川氾濫、田町、三八町の外、和徳、千年、新和、石川地区被害、全壊流失 3 棟、半壊 6 棟、床上浸水 340 棟、床下浸水 600 棟、死者 3 名、損害合計 3 億 8,222 万円								
昭和 50 年 8 月 5 日 6 日 8 月 20 日	津軽地方を襲った豪雨は、弘前市をはじめ各地で大きな被害、なかでも岩木町百沢で蔵助沢の鉄砲水により死者 22 名、負傷者 45 名と局地災害では、県水害史上最大の被害となった。 津軽地方の大雨により、土洳川氾濫、小沢地区から平川合流点に至る 14.8 km の沿岸一帯被害、全壊流失 33 棟、半壊 29 棟、床上浸水 1,403 棟、床下浸水 2,072 棟、損害合計 46 億 6,459 万円								
昭和 52 年 8 月 5 日	集中豪雨により土洳川、寺沢川氾濫、特に寺沢川上流の溜池決壊により急激な増水、死者 9 名、負傷者 20 名、人命救助 344 名、全壊流失 12 棟、半壊 76 棟、床上浸水 1,943 棟、床下浸水 2,972 棟、損害合計 71 億 1,234 万円								
平成 3 年 9 月 28 日	台風 19 号の暴風により、組合管内で大きな被害を受けた。								
人的被害(名)		死 者	3			1			
		負傷者	2	5			1	1	
		軽傷	9	25	3	2	6	1	2
		合 計	14	30	3	3	6	2	3
		家屋 全 壊	26	18		3	3		1

		半 壊	270	169	71	48	49	17	13	1	
		一部損壊	4,948	668	402	351	210	152	60	44	
		合 計	5,244	855	473	402	262	169	74	45	
	損害額(万円)	建物関係	377,380	91,330	41,870	34,560	32,760	13,670	7,350	2,890	
平成 9 年 5 月 7 日 ～ 9 日		農林関係	2,415,705	609,866	265,371	572,995	47,362	157,030	335,423	71,666	
		合 計	2,793,085	701,196	307,241	607,555	80,122	170,700	342,773	74,556	
	発達した低気圧による風雨と目屋ダムの放水(最大放水量 792 m³／秒)により組合管内に大きな風雨被害を受けた。被害総額 3,237,640 千円										
		弘 前 市	住家－半壊 1 棟、1 部損壊 1 棟、床上浸水 1 棟、床下浸水 3 棟 浸水被害－水田 0.8a、りんご園 173ha、畑 2.5 a								
		岩 木 町	住家－床下浸水 1 棟、浸水被害－水田 32 a 岩木川沿地区 256 戸に避難勧告								
		相 馬 村	住家－床上浸水 5 棟、床下浸水 7 棟、浸水被害－水田 20 a 紙漉沢、五所地区 39 戸に避難指示								
		大 鰐 町	宿川原橋損壊、虹貝地区道路陥没								
		藤 崎 町	浸水被害－りんご園 67ha								
		碓ヶ関村	土砂崩壊、林道決壊								
		西目屋村	村内電話不通 435 回線								
平成 25 年 9 月 16 日	台風 18 号の影響により、県内は猛烈な雨に見舞われ、降り始めからの総雨量(気象庁の観測データ)は、大鰐町で 214 ミリ、弘前市で 202 ミリ、平川市で 201 ミリ、黒石市で 188 ミリを記録し、河川の氾濫や土砂崩れ、住宅の浸水、りんご園地等の浸水など津軽地方に甚大な被害をもたらした。										
平成 28 年 4 月 17 日	発達した低気圧による暴風により組合管内に大きな被害を受けた。										
			弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	大鰐町	板柳町	田舎館村	西目屋村	
	人的被害(名)	負傷者	重傷	1			1		1		
			軽傷								
			合 計	1			1		1		
	家屋・農業施設被害(棟)	全 壊	42	14	14	22	14	2	7		
		半 壊	22	18		16	18	3	9		
		一部損壊	166	7	79	99	7	31	54		
		合 計	230	39	93	137	39	36	70		
		損害額(万円)	5,098	118	1,756	2,133	1,069	354	1,576	0	
	令和 2 年 9 月 2 日	発達した積乱雲により弘前市観測史上最大となる、1 時間当たり 88 ミリの降水量を記録し、床上浸水 12 件、床下浸水 21 件、建物被害 1 件の被害をもたらした。									
令和 4 年 8 月 9 日	前線の影響で津軽地方を中心に朝から激しい雨が断続的に降り、弘前市岳地方などで午後 8 時までの日降水量が 252.5 ミリの観測史上最大を記録した。岩木川と西目屋村の大秋川が氾濫危険水位を超え、管内で床上浸水 2 棟、床下浸水 7 棟の被害をもたらした。										

歴 代 消 防 長 等

(令和8年4月1日現在)

※各表の階級欄は就任時の階級

弘前地区消防事務組合消防長

旧 弘 前 市 消 防 本 部 S24. 4. 1～S46. 3. 31

旧弘前地区消防事務組合 S46. 4. 1～H25. 6. 30

新弘前地区消防事務組合 H25. 7. 1～

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 長	岩 淵 勉	S24. 4. 27		弘前市長兼任
2代	消 防 司 令 長	石 川 源 太	S24. 5. 31	S29. 2. 19	
3代	消 防 監 補	桑 田 善 太 郎	S29. 4. 1	S32. 10. 31	
4代	消 防 監	上 田 勝 夫	S32. 11. 1	S37. 7. 8	
5代	〃	伴 一 衛	S37. 7. 9	S39. 8. 17	
6代	〃	桑 田 貞 一	S39. 8. 18	S50. 9. 30	
7代	〃	福 井 正 男	S50. 10. 1	S55. 9. 30	(S55. 4. 1 消防正監)
8代	消 防 正 監	工 藤 富 蔵	S55. 10. 1	S56. 9. 30	
9代	〃	長 津 丈	S56. 10. 1	S60. 3. 31	
10代	〃	猪 股 清 市 郎	S60. 4. 1	H 元. 3. 31	
11代	〃	中 村 昭 雄	H 元. 4. 1	H 4. 3. 31	
12代	〃	石 戸 谷 一 弘	H 4. 4. 1	H 7. 3. 31	
13代	〃	相 馬 達 三	H 7. 4. 1	H12. 3. 31	
14代	〃	小 山 内 司	H12. 4. 1	H14. 3. 31	
15代	〃	成 田 文 英	H14. 4. 1	H19. 3. 31	
16代	〃	尾 崎 善 造	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
17代	〃	齋 藤 則 明	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
18代	〃	小 田 桐 伸 一	H21. 4. 1	H23. 3. 31	
19代	〃	木 村 誠 二	H23. 4. 1	H26. 3. 31	
20代	〃	福 士 文 敏	H26. 4. 1	H30. 3. 31	
21代	〃	三 浦 良 樹	H30. 4. 1	H31. 3. 31	
22代	〃	長 尾 幸 喜	H31. 4. 1	R4. 3. 31	
23代	〃	中 村 康 司	R 4. 4. 1	R7. 3. 31	
24代	〃	石 岡 悟	R 7. 4. 1	R8. 3. 31	
25代	〃	菊 地 正 造	R 8. 4. 1	在職中	

旧黒石地区消防事務組合消防長

旧黒石町消防本部 S27. 4. 1～S29. 6. 30
旧黒石市消防本部 S29. 7. 1～S46. 3. 31
旧黒石地区消防事務組合 S46. 4. 1～H25. 6. 30

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令	岡崎良雄	S27. 4. 1	S33. 3. 31	
2代		鳴海清四郎	S33. 4. 1	S33. 8. 9	黒石市助役兼任
3代		高樋竹次郎	S33. 8. 10	S47. 3. 9	黒石市長、管理者兼任
4代	消防監	角田壮一	S47. 3. 10	S54. 7. 31	
5代	〃	山口勇蔵	S54. 8. 1	S56. 3. 31	
6代	〃	田中寿	S56. 4. 1	S60. 3. 31	
7代	〃	岡崎俊司	S60. 4. 1	H 2. 3. 31	
8代	〃	中村民蔵	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	
9代	〃	工藤龍明	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
10代	〃	高樋浅光	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
11代	〃	工藤茂春	H 7. 4. 1	H 8. 3. 31	
12代	〃	佐藤信男	H 8. 4. 1	H13. 3. 31	
13代	〃	盛鐘治	H13. 4. 1	H16. 3. 31	
14代	〃	中村寿	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
15代	〃	森勇一	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
16代	〃	丹羽仁吉	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
17代	〃	佐藤友昭	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
18代	〃	種市達男	H24. 4. 1	H25. 6. 30	

旧平川市消防本部消防長

旧平賀・尾上地区消防事務組合 S44. 4. 1～H10. 7. 2
旧平賀・尾上地区消防等事務組合 H10. 7. 3～H17. 12. 31
旧平川市消防本部 H18. 1. 1～H25. 6. 30

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防監	水木強二	S44. 4. 1	S53. 12. 6	平賀町長
2代	〃	原田忠太郎	S53. 12. 7	S61. 12. 6	〃
3代	〃	奈良蓮雄	S61. 12. 8	H 2. 2. 21	〃
4代	〃	長内精四郎	H 2. 2. 22	H 3. 3. 31	
5代	〃	菊池今朝男	H 3. 4. 1	H 3. 8. 15	
6代	〃	木村丞	H 3. 8. 16	H 5. 3. 31	
7代	〃	船越暁穂	H 5. 4. 1	H 8. 3. 31	
8代	〃	富谷正男	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
9代	〃	成田忠則	H10. 4. 1	H16. 3. 31	
10代	〃	三浦久	H16. 4. 1	H17. 12. 31	
	消防司令長	稲葉良三	H18. 1. 1	H18. 3. 31	職務代理者（次長）
11代	消防監	菊池吉郎	H18. 4. 1	H22. 3. 31	
12代	消防司令長	駒井祐正	H22. 4. 1	H25. 6. 30	

旧板柳町消防本部消防長

旧板柳町消防本部 S42. 4. 1～H25. 6. 30

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代		木村定吉	S42. 4. 1	S42. 4. 29	板柳町長
2代		竹浪春夫	S42. 4. 30	S62. 4. 29	〃
3代		木村章一	S62. 4. 30	H 元.	〃
4代	消防監	阿保小東	H 元. 9. 1	H 2. 3. 31	署長兼任
5代	〃	三浦得三郎	H 5. 4. 1	H11. 3. 31	
6代	〃	竹内秀次	H11. 4. 1	H15. 3. 31	
7代	〃	三上壽満	H15. 4. 1	H17. 3. 31	
8代	〃	三上秀治	H17. 4. 1	H21. 3. 31	
9代	消防司令長	中村徹	H21. 4. 1	H24. 3. 31	
10代	〃	阿保久	H24. 4. 1	H25. 6. 30	

弘前地区消防事務組合消防本部消防次長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 司 令	佐 井 留 太 郎	S24. 5. 31	S27. 3. 2	
2代	消 防 司 令 長	小 向 清 之 助	S27. 3. 3	S32. 10. 31	
3代	〃	対 馬 庄 一	S32. 11. 11	S37. 4. 8	
4代	〃	中 村 忠 治	S37. 4. 9	S42. 9. 30	
5代	消 防 司 令	工 藤 富 蔵	S42. 10. 1	S43. 9. 30	
6代	〃	奈 良 正 美	S43. 10. 1	S44. 9. 27	
7代	〃	工 藤 富 蔵	S44. 10. 1	S44. 11. 30	
8代	消 防 司 令 長	福 井 正 男	S44. 12. 1	S50. 9. 30	
9代	〃	工 藤 富 蔵	S50. 10. 1	S52. 3. 31	
10代	〃	桜 庭 達 三	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
11代	〃	工 藤 富 蔵	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
12代	〃	宮 崎 孝 司	S55. 10. 1	S59. 3. 31	
13代	〃	竹 内 實	S59. 4. 1	S63. 3. 31	
14代	〃	西 沢 勝 三	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
15代	〃	木 村 悟	H 2. 4. 1	H 5. 3. 31	
16代	〃	相 馬 達 三	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
17代	〃	田 村 勝 照	H 7. 4. 1	H11. 3. 31	
18代	消 防 監	佐 藤 正 蔵	H11. 4. 1	H14. 3. 31	
19代	消 防 司 令 長	猪 股 進 三	H14. 4. 1	H16. 3. 31	(H15. 4. 1 消防監)
20代	消 防 監	笹 田 将 良	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
21代	〃	斎 藤 伸 夫	H18. 4. 1	H20. 3. 31	
22代	〃	小 田 桐 伸 一	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
23代	〃	秋 元 裕	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
24代	〃	木 村 誠 二	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
25代	〃	佐 藤 健 治	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
26代	〃	下 山 俊 光	H24. 4. 1	H26. 3. 31	
27代	〃	種 市 達 男	H26. 4. 1	H27. 3. 31	
28代	〃	阿 保 弘 毅	H27. 4. 1	H29. 3. 31	
29代	〃	三 浦 良 樹	H29. 4. 1	H30. 3. 31	
30代	〃	長 尾 幸 喜	H30. 4. 1	H31. 3. 31	
31代	〃	川 村 勝 明	H31. 4. 1	R 3. 3. 31	
32代	〃	中 村 康 司	R 3. 4. 1	R 4. 3. 31	
33代	〃	三 浦 直 人	R 4. 4. 1	R 6. 3. 31	
34代	〃	石 岡 悟	R 6. 4. 1	R 7. 3. 31	
35代	〃	菊 地 正 造	R 7. 4. 1	R 8. 3. 31	
36代	〃	藤 田 茂 樹	R 8. 4. 1	在職中	(警防担当)
36代	〃	川 辺 貴 志	R 8. 4. 1	在職中	(総務担当)

方面本部長

弘前方面本部長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 監	福 士 文 敏	H25. 7. 1	H26. 3. 31	消防次長兼任
2代	〃	工 藤 弥 司 広	H26. 4. 1	H27. 3. 31	弘前消防署長兼任

黒石方面本部長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 監	種 市 達 男	H25. 7. 1	H26. 3. 31	消防次長兼任
2代	〃	内 山 進 一 郎	H26. 4. 1	H27. 3. 31	黒石消防署長兼任

平川方面本部長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 司 令 長	石 田 英 造	H25. 7. 1	H26. 3. 31	消防次長兼任
2代	消 防 監	阿 保 弘 毅	H26. 4. 1	H27. 3. 31	平川消防署長兼任

板柳方面本部長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 司 令 長	阿 保 久	H25. 7. 1	H27. 3. 31	板柳消防署長兼任 (H26. 4. 1 消防監)

旧黒石地区消防事務組合消防本部消防次長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代		角 田 壮 一	S39. 1. 1	S46. 3. 31	黒石市助役兼任
2代	消 防 司 令 長	岩 谷 克 己	S51. 4. 1	S55. 3. 31	
3代	〃	工 藤 龍 明	H元 4. 1	H 4. 3. 31	
4代	〃	高 樋 浅 光	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
5代	〃	工 藤 茂 春	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
6代	〃	佐 藤 信 男	H 7. 4. 1	H 8. 3. 31	警防課長兼任
7代	〃	坂 本 吉 雄	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
8代	〃	富 谷 勝 徳	H10. 4. 1	H11. 3. 31	署長兼任
9代	〃	高 田 正 志	H11. 4. 1	H12. 3. 31	〃
10代	〃	豊 卷 正 夫	H12. 4. 1	H13. 3. 31	心得・総務課長
11代	〃	中 村 寿	H13. 4. 1	H16. 3. 31	
12代	〃	森 勇 一	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
13代	〃	八 木 橋 兼 司	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
14代	〃	佐 藤 友 昭	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
15代	〃	種 市 達 男	H23. 4. 1	H24. 3. 31	総務課長兼任
16代	〃	内 山 進 一 郎	H24. 4. 1	H25. 6. 30	予防課長兼任

旧平川市消防本部消防次長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 司 令 長	中 畑 忠 三	S44. 4. 1	S48. 3. 31	署長兼任
2代	〃	古 川 清 孝	S48. 4. 1	S49. 3. 31	〃
3代	〃	工 藤 専 次 郎	S49. 4. 1	S51. 6. 30	〃
4代	消 防 司 令	船 水 永 一 郎	S51. 7. 1	S54. 3. 31	〃
5代	消 防 司 令 長	水 木 二 郎	S54. 4. 1	S55. 3. 31	〃
6代	〃	阿 部 貞 吉	S55. 4. 1	S57. 3. 31	〃
7代	〃	大 川 隆 三	S57. 4. 1	S59.12. 31	〃
8代	〃	三 浦 孝 利	S60. 1. 1	S61. 3. 31	〃
9代	〃	長 内 精 四 郎	S61. 4. 1	H 2. 2. 22	〃
10代	〃	菊 池 今 朝 男	H 2. 2. 23	H 3. 3. 31	
11代	〃	工 藤 文 夫	H 3. 4. 1	H 8. 3. 31	
12代	〃	工 藤 栄 造	H 8. 4. 1	H14. 3. 31	
13代	〃	山 本 一 雄	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
14代	〃	稲 葉 良 三	H16. 4. 1	H19. 3. 31	
15代	〃	齋 藤 満 郎	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
16代	〃	山 口 眞 一	H20. 4. 1	H22. 3. 31	
17代	消 防 司 令	山 口 勇 一	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
18代	〃	工 藤 義 昭	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
19代	〃	石 田 英 造	H24. 4. 1	H25. 6. 30	

旧板柳町消防本部消防次長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代		工 藤 信 一	S42. 4. 1	S42. 8. 31	総務課長兼任
2代		成 田 勝 俊	S42. 9. 1	S46. 3. 31	署長兼任
3代		桜 庭 敏 男	S46. 4. 1	S52. 3. 31	〃
4代		内 山 富 雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	〃
5代		中 村 忠 次 郎	S54. 4. 1	S60. 3. 31	〃
6代	消 防 司 令 長	阿 保 小 東	S60. 4. 1	H 元. 8. 31	〃
7代	〃	竹 内 秀 次	H 5. 4. 1	H11. 3. 31	〃
8代	〃	佐 藤 廣 美	H11. 4. 1	H16. 3. 31	〃
9代	〃	中 村 徹	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
10代	消 防 司 令	田 中 諭	H21. 4. 1	H22. 6. 30	署長兼任
11代	〃	阿 保 久	H22. 7. 1	H24. 3. 31	
12代	〃	三 橋 一 徳	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
13代	〃	村 上 毅	H25. 4. 1	H25. 6. 30	署長兼任

弘前消防署長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 司 令 長	小 向 清 之 助	S24. 5. 31	S27. 3. 2	
2代	消 防 監 補	桑 田 善 太 郎	S32. 5. 1	S32. 10. 31	消防長兼任
3代	消 防 監	上 田 勝 夫	S32. 11. 1	S37. 7. 8	〃
4代	〃	伴 一 衛	S37. 7. 9	S39. 8. 17	〃
5代	〃	桑 田 貞 一	S39. 8. 18	S42. 9. 30	〃
6代	消 防 司 令 長	中 村 忠 治	S42. 10. 1	S43. 9. 30	
7代	〃	福 井 正 男	S43. 10. 1	S44. 11. 30	
8代	〃	工 藤 富 蔵	S44. 12. 1	S50. 9. 30	
9代	〃	白 取 嘉 四 雄	S50. 10. 1	S52. 3. 31	
10代	〃	工 藤 富 蔵	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
11代	〃	白 取 嘉 四 雄	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
12代	〃	建 部 清 五 郎	S55. 10. 1	S63. 3. 31	
13代	〃	工 藤 嘉 久	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
14代	〃	鈴 木 督 朗	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	
15代	〃	佐 藤 正 蔵	H 4. 4. 1	H10. 3. 31	
16代	〃	斎 藤 昭 雄	H10. 4. 1	H14. 3. 31	
17代	消 防 監	笹 田 将 良	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
18代	〃	斎 藤 伸 夫	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
19代	〃	工 藤 治	H18. 4. 1	H20. 3. 31	
20代	消 防 司 令 長	長 谷 川 芳 範	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
21代	消 防 監	成 田 裕 太 郎	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
22代	〃	佐 藤 健 治	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
23代	〃	久 保 豊	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
24代	〃	福 士 文 敏	H24. 4. 1	H25. 6. 30	
25代	〃	工 藤 弥 司 広	H25. 7. 1	H27. 3. 31	方面本部長兼任
26代	〃	一 町 田 誠	H27. 4. 1	H27. 10. 29	
27代	〃	阿 保 弘 毅	H27. 10. 30	H27. 11. 30	消防次長兼任
28代	〃	三 浦 良 樹	H27. 12. 1	H29. 3. 31	
29代	〃	長 尾 幸 喜	H29. 4. 1	H30. 3. 31	消防次長兼任
30代	〃	工 藤 耕 三	H30. 4. 1	H31. 2. 11	消防次長兼任
31代	〃	長 尾 幸 喜	H31. 2. 12	H31. 3. 31	消防次長兼任
32代	〃	一 戸 治	H31. 4. 1	R 3. 3. 31	消防次長兼任
33代	〃	三 浦 直 人	R 3. 4. 1	R 4. 3. 31	消防次長兼任
34代	〃	石 田 純	R 4. 4. 1	R 5. 3. 31	消防次長兼務
35代	〃	三 浦 牧 也	R 5. 4. 1	R 6. 3. 31	消防次長兼務
36代	〃	菊 地 正 造	R 6. 4. 1	R 7. 3. 31	消防次長兼務
37代	〃	藤 田 茂 樹	R 7. 4. 1	R 8. 3. 31	消防次長兼務
38代	〃	阿 保 泰 夫	R 8. 4. 1	在職中	消防次長兼務

東消防署長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 司 令 長	白 取 嘉 四 雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
2代	〃	建 部 清 五 郎	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
3代	〃	土 岐 春 雄	S55. 10. 1	S58. 3. 31	
4代	〃	工 藤 嘉 久	S58. 4. 1	S63. 3. 31	
5代	〃	鈴 木 督 朗	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
6代	〃	赤 石 光 雄	H 2. 4. 1	H 3. 3. 31	
7代	〃	小 山 亮	H 3. 4. 1	H 4. 3. 31	
8代	〃	山 田 俊 昭	H 4. 4. 1	H 8. 3. 31	
9代	〃	斎 藤 昭 雄	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
10代	〃	佐 藤 正 蔵	H10. 4. 1	H11. 3. 31	
11代	〃	小 山 内 国 晴	H11. 4. 1	H12. 3. 31	
12代	〃	山 本 正 弘	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
13代	〃	猪 股 進 三	H13. 4. 1	H14. 3. 31	
14代	〃	斎 藤 伸 夫	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
15代	〃	工 藤 昇	H16. 4. 1	H20. 3. 31	(H18. 4. 1 消防監)
16代	〃	成 田 裕 太 郎	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
17代	〃	佐 藤 健 治	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
18代	〃	成 田 康 晴	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
19代	消 防 監	福 士 文 敏	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
20代	消 防 司 令 長	三 上 吾 郎	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
21代	消 防 監	工 藤 弥 司 広	H25. 4. 1	H25. 6. 30	
22代	〃	阿 保 弘 毅	H25. 7. 1	H26. 3. 31	
23代	〃	一 町 田 誠	H26. 4. 1	H27. 3. 31	
24代	〃	村 山 潤 一	H27. 4. 1	H29. 3. 31	
25代	〃	山 本 新 次	H29. 4. 1	H30. 3. 31	
26代	〃	川 村 勝 明	H30. 4. 1	H31. 3. 31	
27代	〃	中 村 康 司	H31. 4. 1	R 3. 3. 31	
28代	〃	石 田 純	R 3. 4. 1	R 4. 3. 31	
29代	〃	三 浦 牧 也	R 4. 4. 1	R 5. 3. 31	
30代	〃	石 岡 悟	R 5. 4. 1	R 6. 3. 31	
31代	〃	藤 田 茂 樹	R 6. 4. 1	R 7. 3. 31	
32代	〃	中 村 順 司	R 7. 4. 1	在職中	

黒石消防署長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 司 令	岡 崎 良 雄	S27. 4. 1	S33. 3. 31	消防長兼任
2代	〃	工 藤 薫 三	S33. 4. 3	S38. 12. 31	
3代		角 田 壮 一	S39. 1. 1	S39. 3. 19	助役兼任
4代	消 防 司 令	田 村 源 五 郎	S39. 3. 20	S42. 9. 30	
5代		角 田 壮 一	S42. 10. 1	S43. 3. 31	助役兼任
6代	消 防 司 令 長	旗 屋 正 三	S43. 4. 1	S44. 11. 30	
7代	〃	盛 重 徳	S44. 12. 1	S49. 3. 31	
8代	消 防 監	角 田 壮 一	S49. 4. 1	S54. 7. 31	消防長兼任
9代	〃	山 口 勇 蔵	S54. 8. 1	S55. 3. 31	〃
10代	消 防 司 令 長	岩 谷 克 己	S55. 4. 1	S62. 3. 31	
11代	〃	高 樋 浅 光	S62. 4. 1	H 4. 3. 31	
12代	〃	工 藤 茂 春	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
13代	〃	佐 藤 信 男	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
14代	〃	坂 本 吉 雄	H 7. 4. 1	H 8. 3. 31	
15代	〃	富 谷 勝 徳	H 8. 4. 1	H11. 3. 31	消防次長兼任
16代	〃	高 田 正 志	H11. 4. 1	H12. 3. 31	〃
17代	〃	中 村 寿	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
18代	〃	福 士 良 衛	H13. 4. 1	H16. 3. 31	
19代	〃	豊 卷 正 夫	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
20代	〃	佐 藤 昭 秀	H18. 4. 1	H21. 3. 31	
21代	〃	今 清 治	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
22代	〃	山 本 茂 夫	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
23代	〃	相 馬 義 春	H23. 4. 1	H25. 3. 31	
24代	〃	村 山 潤 一	H25. 4. 1	H26. 3. 31	
25代	消 防 監	内 山 進 一 郎	H26. 4. 1	H29. 3. 31	方面本部長兼任 (H27. 4. 1 方面本部長兼任解除)
26代	〃	工 藤 耕 三	H29. 4. 1	H30. 3. 31	
27代	〃	中 村 康 司	H30. 4. 1	H31. 3. 31	
28代	〃	毛 内 和 幸	H31. 4. 1	R 2. 3. 31	
29代	〃	岩 谷 和 仁	R 2. 4. 1	R 3. 3. 31	
30代	〃	今 教 生	R 3. 4. 1	R 4. 3. 31	
31代	〃	山 田 勝 栄	R 4. 4. 1	R 6. 3. 31	
32代	〃	阿 保 泰 夫	R 6. 4. 1	R 8. 3. 31	
33代	〃	西 沢 和 彦	R 8. 4. 1	在職中	

平川消防署長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 司 令 長	中 畑 忠 三	S44. 4. 1	S48. 3. 31	消防次長兼任
2代	〃	古 川 清 孝	S48. 4. 1	S49. 3. 31	〃
3代	〃	工 藤 専 次 郎	S49. 4. 1	S51. 6. 30	〃
4代	消 防 司 令	船 水 永 一 郎	S51. 7. 1	S54. 3. 31	〃
5代	消 防 司 令 長	水 木 二 郎	S54. 4. 1	S55. 3. 31	〃
6代	〃	阿 部 貞 吉	S55. 4. 1	S57. 3. 31	〃
7代	〃	大 川 隆 三	S57. 4. 1	S59. 12. 31	〃
8代	〃	三 浦 孝 利	S60. 1. 1	S61. 3. 31	〃
9代	〃	長 内 精 四 郎	S61. 4. 1	H 2. 2. 22	〃
10代	〃	相 馬 伊 佐 男	H 2. 2. 23	H 3. 3. 31	
11代	〃	工 藤 文 夫	H 3. 4. 1	H 5. 3. 31	消防次長兼任
12代	〃	工 藤 栄 造	H 5. 4. 1	H 8. 3. 31	
13代	〃	一 戸 武 二	H 8. 4. 1	H12. 3. 31	
14代	〃	福 士 順 蔵	H12. 4. 1	H14. 3. 31	
15代	〃	稲 葉 良 三	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
16代	〃	齋 藤 満 郎	H16. 4. 1	H19. 3. 31	
17代	〃	山 口 眞 一	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
18代	〃	山 口 勇 一	H20. 4. 1	H22. 3. 31	
19代	消 防 司 令	工 藤 義 昭	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
20代	〃	一 戸 武 彦	H23. 4. 1	H26. 3. 31	(H25. 7. 1 消防司令長)
21代	消 防 監	阿 保 弘 毅	H26. 4. 1	H27. 3. 31	方面本部長兼任
22代	〃	山 本 新 次	H27. 4. 1	H29. 3. 31	
23代	〃	山 口 金 彦	H29. 4. 1	H30. 3. 31	
24代	〃	一 戸 治	H30. 4. 1	H31. 3. 31	
25代	〃	神 孝 行	H31. 4. 1	R 2. 3. 31	
26代	〃	石 田 純	R 2. 4. 1	R 3. 3. 31	
27代	〃	三 浦 牧 也	R 3. 4. 1	R 4. 3. 31	
28代	〃	佐 藤 謙 治	R 4. 4. 1	R 6. 3. 31	
29代	〃	西 澤 真 悦	R 6. 4. 1	R 7. 3. 31	
30代	〃	長 内 優 二	R 7. 4. 1	在職中	

板柳消防署長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代		工 藤 信 一	S42. 4. 1	S42. 8. 31	総務課長兼任
2代		成 田 勝 俊	S42. 9. 1	S46. 3. 31	消防次長兼任
3代		桜 庭 敏 男	S46. 4. 1	S52. 3. 31	〃
4代		内 山 富 雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	〃
5代		中 村 忠 次 郎	S54. 4. 1	S60. 3. 31	〃
6代	消 防 司 令 長	阿 保 小 東	S60. 4. 1	H 2. 3. 31	〃
7代	〃	松 山 秀 雄	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	消防長心得兼任
8代	〃	会 津 武 志	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	〃
9代	〃	竹 内 秀 次	H 7. 4. 1	H11. 3. 31	消防次長兼任
10代	〃	佐 藤 廣 美	H11. 4. 1	H16. 3. 31	〃
11代	〃	会 津 静 男	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
12代	〃	田 中 諭	H21. 4. 1	H22. 3. 31	消防次長兼任
13代	〃	三 橋 一 徳	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
14代	〃	諏 訪 孝 栄	H23. 4. 1	H25. 3. 31	
15代	〃	村 上 毅	H25. 4. 1	H25. 6. 30	
16代	〃	阿 保 久	H25. 7. 1	H27. 3. 31	方面本部長兼任 (H26. 4. 1 消防監)
17代	〃	大 川 欽 三	H27. 4. 1	H29. 3. 31	(H28. 4. 1 消防監)
18代	〃	佐 藤 雅 幸	H29. 4. 1	H31. 3. 31	(H30. 4. 1 消防監)
19代	消 防 監	下 山 進	H31. 4. 1	R 2. 3. 31	
20代	〃	三 浦 直 人	R 2. 4. 1	R 3. 3. 31	
21代	司 令 長	櫻 庭 信 人	R 3. 4. 1	R 4. 3. 31	
22代	消 防 監	石 岡 悟	R 4. 4. 1	R 5. 3. 31	
23代	〃	藤 田 茂 樹	R 5. 4. 1	R 6. 3. 31	
24代	〃	西 沢 和 彦	R 6. 4. 1	R 8. 3. 31	
25代	〃	渡 邊 繁 隆	R 8. 4. 1	在職中	

旧弘前地区消防事務組合の沿革

年	月	状 況
昭和 24 年	4 月	弘前市大字元寺町に弘前市消防本部及び消防署開設 職員 34 名
昭和 26 年	8 月	弘前市大字本町へ消防庁舎落成、元寺町から消防本部、消防署移転する。
昭和 27 年	3 月	消防署を廃止し、消防本部の一本化を図る。
昭和 30 年	2 月	消防職員定数改正により職員 68 名となる。
昭和 32 年	5 月	弘前市消防署再設、弘前市大字松森町に松森町分署開設する。
昭和 33 年	4 月	消防職員定数改正により職員 79 名となる。
昭和 38 年	9 月	消防職員定数改正により職員 81 名となる。
昭和 39 年	8 月	救急車を購入し、弘前市消防署で救急業務を開始する。
昭和 40 年	1 月	弘前市消防本部及び消防署庁舎落成、電話交換機、一斉指令装置を設置する。
昭和 42 年	10 月	消防長兼署長制から専任署長制となる。
昭和 43 年	12 月	弘前市大字豊田字豊原に枡形分署庁舎落成、消防業務を開始する。
昭和 44 年	12 月	弘前市大字鳥町字鳥町に藤代分署庁舎落成、消防業務を開始する。
昭和 45 年	10 月	枡形分署に 20m 級スノーケル車配備
昭和 46 年	4 月	一市二町二村（弘前市、大鰐町、藤崎町、常盤村、碓ヶ関村）により弘前地区消防事務組合発足する。
		弘前市消防職員 106 名、車両等弘前市から弘前地区消防事務組合へ移管
	7 月	松森町分署に救急車配備、救急業務を開始する。
	8 月	松森町分署に化学消防ポンプ自動車配備
	10 月	広域消防業務を開始する。
		大鰐町大字大鰐字前田に南分署庁舎落成、消防業務を開始する。
		・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 10 名
		藤崎町大字水沼字浅田に北分署庁舎落成、消防業務を開始する。
		・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 12 名
		南分署碓ヶ関出張所（碓ヶ関村消防屯所借用）開設、消防業務を開始する。
		・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 7 名
昭和 47 年	2 月	南分署に救急車配備、救急業務を開始する。
	4 月	職員定数改正により職員 149 名となる。
	7 月	南分署、北分署に普通消防ポンプ自動車各 1 台配備
昭和 48 年	2 月	北分署に救急車配備、救急業務を開始する。
	4 月	中津軽郡一町二村（岩木町、相馬村、西目屋村）組合に加入
		職員定数改正により職員 169 名となる。
	6 月	西分署（岩木町消防屯所借用）開設、消防、救急業務を開始する。
		・水槽付消防ポンプ自動車、救急車配備、職員 12 名
		西分署目屋出張所（西目屋村消防屯所借用）開設、消防業務を開始する。
		・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 5 名

昭和 49 年	3 月	岩木町大字鳥井野字宮本に西分署庁舎落成移転する。
	7 月	弘前消防署に 35m 級はしご付消防ポンプ自動車配備
昭和 50 年	4 月	職員定数改正により職員 178 名となる。
	7 月	弘前地区消防事務組合に防災宣伝車配備（防災協会より寄贈）
昭和 51 年	8 月	南分署碓ヶ関出張所に救急車配備、救急業務を開始する。
昭和 52 年	1 月	弘前市大字外崎字豊田に東消防署庁舎落成
	4 月	職員定数改正により職員 182 名となる。 東消防署、消防、救急業務を開始する。 ・普通消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車、スノーケル車、救急車配備 職員 23 名 東消防署開設により 2 署 6 分署 2 出張所となる。
昭和 53 年	4 月	救助用訓練塔落成（東消防署構内）
	7 月	第 7 回全国消防救助技術大会県予選会開催（於東消防署）
	8 月	昭和 52 年 8 月の県下集中豪雨災害に際し、被害者の救援及び水防活動の功績により、消防庁長官より表彰状授与される。
	9 月	昭和 52 年 8 月の県下集中豪雨災害に際し、被害者の救援及び水防活動の功績により、内閣総理大臣より表彰状及び楯授与される。
	10 月	職員定数改正により職員 194 名となる。
昭和 54 年	4 月	職員定数改正により職員 200 名となる。
	8 月	弘前市からマイクロバス移管
	10 月	東北自動車道、青森 I C ～大鰐弘前 I C 供用開始に伴い、消防、救急業務を開始する。
昭和 55 年	9 月	弘前消防署西分署目屋出張所を弘前消防署目屋分署に、東消防署南分署碓ヶ関出張所を東消防署碓ヶ関分署に改称 碓ヶ関村大字碓ヶ関字鯨森に碓ヶ関分署庁舎落成移転（碓ヶ関村消防屯所と合同使用）
	10 月	職員定数改正により職員 201 名となる。 東北自動車道、大鰐弘前 I C ～碓ヶ関 I C 供用開始に伴い、消防、救急業務を開始する。
昭和 57 年	1 月	東消防署松森町分署廃止 弘前市大字小友字神原に西北分署庁舎落成、消防、救急業務を開始する。 ・水槽付消防ポンプ自動車、救急車、広報連絡車配備 職員 10 名 目屋分署、碓ヶ関分署に広報連絡車配備
昭和 58 年	8 月	目屋分署救急業務を開始する。
昭和 61 年	3 月	大鰐町大字蔵館字金坂に南分署庁舎落成移転
	7 月	東北自動車道全線開通に伴い、十和田 I C まで所管となる。
	12 月	東消防署に 30m 級はしご付消防自動車配備（4WS） 救急医療情報システム運用開始する。
昭和 62 年	4 月	消防本部の組織規則改正により警防課通信指令室発足 室長ほか 10 名

	11 月	東消防署に救助工作車配備
昭和 63 年	4 月	通信指令室に通信第一係、通信第二係を設ける。
	12 月	藤代分署庁舎新築
平成元年	4 月	職員定数改正により職員 207 名となる。
平成 2 年	10 月	東北自動車道小坂 I C 開通に伴い、小坂 I C まで所管となる。
平成 3 年	2 月	枅形分署庁舎新築（2 月業務開始）
	4 月	職員定数改正により職員 214 名となる。
	11 月	枅形分署に救急車を配備、救急業務を開始する。
平成 4 年	4 月	職員定数改正により職員 226 名となる。
平成 5 年	3 月	弘前消防署に高規格救急自動車配備
平成 6 年	3 月	弘前消防署に 40m 級はしご付消防自動車配備
	4 月	職員定数改正により職員 247 名となる。
平成 7 年	3 月	枅形分署に小型動力ポンプ付水槽車配備
平成 8 年	3 月	東消防署に高規格救急自動車配備
	4 月	職員定数改正により職員 256 名となる。
平成 9 年	4 月	藤代分署に救急車を配備、救急業務を開始する。 職員定数改正により職員 268 名となる。
		弘前消防署及び東消防署に救急第一係、救急第二係を新設
平成 10 年	4 月	消防本部の組織規則改正により消防本部総務課「庶務係」を「総務係」に改める。 消防署組織規程改正により分署の「消防係」を「消防第一係、消防第二係」に改める。
		北分署に高規格救急自動車配備
平成 11 年	1 月	目屋分署庁舎新築（4 月業務開始）
	3 月	消防本部・弘前消防署仮設消防庁舎での業務開始
	5 月	東消防署に救助工作車Ⅱ型配備
平成 12 年	3 月	職員定数改正により職員 270 名となる。
	4 月	女性消防吏員採用
		西分署に高規格救急自動車配備
平成 13 年	2 月	消防本部、弘前消防署新消防庁舎での業務開始
	4 月	消防本部の組織規則改正により「通信指令室」を「通信指令課」に改める。
	4 月	南分署に高規格救急自動車配備
	12 月	弘前消防署に救助工作車Ⅱ型配備
平成 14 年	2 月	碓ヶ関分署に高規格救急自動車配備
	12 月	枅形分署に高規格救急自動車配備
平成 15 年	1 月	消防本部組織規則改正により消防本部各課に係長兼務の主幹を設ける。
	4 月	消防本部組織規則改正により消防本部警防課に救急救助係を新設
平成 16 年	4 月	消防署組織規程改正により弘前消防署及び東消防署の救急係を救急救助係に改め、主幹兼警防係長の兼務を解除し新たに、警防係、予防係、救急救助係に専任主幹を配置

平成 17 年	1 月	東消防署にはしご付消防自動車（30m級）を更新配備
	3 月	藤代分署に高規格救急自動車配備
	3 月	市町村合併に伴い、3 月 27 日をもって藤崎町及び常盤村が脱退しその区域をもって、3 月 28 日から藤崎町が加入し、構成市町村が一市三町三村となる。
	4 月	消防本部組織規則改正により消防本部各課に課長補佐を設ける。
平成 18 年	1 月	市町村合併に伴い、平成 17 年 12 月 31 日をもって碓ヶ関村が脱退し、平成 18 年 1 月 1 日から平川市（旧碓ヶ関村の区域に限る）が加入し、構成市町村が二市三町二村となる。
	2 月	市町村合併に伴い、2 月 26 日をもって弘前市、岩木町及び相馬村が脱退し、その区域をもって、2 月 27 日から弘前市が加入し、構成市町村が二市二町一村となる。
平成 19 年	3 月	西北分署に高規格救急自動車配備
	4 月	消防署組織規程改正により弘前消防署及び東消防署の救急救助係を救急係に、警防係を警防救助係に改め、新たに総務係を新設し専任主幹を配置 藤代分署、西分署、枅形分署、南分署及び北分署の消防係を警防係に改め、新たに予防救急係を新設し、各分署に消防主幹を設ける。
平成 20 年	3 月	目屋分署に高規格救急自動車配備
	7 月	弘前地区消防事務組合に防火指導車配備（防災協会より寄贈）
平成 22 年	4 月	消防本部組織規則改正により「警防課 警防係」を「警防課 警防救助係」に、「警防課 救急救助係」を「警防課 救急係」に改める。
	12 月	弘前消防署に指揮隊車配備
平成 23 年	4 月	消防署組織規程改正により、分署の「主幹」を「副分署長」に改める。
	11 月	西分署新消防庁舎での業務開始（平成 24 年 4 月 1 日全面供用開始）
平成 24 年	9 月	弘前消防署に高規格救急車を更新配備（J A 共済より寄贈） 西分署に資機材搬送車配備（国有財産等無償使用）
	3 月	西北分署に燃料補給車配備（国有財産等無償使用）

旧黒石地区消防事務組合の沿革

(旧黒石地区消防事務組合平成 24 年版消防年報から主な状況を抜粋)

年	月	状 況
昭和 27 年	4 月	黒石町消防本部・署開設、職員 7 名
昭和 29 年	7 月	町村合併により黒石市消防本部・署となる。
昭和 37 年	8 月	温湯分署開設、職員 7 名
昭和 44 年	7 月	黒石市消防庁舎新築（鉄筋コンクリート造 2 階建）
昭和 46 年	4 月	黒石市と田舎館村により黒石地区消防事務組合発足 消防本部 1、消防署 1、分署 1、職員 38 名（条例定数 57 名）
	10 月	田舎館分署開設
昭和 49 年	4 月	消防職員定数改正により職員 67 名となる。
昭和 52 年	4 月	消防職員定数改正により職員 77 名となる。
昭和 55 年	4 月	田舎館分署を田舎館消防署に昇格、1 本部、2 消防署、1 分署となる。 消防職員定数改正により職員 90 名となる。
昭和 55 年	12 月	温湯分署移転新築工事竣工、温湯分署を山形分署に名称変更 （鉄骨造平屋建 291.0 m ² ）
昭和 57 年	1 月	田舎館消防署車庫増築（鉄骨造平屋建 25.92 m ² ）
昭和 58 年	7 月	消防本部課制を施行する。
平成 6 年	10 月	消防職員定数改正により職員 95 名となる。
平成 7 年	10 月	黒石地区消防事務組合消防庁舎竣工（鉄筋コンクリート造 2 階建 2,958.83 m ² ）
	11 月	
平成 9 年	4 月	田舎館消防署竣工（鉄骨造平屋建 417.81 m ² ）
平成 12 年	1 月	黒石消防署に高規格救急車配備（日本損害保険協会から寄贈）
	4 月	田舎館消防署に水槽付消防ポンプ自動車（水－Ⅱ型）配備
	7 月	消防本部に通信指令課を置く。
	12 月	山形分署に広報車配備
平成 14 年	1 月	山形分署に水槽付消防ポンプ自動車（水－Ⅱ型）配備
平成 16 年	3 月	黒石消防署に化学消防ポンプ自動車（化－Ⅱ型）配備
	4 月	田舎館消防署に高規格救急車配備
	7 月	黒石消防署に高規格救急車配備（日本損害保険協会から寄贈） 田舎館消防署に広報車配備
平成 19 年	1 月	黒石消防本部に査察車配備
	4 月	山形分署に救急車（2 B 型）配備
平成 24 年	3 月	消防職員定数改正により職員 100 名となる。 黒石消防署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－B 型）配備
	10 月	（C A F S : 圧縮空気泡装置搭載）
	12 月	消防本部に連絡車配備 黒石消防署に救助工作車（Ⅱ型）配備

旧平川市消防本部の沿革

(旧平川市消防本部平成 24 年版消防年報から主な状況を抜粋)

年	月	状 況
昭和 44 年	4 月	平賀・尾上地区消防事務組合消防本部及び平賀消防署開設 職員 36 名（条例定数 38 名）
	10 月	尾上分署開設
昭和 45 年	4 月	消防職員定数改正により職員 41 名となる。
昭和 47 年	4 月	消防職員定数改正により職員 44 名となる。
平成 2 年	2 月	平賀・尾上地区消防事務組合消防庁舎竣工（鉄筋コンクリート造 2 階建） 消防本部課制を施行する。 平賀消防署と尾上分署を廃止、名称を平賀尾上消防署とする。
平成 4 年	4 月	消防職員定数改正により職員 46 名となる。
平成 5 年	4 月	消防職員定数改正により職員 48 名となる。
平成 6 年	4 月	消防職員定数改正により職員 50 名となる。
平成 7 年	2 月	水槽付消防ポンプ自動車を配備
	4 月	消防職員定数改正により職員 54 名となる。
	12 月	救助工作車を配備
平成 8 年	4 月	消防職員定数改正により職員 58 名となる。 勤務制度を 2 部制から 3 部制とする。 高規格救急車を配備
平成 9 年	4 月	消防職員定数改正により職員 62 名となる。 消防本部 2 課（総務課、予防課）から 3 課（総務課、予防課、警防課）とする。
	10 月	
平成 10 年	3 月	平賀・尾上地区消防事務組合消防署庁舎増築
	4 月	救急車（2 B 型）配備（J A 共済より寄贈）
	7 月	消防職員定数改正により職員 65 名となる。
平成 11 年	4 月	「平賀・尾上地区消防等事務組合」に名称を改める。 消防職員定数改正により職員 68 名となる。
平成 13 年	4 月	消防署通信係を消防本部通信指令室とする。
	9 月	消防本部通信指令室を消防署通信指令室とする。
平成 17 年	6 月	化学消防ポンプ自動車を配備
平成 18 年	1 月	指揮車を配備 平川市消防本部・平川市消防署発足
平成 19 年	1 月	広報 2 号車を配備
平成 20 年	12 月	消防ポンプ自動車を配備
平成 22 年	10 月	高規格救急車を配備（日本損害保険協会より寄贈） 広報 1 号車を配備

旧板柳町消防本部の沿革

(旧板柳町消防本部平成 24 年版消防年報から主な状況を抜粋)

年 月	状 況
昭和 42 年 4 月	板柳町消防本部及び板柳町消防署開設 職員 16 名
昭和 50 年 12 月	板柳町消防庁舎竣工（鉄骨造 2 階建） 職員 30 名
昭和 52 年 4 月	板柳少年消防クラブ結成
昭和 54 年 11 月	板柳町少年婦人防火委員会発足（後に板柳町幼少年婦人防火委員会に変更） 板柳婦人防火クラブ結成
昭和 60 年 1 月	幼年消防クラブ結成
平成 元 年 5 月	資機材搬送車配備
平成 2 年 5 月	司令車配備
平成 4 年 8 月	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）配備（損害保険協会より寄贈）
平成 9 年 12 月	救急車（2 B 型）配備
平成 15 年 2 月	高規格救急車配備
平成 21 年 9 月	消防ポンプ自動車配備（C D - I 型、C A F S : 圧縮空気泡装置搭載） 消防職員定数 38 名

消 防 年 報

～令和 7 年版～

編 集：弘前地区消防事務組合消防本部 総務課
所在地：〒036-8203 青森県弘前市大字本町 2 番地 1
TEL：0172-32-5102
FAX：0172-33-9117